滿洲日報
十月十三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 滿洲日報株式會社

對支外交の轉換策は徐に講ずるのが可い

排日直接行動は支那側で彈壓

けふ來連の有吉駐支公使談

國民政府への國書捧呈の儀を滯りなく了つた駐支新任全權公使有吉明氏は北平における外交團と交驩並に公使館事務の打合せの爲め赴燕することゝなり、せい子夫人同伴、三等書記官岡崎勝男氏、一等通譯官有野學氏外數名の隨員を伴ひ十三日午前上海より入港の奉天丸で來連した、美しく分けられた頭髮、スマートな背廣、それに洗練された外交官らしき應接、サロンにおいて有吉公使は終始晴やかに笑を浮べつゝ記者團に語る

北平行きの目的は外交團への挨拶廻りだ、從つて大連は十六日の長平丸ですぐ立つつもり、奉天、新京へは又日を改め好い機會を見て挨拶に來る考へだ

北平には 約一週間居つて再び上海に歸つた上で赴任前よりの豫定のプログラム通り一度南京に行く、滿洲國承認に對する南支の情勢は何といつて好いか、まあ例へれば大浪が打つた後だけにまだいつまでも小浪が打つて漸次靜まるのを待つより仕方あるまい、南京政府としても今度程大きな浪を受けた事は無かつたに違ひない、排日に對しては直接行動は政府筋の彈壓によつて大分靜まつたやうだ、懸念された九月十八日も平穩に過し得た、とにかく排日彈壓には當局者として誠意をもつてやつてゐるのは事實だ、しかし日貨がドン／＼入荷するところ迄は行つてゐない、蔣介石一派の藍衣社運動は問題でない、あんなに大袈裟に傳へられてゐるが、全然ウソだ、とにかく色々な

デマが飛 ぶので實はどつちにとつても迷惑な事だ、リットン卿の報告書に對する意見も區々で南京政府外交部長は好い點のみを認めて贊成してゐるやうだが意見書は出さぬ方針で在ジユネーヴの委員に訓令を發するとかいふ話だが、とにかくハツキリは知らない、南京政府の對日感情は別に變つたとは認めまいが公私共に愉快な氣持で自分なぞも仕事が出來さうだ宋子文が自分に面會に來たのは自分の南京行に對する答禮で別に日支外交交渉の局面轉換に關し重要な協議なぞ遂げやしない、いづれにしてもこの際進んでよき等か對策が生れるかも知れない同じ意味で上海の紡績界でも色々

轉換策を 講じたいが現在日本としてこちらから口を切り出すのは變だ、泰然自若としてゐれば可いと思ふ、次に滿洲國の關稅問題殊に撫順炭の輸入稅課稅が滿鐵邊りでも問題にしてゐるやうだが自分の意見では自然の成行に任すより仕方ない、當分已むを得ない、とにかく事變の後だから色々なゴタ／＼が起るのは當然だ、撫順炭煙臺に關する條約なんて詳しく調べてゐないが、以上は常識として考へたものだ、何分一つの國が生れたんだから、とにかく自然何

課稅に關 し陳情に來たが缺目だつたぢやないか、とにかくドサクサの場合で徐々に治めて行くより外ない、滿鐵として抗議するか知れぬが自分としては意見の發表外だ、細い條約の事なぞは公使館の方で調査してゐると思ふ、自分は全然しらべて居ない、上海紡績工場の滿洲移轉說、二億五千圓を費した上海紡績の工場をさう簡單には持つて來られまい、滿洲國外交總長謝介石氏が今夜來られるのなら敬意を表する、面識の間柄だし常にお會ひしたいと思つてゐた

岸壁には當局者と共に八田滿鐵副總裁、松本秘書並に旅大官民多數の出迎へ裡に上陸した【寫眞は有吉公使】

リットン報告書に 關東廳から意見書

あす武藤長官に報告

關東廳では外務省の通達により國際聯盟調査報告書中關東廳關係の事項につき意見を具陳すべき件の有無に關し外事、地方を始め關係各課において數日來晝夜兼行でコツピーの通讀に努めてゐるが、何分千三百頁に亘る浩瀚なるものなため意外に日子を要し十三日午後四時迄に讀了、水谷文書課長代理の手許まで意見書を取纏め林長官代理官閲の上同夜發奉天に攜行、十四日武藤長官に報告の上外務本省へ回附のはずである、聞くところによれば關東廳としては滿洲事件そのものには直接關係なく只問題は滿洲國の大連海關接收の件のみでそれとても外務省で充分事情を知悉してゐるので特にこれといふ報告內容はないらしい

法權撤廢準備に 法院構成法立案

近く渡日の 馮司法總長談

我國における司法制度視察のため十一月下旬渡日する馮司法部總長は滿洲國內の治外法權撤廢に關する重要使命をも帶びてゐるので、渡日に先立ち武藤全權と協議のため阿比留總務司長を伴ひ十一日午後一時三十四分着列車にて來奉、十二日午後三時全權府を訪れ武藤全權と長時間に亘つて重要談を遂げて、馮總長は大星ホテルにて語る

滿洲國政府は治外法權の撤廢を一日も早く望んでゐる、この實現を促進する下準備として既に監獄所の改築にも着手して居り又目下法院構成法の立案を急いでゐるが、渡日の上は極力日本の當路者と接衡するつもりであるが、この實現については充分自信は持つてゐる、しかし何分滿洲國は草創の際とて何かにつけ不完備なところがあるからこの點は先進國である貴國の實情をよく視察しこれを範として改革したいと思つてゐる、なほ裁判の公正を期するには立派な裁判技術を持つた司法官が必要であるから近く日本より權威ある司法官を招聘して指導の任に當つて頂きたいと思つてゐる

尚馮總長は十三日午後ヤマトホテルに武藤全權の招宴を張り同夜歸任の豫定である【奉天電話】

★★★★★★★

聯盟最惡の場合の 我海軍の方策

海軍大佐 中村重一氏講演

★★★★★★★

七日協和會館において開催した「講演と映畫の夕」に軍艦春日の中村重一大佐の爲せる「來る國際聯盟總會において最惡の場合（想像する）我海軍の方策」と題する講演要旨は左の如くである（文責在記者）

さて少し話が長くなつていけませんが戰爭に對する準備といふ事になりますと澤山あります、人も非常に澤山養成しなければなりますまい、之も急には出來ないのであります、飛行機に乘せるのにも數年かゝります、急に國際間の雲行が惡いからといつて養成し始めてもその時の用に立たない、軍艦の如きも大きな軍艦ならば特に急いでも三年かゝります、小さな驅逐艦でも一年はかゝります、却々急に役に立ちません、人の問題について思ひ出す事は

嘗て島村大將が鎭守府要港部に來られた時、[illegible]急には出來ないぞといふことを吾々見たいな者に迄もお話せられた事を記憶して居ります、人の養成は實に容易ではないのであります、さういふやうな人なり或は物質なり此等の準備を充分やらなければなりません、處がこの人なり物質なりは養成に經費がかゝるので海軍豫算は尨大になりませう、しかしその時の世界の情勢を見て[illegible]平として海軍豫算の膨脹を忍ばれるのが國民の一大義務だと考へるのであります、

例へば近頃の軍艦は御承知の通り油を焚いて居ります、燃料を焚いて居りますが、長門の如く大きな軍艦は高速力で走つて一日何百噸といふ油を一と晩に使つて了ふ、さういふ風に非常に消耗率が多いから充分平素から貯藏して置かなければなりません、燃料といふことは海軍の非常なる注意事項と申しますが、海軍で考へなければならない問題であります、

歐洲大戰中イギリスの海軍の一大危機といふ時期がありました、それは何であつたか、油が無くなつた時であります、何故油が減つたか、イギリス本國には油を産しません、皆ボルネオ、アメリカ等から輸入して居ますドイツの潛水艦の無限制潛航の爲に運送船を沈められましたから、あの有數なる大艦隊を以てしても軍港の中にメザシのやうに繋いで置かなければならなかつたのでありまして、全く飯がない腹が空いて了ふ所謂この御飯に行倒れになつて居ります處の饑えた人がありますが、あゝいふ風な恰好にイギリス海軍がなつたのであります、

之が歐洲大戰中のイギリスの一大危機の時代といつて居りますがさういふ時代に帝國海軍が遭遇しないとも限りません、從つてそれに對する不斷からの準備が必要であります、

なほこの近くの鞍山方面に大きな製鋼所を御建設になるといふ話を聞いて居りますが、この製鋼所なるものも海軍の問題と無論非常に密接な關係があると申さなければなりませんが、斯ういふ製鋼所或は日本に不足の輕金屬マグネシーム、ニッケル、アルミニウム等の工場、この工業の發展此等については海軍のみの力では行けませぬが、海軍は之が成立に充分力が注がなければならないのぢやないかと私は思ふのであります、

滿洲が新に承認せられまして、この天然資源の豐富の廣漠なる土地を吾々が開發するといふ機會に遭遇して居りますからして、この際特にこの方面に力を入れるといふことが必要でありまするとは今申上げました事で充分お解りだと思ひますが、誇り吾々から申しますと、滿洲における大連、之が國防上に對して直接間接的の非常なる價値を存してゐるといふことを茲に特に高唱して置きたいと考へるのであります、

意見書本文の飜譯は來る二十日迄に完成

けふ更に修正意見交換

【東京十三日發】リットン報告書に對する帝國政府の意見書はその後外務當局の手において起草を急ぎつゝあつたが本文概要の作成を終つたので十三日午後六時から外務次官々邸において外務、陸、海軍三省起草委員の聯合協議會を開き、**右外務省案に對する修正意見の交換を行ひ大體之を以て最後的決定を見る** 運びとなつた、依つて意見書本文については外務當局に於て直に飜譯執筆に着手し大體二十日迄に完成を見る筈である、なほ意見書はリットン報告書に對する帝國政府の **總括的意見を記述せる本文約三、四十頁の外にリットン報告書の謬れる記述を事實に即して詳細反駁せる浩瀚なる附屬書より成る筈** で附屬書については目下外務、陸、海軍三省委員において分擔起草を急いで居り本月末迄に完成を見る豫定である

韓の勢力制壓の爲 山東攻略企圖

蔣、張兩軍共同して

【上海特電十二日發】馮玉祥の北上に關しては種々取沙汰されてゐるが、韓復榘と或種の諒解あり、近く北支に反張學良運動擴大すべしと觀られるに至つたが、蔣と韓の勢力制壓のため山東省境に劉峙の軍を進めてゐた蔣介石は事態を重視し兩三日前學良に山東出兵を要求し、共同して山東攻略を企圖してゐるらしい

謝外交總長、武藤全權會見（十二日軍司令部にて）

後藤農相西下

【東京十三日發】後藤農相は十四日午後九時四十五分東京驛發名古屋に赴き十五日午前十時より同市縣會議事堂に開かれる國民更生精神作興社會教育委員會並に同午後一時より市公會堂に開催される經濟更生大會に出席し同日午後十一時十五分名古屋驛發歸京の筈

米穀統制案

近く原案を決定

【東京十三日發】來る通常議會の中心問題たるべき米穀統制案については臨時議會終了以來農林省米穀部で連日協議を重ねてゐたが、大體のプランを得たので二十日から三日間米穀部の顧問會議を開き原案決定する事になつた、決定した米穀統制に關する原案は農林省案として齋藤首相、會長高橋藏相、後藤農相を副會長として委員四十名より成る米穀統制計畫委員會に附議せられるので、目下農林省では同委員會委員の詮衡を急いでゐるが、今月末迄には委員の顏觸れ決定し委員會官制の公布を見た上委員會の初顏合せが行はれる事になつてゐる

政友代表を

壽府南洋に派遣

【東京十三日發】政友會は十二日午後の總會で聯盟總會の情勢を報告せしむるため前代議士二見甚郷氏をジュネーヴに派遣する事、南洋漁業政策確立並に日蘭合併漁業調査のため原耕代議士を南洋に派遣する事も決定した

上海は漸く平靜

金井滿鐵囑託歸任談

滿鐵囑託金井滿氏は赴滬中のところ十三日入港奉天丸にて歸任したが船中で語る

上海は事變突發の後こちらに來てゐたものだが今度行つて見て大分落ついたのを感じた、これは政府當局の彈壓にもよるだらうが、內政的に色々なものが動いてゐる關係で、江灣から吳淞邊の田舍では既にぼつ／＼家が建てられるのを見た、閘北方面もあの燒跡が漸次整理されてゐるのを見た

上海は現在 安靜必要

深澤代議士談

政友會代議士深澤豐太郞氏は十三日午前十一時大連入港奉天丸にて來連したが、同氏は松岡洋右氏を委員長とする滿蒙對策委員會理事として滿洲及び上海の狀況を視察中のものである、氏を船中に訪へば語る

私は四、五月頃にも滿洲各地を視察したがこの間から上海の方を見て來た、上海の現狀は長い旅の疲れが出て安靜を要するといつたもので今動かすことが出來ない狀態にある、來月早々低利資金五百萬圓の貸付け直接被害者等救濟對策等も講ぜられる事となつてゐるので幾分目鼻はつくであらう紡績業者は目下三分の一程度の仕事をしてゐるが追つてこれが對策も講じられるであらう、兎も角これから出來るだけ短時日で滿蒙を見に新京まで行き歸國する豫定である

米軍縮代表 松平大使と懇談

フーヴァ案に關して

【ロンドン十二日發】英米軍縮內交渉のため來英した米軍縮代表ノーマン、デヴィス氏は十三日、日本軍縮代表松平駐英大使を訪問し懇談することゝなつた、右は單に儀禮的訪問といはれてゐるが、英米の肚が日本の強硬に反對してゐるフーヴァ案の質的一律三分の一軍縮案を交渉の主題とせんとしつゝあるにつき豫じめ打開策を求めんとするものと見られる

運輸會議の議題

來る廿一日より滿鐵で開く

第八回內鮮滿臺連絡運輸會議は來る廿一日から廿四日まで滿鐵社員俱樂部で開催するが、滿鐵側からは村上部長、伊藤運輸課長以下總計十名、鐵道省側から牛野旅客課長、阿部運輸局事務官、原經理局事務官三名、朝鮮鐵道局側から諸富營業課副參事他三名、臺灣總督府鐵道部から小川運輸課長ほか二名出席の筈で議題總數三十餘、打合事項約四十五件が議せられる豫定である、なほ會議の順序および主なる滿洲關係の議題は左の如くである

廿一日 自午前十時本會議、午前中は型通り村上滿鐵々道部長の挨拶あり前回會議の未決事項報告後委員會を成立、午後旅客貨物兩委員會に別れ審議

廿二日 引きつゞき委員會、自三時市中關係方面見學

廿三日 旅順見學（日曜のため）

廿四日 本會議を開き委員會の決議事項につき承認を求む來年の會議場所決定後午後は甘井子見學

▲鐵道省提出

一、日鮮滿周遊券の發賣驛に靜岡を、また附屬割引區間に大連、上海間を加ふ（註、附屬割引區間延長は即ち現在は大連、青島間に附屬割引證を發行してゐるがこれを更に上海まで延長せんとするものである）

一、鐵道省と朝鮮經由滿鐵線間の連帶扱危險品貨物の取扱品目擴張の件

一、危險品貨物の荷造包裝および品名統一の件

▲朝鮮鐵道局提出

一、手荷物の無賃運送制度廢止の件

▲臺灣鐵道部提出

一、內鮮滿臺旅客連絡運輸の取扱を至急開始したい件（註、現在は團體のみ行ひ個人は取扱を行つてゐない）

▲滿鐵提出

一、日鮮滿周遊團體券を大連で船木社支店にても發賣の件

一、旅客の任意の旅行中止に對する旅客運賃拂戻方改正の件（註拂戻期間の延長か旅行未開始區間金額拂戻をなすか即ち旅客の利益をより考慮する）

一、大阪商船經由鐵道省滿鐵との連絡旅客および手小荷物の接續地に下關港を追加の件

一、列車指定扱に關する件

清水總領事

【漢口十三日發】新任清水總領事は昨夜八時着任した

廣田駐露大使

浦鹽發敦賀へ

【敦賀十三日發】歸朝の途にある駐露大使廣田弘毅氏は十二日午前九時浦鹽出帆の敦賀連絡船天草丸で敦賀に向つた、同船は十四日午前七時敦賀入港の豫定である

大淵滿鐵理事

けふ神戸發來連

【東京十三日發】大淵滿鐵理事は十二日夜九時二十五分東京驛發十三日正午神戸解纜うすりい丸で大連へ向つた、大連滯在二十一日の豫定で歸京の筈である

はるびん丸

十四日午前七時大連港外着豫定

人事

▲葉梨新五郎氏（代議士）十三日午前八時着來連
▲大野篤雄氏（正金銀行奉天支店長）同上
▲牛島蒸氏（市會議員）同日午前七時着南連
▲大內成美氏（市會議長）同上
▲小野諒兄氏（北大教授）同日午前九時發北行
▲堤光芳氏（國政研究會主事）同上
▲山口倭太郎氏（關東廳衛生課長）同上
▲草間茂登氏（大連測候所長）同上
▲尾崎三雄氏（千葉砲兵學校教官砲兵大佐）外一行十名 同上
▲朝鮮總督道評議員一行十名 同日午前七時大連驛着來連ナニワホテルへ
▲張萬然氏（青島工務局工務課長）外三名十三日午前十一時入港奉天丸にて來連
▲有吉明氏（特命全權公使）夫人同伴同上
▲岡崎勝男氏（公使館書記官）同上

蛇の目

けふの大連は、陸から謝總長、海から有吉公使。

◇彼我共に快然、美しき握手は先づ玄關口で。

◇同じ日、事變の大功勞者三宅中將を迎へるも嬉し。

◇城戸少佐の愛馬精號、ロサンゼルスの記念碑となる。

◇世界一の西中尉にも劣らぬ快舉の象徵。

◇ダンスホールが俄然ジャズ入りのチャンバラ劇場に變化。

◇いかゝ場外取引きの禁止で、深花猿轡の悲喜劇もあり。

◇逃れたと思つたペンゾイリンの大魚、また法網に掛る、法網集して纏びなきや如何。

◇秋の月、些か曇りあり。

滿蒙の戰慄 (125)

直木三十五作　淺枝次朗畫

再生（二ノ一）

麗子は、家の中へ入ると
「中手さんは、もうおやすみ？」
と、聞いた。
「あゝ」
麗子は、西城に對する戀の心と、春井に對しての怒りと、復讐心とで、何うして、家へ戻つてきたのか、わからなかつた。
西城が、負けるのを覺悟して――傷つくのを覺悟して、春井と鬪つた男らしさ――そして、それがとぐ／＼、自分の爲に、してくれたとであると思ふと、よし、西城が、顏の曲つた、鼻の無い男であつても、夫としていゝやうに感じた。
（あれが、本當に、男性といふものだわ――それに、妾は――本當に、妾の、意氣地なさときたら――
――そうだわ。女が、身體もすてるつもりで、男と戰つたなら、男はきつと、あやまるにちがひ無いわ――全く、さうだわ、もう、春井なんかに、負けるものか）
母親が
「御飯は！」
と、云つたが
「いらない」
と、麗子は、首を振つて、すぐ寢間着にかへると
「あのれ、お母さん。今日、大變だつたの」
「えゝ？」
母親は、それだけの言葉で、もう、顏色を變へて
「何が？」
「春井が來たのよ」
「春井つて？――どんな方」
「忘れつぽいのね。そら、この間の、暴力團よ」
「えゝ、そして、お前、何うかしたのかい」
「いゝの」
麗子は、首を振つて
「西城つて人が、助けて下さつたの」
「そりやよかつた――でも、お前明日から――」
「いゝの、大丈夫なの」
「中手さんに、お願ひして――」
「いゝの、妾、すつかり、さつぱりしちやつたわ。もう、春井なんか、一寸も、こはくないわよ」
「そんな事云つて、もしかして――萬一の事でも有つたら、何うするつもりだえ」
「いゝの」
麗子は、微笑しながら
「妾、ちやんと、覺悟がついたの」
「その方――西城さんと、仰しやる方でも、ちやんとしてゐて下さるのならよいが、お前、女と、男とで、もし、力づくにでも」
「それなの、お母さん」
「何が？」
「妾、男と、格鬪する術を覺えたのよ」
「お前、何をいふ。明日、朝、妾中手さんに、お賴みするから、おいてもいゝわ」
「えゝ――書くだけなら、書いておくといゝよ」
「よく、お賴みなさい。もう、萬一の事でも有つたなら、今度こそ取り返しのつかん事になるかられ――そんな、男と、格鬪するなんて、そんな――」
「いゝの、いゝの」
麗子は、そう、微笑していふと
「安心してるなさいよ」
と、母に笑ひかけて
「大丈夫よ。妾、大丈夫なの」
と、云つた。

滿洲日報

支那內政の建直しが問題解決の重點

リットン報告書に對する帝國政府の意見書

【東京十三日發】リットン報告書に對する意見書起草に關する外務、陸軍、海軍三省委員聯合協議會は十三日午後六時半より外務次官邸に開會、外務省で作成せる意見書本文並に附屬書起草に關し種々打合せをなし十時散會した

【東京十三日發】聯盟に提出すべきリットン報告に對する帝國政府の意見書は十三日起草を完了、關係各方面に配布し最後の推敲を加へつゝあるが我が意見書の內容は左の如し

一、リットン報告は全體として極めて偏見に充ち聯盟の調査としてあるまじき不公平の態度及び觀察を下して居るは我が國の甚だ不快とする所だ

一、日本の軍事行動を單に柳條溝事件に依つて起されたものとし自衞行動範圍外なりとせるは事件の背景をなす歷史的事情を無視せるもので極めて認識不足である

一、柳條溝事件は軍事行動迅速の結果より判斷して計畫的行動なりとせるは軍隊の本質を知らざるものだ

一、支那の國情を說明した不統一無秩序を暴露し國家に非ざることを強調する

一、排日排貨が支那政府の責任なること明白である

一、報告書は滿洲に獨立運動存在せずとして居るが、これは事實を知らざるものにして歷史的に滿洲には幾多の獨立運動があつた、殊に滿洲住民一千五百名の投書を輕率に信頼し滿洲國側の意見を無視せるは不謹愼である

一、滿洲の共同管理の如きは斷じて行ふべきものでなく問題解決は要するに支那內政の建直しにありこれに對して國際協力を爲すべきである

參考附屬書作成

【東京十三日發】リットン報告書に對する意見書の外に政府は報告書の調査の誤謬を逐次反駁、反證する參考附屬書を作成し聯盟加入各國政府に配布し政府の行動の公正なるを世界に明示すべく外務軍部並に關係各省間で協議起草中である

小國にも靜觀論

支那の無統一に呆れ日支直接交涉を強調

【東京十三日發】外務省着情報によると從來日本に對抗的態度をとつてゐた歐洲及び南米の小國の間に滿洲事變に對し聯盟はこの上日支兩國の問題に介入することを避けてその成行を靜觀すべしとの論が擡頭し來り、これがために來るべき理事會及び總會におけるリットン報告審議は冷靜に行はれるであらうとみられるにいたつたと、これら小國側のいふところは日本の滿洲における行動が歐洲において先例となる懼れあるをもつて、小國側としてはこれを原則的に全部鵜呑みにすることは困難であり從つて理事會、總會において原則的に日本を支持することは出來ないが、支那の無統一狀態は眞に呆れるのほかなく日本の滿洲における行動は事情やむを得ざるものと認むべきものなりとし從つて聯盟としては日支直接交涉論をもつて聯盟の面目を保持しこの上日支兩國の問題に介入して聯盟自體の危機を招くが如き愚を避くべしといふにある、小國側の右の靜觀論は全般的に重大な影響を與へるものとみらる

滿鐵の反駁資料

約六十頁に達す

リットン報告書に對する滿鐵の反駁文は重役會議も無事に通過し十三日これを全體的に纏め所管理事である山西、山崎兩理事の最後の檢閱を求めたが、調查課では檢閱終了の分から順次これを淨書に附し十三日中完成調查課員渡邊諒氏は十四日出發の旅客機で本反駁書を携行東京に直行することゝなつた、而して渡邊氏は外務省に本反駁書を交附すると共に外務當局の質疑に應じ詳細說明を行ふ筈であるが反駁書は約六十頁に上るものである

南京政府意見書內容

羅文幹携へて漢口へ

【上海十二日發】羅文幹は特別外交委員會で作成したリットン報告書に對する國民政府の意見書を携へて今明日中に漢口に行き蔣介石の最後的裁斷を仰ぐに決したが其の內容左の如し

一、支那政府は滿洲事變の責任は全く日本政府のみにあることを宣言す

一、滿洲事變の解決方法は全體に聯盟規約不戰條約九國條約に依らざるべからず

一、滿洲は明かに支那の領土なる故支那が主權を保持すべく絕對に外國兵を駐屯せしむべからず

リットン報告に關し實業三團體の懇談會

日本經濟聯盟會では去る六日常任委員會に於て決定の通り十二日午前十一時半より丸の內工業クラブで日本商工會議所日華實業協會日本工業クラブの三團體の懇談會を開きリットン報告書に對する經濟團體としての聲明書を中外に發表することゝなつた（寫眞はその懇談會）

世界經濟會議の開催促進を決議

十二日聯盟總會本會議

【ジュネーヴ十二日發】聯盟總會本會議は本日滿場一致を以て世界經濟會議を成功せしむる爲め各國が努力せんことを要望する左の決議を可決し各國政府に對し緊急に嚴肅にこれを訴へた

世界經濟危機は貿易と財政の兩領域に於て各國が有効且つ敏速なる協力を爲すに非らざればこれを解決するを得ず本總會は近くロンドンに開かれる世界經濟會議の緊急なる任務は迅速に貿易の障碍を除去貨幣制度安定促進且つ信用を回復する實際的方法を探究するにありと思考す

佛首相渡英

【ロンドン十二日發】マック首相の招請に應じエリオ佛首相は十二日午後十一時ロンドン着、その目的は軍縮問題に關し獨、佛間の難關に就きマック首相サイモン外相と協議する爲めである

オッタワ通商協定

十二日ロンドンで公表

【ロンドン十二日發】過般英帝國經濟會議で英本國代表と各自治領及び屬領代表間に締結されたオッタワ通商協定は十二日ロンドンで公表されたが協定要旨は大體左の如きものである

一、英加通商協定　英本國よりの全輸入の四割まで特に輕關税を課し更に見積り年額八百萬弗に達する品目を無税とす英本國は英帝國外よりの肉類輸入を逐次徹底的に制限す

一、南亞聯邦　は外國品に對して最少限度の從量税を課し英本國品は無税とす

一、印度　は英本國よりの輸入品百六十三品目に對し一割の特惠關税を附與す更に右品目に綿製品人絹製品を加ふる事を得

一、濠洲　は英本國品に對し一割五分より二割の特惠關税を附與す

一、ニュージランド　は一切の英本國品に對する關税を引下ぐ

一、ニューファンドランド　も亦英本國よりの一定輸入品に對し一割の特惠關税を附與す

支那、內爭に追はれ國論統一に腐心

蔣、羅等學良に打電

【天津十三日發】リットン報告書に對する日本の輿論一致に反し、支那においては今日に至るもなほ國論の統一行はれず支那の對聯盟態度は國內の紛爭と相俟つて益々根底のない空元氣のものとなつてゐるが蔣介石、羅文幹はこの情勢を憂ひ十二日學良に對し左の如き電報を寄せて來た

日本の輿論一致し近く聯盟に態度を闡明せんとしてゐるが我國の現狀は寒心に堪へざるものあり貴下はよろしく北方の輿論を統一し一致して對外に當られたい

因に當地諸新聞は國內の戰爭記事に追はれ聯盟に對し頗る氣乘薄の狀態である

義勇軍に義捐金大募集開始

後援會全國的に活動

【北平十三日發】滿洲國各地に暴威を逞しうしてゐる義勇軍は最近連日の如く張學良に對し冬服の調達、武器、軍費の補給を矢のやうに催促し來り防寒具なくしては活動は出來ぬと悲鳴をあげてゐる、學良は滿洲國警備の整ふにつれ補給の途なきを惱んでゐるが義勇軍後援會では聯盟頼み難い今日、東北失地回復は義勇軍の策動以外に途なしと各方面よりの義捐金募集を強制的に開始するに決し同會首腦部朱慶瀾は上海本部に電報して全國的大募集を行ふこととなつた

滿蘇不可侵條約

重要會商東京で行はれん

日滿並にソウエート國不可侵條約に關する重要なる會商の行はれんとする空氣濃厚なる折柄奉天駐在ソウエート聯邦總領事ズナメンスキー氏は露國タス通信員スレパツク氏を帶同十二日午後十時五十五分奉天發列車にて朝鮮經由日本內地に向つたが、東京においては目下駐日大使トロヤノフスキー氏が內田外相及び荒木陸相等及び滿洲國代表鮑觀澄氏と不可侵條約に關し準備的協談を遂げつゝあり時恰も駐露大使廣田弘毅氏も歸朝し、滿洲國よりは大橋外交次長を始め十四日には謝外交總長も訪日の途につくことゝて三國主腦部が期せずして東京に集まる機に蘇國の滿洲國承認を前提とした不可侵條約の重要會商は急速に展開するのではないかと見られ此際奉天に駐在し滿洲の實情に精通せるズ總領事の日本內地行は一層この種會議開催を促進せしめるものとして重視されてゐる【寫眞は奉天驛發のズ領事一行】

赤字公債發行の極限は十億圓

增税案も捨て難く大藏省調査を進む

豫算編成の前路危ふく

【東京十三日發】明年度一般豫算編成並に各省要求豫算に對する査定方針に關しては高橋藏相の歸京を待ち大藏省會議を開く事になつてゐるが十二億圓を突破する新規要求の中大部分を占むる陸海軍軍事費と內務農林の時局匡救豫算は政治的に承認せざるを得ぬ狀態にあり藏相は奢侈税郵便葉書値上げ等には贊意を表するも直接税の增税には反對意見を持してゐるが大藏事務當局は各省要求豫算を如何に緊縮查定するも軍事費時局豫算等の關係上十億圓を組入るゝば困難と觀てこれを全部公債のみで補塡するは將來の國庫財政上危險な件ふもので十億圓以上の公債增發は應募能力から見ても無理を伴ひ事務當局の立場としては財源全部を公債にせず一部增税で補塡すべしとの意見擡頭し主計局では各税目の準備調査をしてゐるが兩者の妥協を見ざる限り豫算編成は暗礁に乘上げる危機に瀕してゐる

查定着手期

【東京十三日發】大藏當局は今週中各省の說明を聞き十八日頃から查定に着手するが大演習を控へ議會開會を考慮是非共それ以前に大綱を決定したき意向で審議を急ぐ筈

增税せず

【東京十三日發】政府首腦部は過般尨大なる明年度新規要求財源たる公債か增税かにつき愼重考究中この程今後特殊事情の發生せざる限り增税せざるに決意し且つ公債も最小限度に止め軍事費、事務費では高橋藏相が政治的折衝により圓滿解決を圖る方針である

匡救土木事業

【東京十三日發】時局匡救土木事業は東北六縣を始めとして全國一齊に着手先月末熊本縣會を最後として匡救豫算は續々縣會を通過よつて內務省では省內三十四名の監察委員を任命し各地に特派することに決し近藤事務官は先づ東北諸縣の監察を遂げ臣澤土木局長自ら新潟、群馬に出張降雪期を前に極力前記諸地方の事業督促に當つてゐるがその成績は大體順調に進捗してゐる、明年度は更に各地方農村の整備を完全にして工事は全部直營とせしめる方針であると

蘇炳文の金取り電報

【天津十三日發】蘇炳文の叛逆と共に學良は最近又復失地回復に活癈を入れロシア側を通じて軍費を支給して居るが十二日蘇炳文より學良に宛て打つて來た電報は大體次の如きもので支那一流の逆宣傳と金取り主義を發揮して居る

今回送附の二萬元は受取つた、日本軍の猛攻撃に拘らず我軍の戰況は有利に轉回して海拉爾より富拉爾基に向つて前進中である、目下糧食に不足を來して居るから至急補給頼む、貴下より前回十二萬元受領したが中央政府からは未だ先月分の軍費支給されず、露國側と武器購入の契約成立したが金額不足で困つて居る、日本軍は盛んに毒ガスを使用我軍の過半數は犠牲となつて斃れた、人道上の重大問題なるに依り直ちに國際聯盟に訴へ處置され度い

滿洲赤化を決議

支那共產黨を動員し勞農執行委員會で

【モスクワ十二日發】去る九月のコミンテルン（共產黨インタナショナル）執行委員會決議は本日發表されたが、中に滿洲の排日を擴大強化せしめるため支那共產黨をも動員激勵すべしとの項目が掲げられてゐることは特に注目されてゐる

通州に兵工廠

【天津十三日發】去る九日の北平軍事委員會で經費十五萬元を以て西園の飛行場擴張、格納庫增設の件を決定したが更に通州に兵工廠設置を計畫し目下技術者數十名を募集中である右兵工廠はドイツより設計技師を招聘しドイツ式のものを製造する方針だといはれてゐる

漢口の泰安紡

操業を開始

【漢口十三日發】昨秋水害以來原棉不足と排日から操業停止中の邦人紡泰安紡は十四日から一年振りで再開、失業中の元職工三千名争つて復活希望をなして居る

考查部官制

樞府下審查會

【東京十三日發】外務省考查部新設に伴ふ外務省官制中改正勅令案に關する樞密院下審查會議は十三日午前九時樞府事務所に開會、二上樞府書記官長、堀江、武藤兩書記官、政府側より有田外務次官、松田條約局長其他關係官出席下審查を終へ同十時二十分散會したがこれを審查委員會に附議するか否やは更に樞府側で研究の上決定の豫定

永田第二部長

急遽渡滿の途に

【東京十三日發】參謀本部第二部長永田鐵山少將は支那班長大城戶中佐同伴十三日午前九時東京發急遽渡滿した、北支、山東方面をも視察來月中旬歸朝するが右は昨日の陸軍首腦部會議の結果と觀らる

鮑代表

各國公館訪問

【東京十三日發】鮑代表は六日以來在京の各國大公使を歷訪今回滿洲國駐日代表として着任外交事務を開始することゝなつた旨挨拶を述べたが之に對し十三日迄に約十ケ國の大公使より答禮あり十三日には勞農大使トロヤノフスキー氏午前十一時鮑代表を訪問一時間に亙り種々懇談したが鮑代表は更に本鄕大和村の自邸に若槻總裁を訪問着任挨拶を述べ時餘に亙り懇談留守中ベルギー大使バッソンピール氏も答禮訪問する等各國代表使臣は滿洲國代表に對し非常な好意を示してゐる

山本內相訪問

【東京十三日發】鮑駐日代表は十三日午後二時半山本內相を訪ひ着任挨拶をなした

有吉公使招待

滿洲館午餐會

有吉駐支公使は十三日午後三時滿鐵本社を訪問、正副總裁と挨拶を交したが滿鐵では十四日正午有吉公使を滿洲館に招待午餐會を催す筈

丁士源氏出發

【東京十三日發】滿洲國軍事顧問の個人代表の資格で聯盟總會に活躍すべく渡歐の途に上る六日來朝政府初め各方面と會見種々懇談を遂げつゝあつた滿洲國外交部顧問丁士源氏は愈々十四日午後九時二十五分東京驛發の國際列車で敦賀に向ひシベリア經由一路ジュネーヴに急行する筈

廣瀨少將一行

溥儀執政に面謁

新京訪問飛行の廣瀨少將一行は十二日午前十時溥儀執政に面謁挨拶を述べ午後六時新京市長主催の歡迎宴に臨んだが十三日天候が良ければ豫定を變更し午前七時三十分發一路歸還飛行の途に就く筈【新京發】

ゼ中佐歸る

行動注目さる

【下關十三日發】世界注視の的となつてゐる聯盟總會に何等かの材料を提供すべく本國政府の命に依り滿洲國承認後の實情調查のため去月二十四日朝鮮經由渡滿した駐日英及米大使館附武官一行三名中のイギリス武官エイ・エイチ・ゼームス中佐のみ十三日朝關釜連絡船で入港渡滿の目的その他一切に關し口を緘して語らず午前九時東京に向つた、總會前にその行動一般に注目せられてゐる

サンパウロの叛亂鎭定

【東京十三日發】東京駐在ブラジル大使館は最近同國サンパウロ州に起つた叛亂に關し左の如き情報を本日公表した

七月九日サンパウロに勃發した暴徒の叛亂は今日全く鎭定され同地方の公安秩序は完全に回復した、即ち叛亂首領は無條件降伏しサンパウロ州政府の政權は聯邦政府任命の新知事によつて掌握され目下叛徒の武器を押收し州から鎭定のため入州した軍隊が撤兵中でサントス港の貿易航海も常態に復しつゝあり

掖縣城砲擊

韓軍の準備成る

【青島特電十三日發】濰縣來電によれば調停決裂と觀た韓軍は掖縣城粉碎のため濟南より砲兵團を動員し野砲十二門、高射砲、直射砲數門を濰縣昌邑に急送し待機の姿勢を取らしてゐるが、調停員が濰縣を去るのを待つて全軍出動を命じ劉珍年の徹底的殲滅を期する豫定だと

中央滿蒙協會

滿鐵に謝電

【東京特電十三日發】中央滿蒙協會にては十二日評議員會を開催し左の決議をなし滿鐵總裁に對し峽谷會長より打電した

滿鐵現業員諸氏が事變以來あらゆる困苦と闘ひつゝ業務に精勵し且日夜陸軍將士に讓らざる危險を冒かして國事に奮鬪せられ既に多數の犧牲者を出したる事實を詳かにして誠に御同情に堪へず、本會は本日評議員會の決議を經て厚くその勞苦に謝意を表す

地方官異動

【東京十三日發】地方官異動左の如く發令

任長野縣書記官（三等）　山口縣內務部長　小早川貞登
補內務部長
任山口縣書記官（三等）　愛媛縣警察部長　小西竹次郎
補內務部長
任愛媛縣書記官（三等）　和歌山縣學務部長　連　修
補警察部長
任和歌山縣書記官（四等）　山形縣地方事務官　高橋　一郎
補學務部長

社說

本日離連する承認答禮正使

滿洲國外交總長謝介石氏は、特派訪日答禮正使として、本月十二日新京出發、翌十三日大連着、今十四日のうらる丸にて離滿、東京に赴く豫定である。其使命は、謝特使が非公式ステートメントで發表した通り、執政以下官民の衷心よりの感謝の意を我聖上陛下に言上し、且つ之れを我政府並に國民にも披瀝せんが爲めである。思ふに我國の滿洲國承認は、九月十五日の日滿議定書によりて行はれたが、十月八日には新京を始め滿洲各地に於て盛大な承認慶祝大會が擧行され、之れによりて國民歡喜感謝の意思が表現された。而して此の歡喜感謝の意思を、更に徹底的に日本に傳へんとするのが此特使の使命である。故に特に執政の使節として、その思召を親しく我聖上陛下にお傳へ申上げんとするのである。

◇

斯くの如くかりそめならぬ使節であるから、我國にありても十分の優遇を以て接待することとなつた。卽ち十七日の神戶上陸より、二十三日までの七日間は、謝特使に對して宮中の貴賓としての待遇を賜はる筈である又特使東京驛到着の時には、一木宮相、內田外相、林式部長官等之を出迎へ、十九日參內、兩陛下に謁見を賜り、執政の御親書を捧呈すべく、正使以下に御贈勳の御內議もあるさ承はる。其後明治神宮、靖國神社、多摩陵の參拜もあり、鴨獵も仰せ付けられる。二十四日よりは國賓として外務省の接待を受くることになり、二十六日離京、桃山參拜、十一月一日神戶出發、同四日大連着、五日新京歸着の豫定である。滿鐵に於ても一行の爲めに殊に特別車を連結す可く其他我國各方面の優遇責めに寧日ないことゝ想察する。

◇

斯くの如く承認問題に關して日滿兩國が鄭重を極むる所以は問題其ものが極めて重要なることを意識せんが爲めに外ならぬ滿洲國から見れば、日本の承認によりて始めて國際圈內に立入つたので、今後は日本の指導扶助の下に其の獨立を全くし、立國の精神を實現せねばならぬ多くの場合が豫想される。日本から見れば、從來の事實上の日滿關係を法律的に組み立てゝ、之れを世界列國の環視の中に表明したのである。凡そ日本の滿洲に於ける權益なるものは、必ずしも條約の明文に存在するばかりではない。實はもつと根本的なものである。現に未だ特別の條約がなかつた時代にありても日本は隣國に對して、自己の權益擁護の爲めに宣戰しなければならなかつたのである。卽ち生存權擁護の爲めである。その生存權の一部が、日露戰後各種の條約によりて法律的なものとなつたが、支那の紊亂せる事情、舊東北政權の不當な內治外政等が相錯綜して、日本の權益は擁護されず、旣に條約上に得た權利すらも蹂躙された。斯くて我生命線の危險に瀕するに至り、擁護の必要が漸次明瞭に且つ切迫して認識さるゝに至つた。而して此の同じ原因が、滿洲國創立の原因にもなつたのである。

◇

斯くて、滿洲國の創立と日本の權益とは、互に切り離すことの出來ない關係のものとなり、日本は卽ち權益擁護、生命線保持の爲めに滿洲國を承認せざるを得ざるに至つた。かくて以上の理由を認識する者は、何人も日本の滿洲國承認が、日滿兩國の爲めに極めて重大な意義を有するを知悉し得る。隨つて滿洲側にありては、十月八日の盛大なる慶祝大會となり、又日本側にありては、如上の特使優遇となつたのである。而して其結果が日滿兩國が、獨り在滿三千萬民衆に對してのみならず、世界各國に對して、重大なる責任を負ふことゝなるのである。

大連市會議員選擧戰

新進候補あまた雄々しき初陣

影漸く薄くなる古顏

市議立候補も十三日更に西田猪之輔、直塚芳夫兩氏から屆出があつた、これで合計三十四名になつたわけで定員より一名超過することになつた、なほ石本、中川兩氏はけふ十四日屆出を行ふべくまた上京中の仙波氏は十六日急遽歸連することに決定した、逐鹿戰場はますく活況を呈すべく一層市民の

興味を 唆るであらう、十三日午後より夜にかけての戰況は更に戰線も擴大され各方面とも鬪ひを交へてゐたが殊に無產候補や新人等の活動目覺しく頻りに叱咤して戰線を廣めて行く、鈴木候補は早くも一宮、菅原兩候補の牙城たる沙河口工場に肉迫し新人五十嵜候補はまた錢紗方面に軍を進め高橋（猪）恩田兩候補の地盤切り崩しに必死である、新人是恒候補は大分縣人會を獨占すべく突擊を試み立石候補はまた新人山口、千種兩候補の堅壘たる滿鐵本社に向つて宣戰を布告した、新人上原、古泉、志村の三候補はまた長驅して聖德街に

進出し 矢野候補と共に若月、蔦井兩候補の陣營を脅かしてゐる。聖德街の票數は全部で二千三百、これを目あてにいま爭奪の序幕戰を行つてゐるのである、新人一宮、菅原兩候補は沙河口工場を根據とし散兵壕を築き外敵の進擊に備へ新人石川、森川兩候補は又沙河口に地盤を築き一方大連驛店街に出動し新人恩田候補と小競合を行つてゐる、沙河口方面の票數は二千三百、同地の人達に絕對大連よりの進入を許さずこの票を以て新人四名を當選せしめやうといふやうな噂もしてゐる、概して現議員達は地盤の關係上何れも受け太刀で

苦戰の 模樣であるがそれに比べると新人達は戰線も廣く攻擊また攻擊で一般に活氣を呈してゐる

不在候補で出馬

石本氏の留守師團

實弟拉去事件のため目下錦州にある石本鎮太郎氏はいよく出馬することに決し二十日ごろ歸連の豫定であるがソレまでの留守中は松田清三郎氏や小澤、品田氏等が萬事引受ることになり選擧事務所も松田氏が引受て十四日立候補の屆出をすることになつた

投票の巢は聖德街にある

候補「フレッシユマン」活躍

戰雲漸く動きを見せ尚ならぬ氣配を示めしてゐる聖德街方面は現議員若月、蔦井、矢野の金城鐵壁に新人上原、古泉、志村三候補の進出で相當混戰するものと思はれてゐるがその聖德街に蔦井新助候補の選擧事務所を訪ふ、漸く第一回の文書發送を終つてホッとした形であるがまた第二の文書戰にとりかゝるべく作戰中とある「俺は消防手と同じで火消役だ、市會に於て何事か起ると何時もソレを取鎮める役割を演じて來た」と朗かに語る蔦井候補は土木建築請負業者であり、聖德街の建設者である、そうした關係上聖德街と土建協會三重縣人會等を地盤としてゐるが「今度の選擧はとても苦戰である」と頭を捻つてゐた、何故ならば聖德街の票數は全部で一千票だ、それを他に奪取されたとしても前回選擧の際は若月候補と二人[illegible]きりであつた、それが今年は古泉兩候補に四百票を奪はれ殘六百票の中三百票は大連に散り後の三百票を若月、矢野、上原補等々爭はねばならないのと[illegible]知の土建協會が北滿進出で[illegible]じたからだといふ、市會に於[illegible]蔦井候補は策の人でなく從つ[illegible]士でもないが自らが證明する[illegible]く市政の軌道を眞面目に步[illegible]時も事ある場合の火消役を演[illegible]ゐる、今回の選擧に對しては若し當選したら私年來の抱[illegible]ある大大連の建設を前提[illegible]

穴澤氏退き新顏一枚を加ふ

旅順市議出馬十八名

無產陣營

是恒候補派で受ける三十圓

學校教練の徹底的改革斷行

陸軍で銳意硏究中

武裝移民團

佳木斯に向ふ

リツトン報告書の檢討（3）

間牒の報告を尊重

關東軍參謀　臼田寬三氏講演

林滿鐵總裁の沿線視察日程

十八日大連を出發

新任理事同行

永井民政署長

一旦歸省赴任

對支貿易

九月中

運輸部長三宅中將

視察のため來連

奉天新京哈市の特區制未定

奉山線視察

入浴料の値下を

教育團旅程

濱田博士本據へ

人事

市況

內地株不變

當市も保合

特產

高粱續騰

錢鈔

爲替安越に

當市弛り

奧地市況

市場電報

南北支那の女性

▲…「南船北馬」といふ語は古くから旅の意味に使はれてゐるが、本當の意味は馬の背では書物が讀めぬが、船中では詩も作れるし書物も讀める、從つて南方は北方より文化が進んでゐる、といふ意味を含んでゐるものだといはれてゐる、南方が北方よりも文化の點で優れてゐることは、兩地方の婦人の生活を見ても明かである

▼…私室を唯一の根城として大した表面的活動をやつてゐなかつた支那の女性が、最近俄に頭をあげて、古い殻を脱しフランス製の踵の高い靴で枕を蹴飛ばし、勇ましくも覺醒の第一聲をあげたのは南支の女性であつた、そこへ行くと北支はまだ傳統の幽門から脱けきれず、纒足女の小さい靴が纒然さの西洋靴と母の支那靴、それに纒足女の小さ靴が纒然さ並んでゐる。

▼…上海で蒋介石の妻女が二百五十圓もする西洋靴を買込んだとき大評判のさき、北平では學良の妻女が外國製の白粉と紅とで厚化粧をし、オカツパ髪をふりたてゝゐた、これが北支女性の最尖端をゆく姿であつた

▼…最近北支の女性も南支から吹き寄せて來る色々の文化で新しい世界が開けて來てはゐるが、彼女等の住む處は依然としてアヘンの臭氣に包まれてゐる、北支女性の覺醒は尚前途遼遠である

健康を望む者は 年中新鮮な空氣中に住め
夏の戸外生活に對する精進を 皆さん冬も續けませう

健康に 惠まれた人ほど幸福な事は人生にありますまい、勉強するにも、事業を起すにも、凡て健全な身體をもつたものでなければ健全な結果は望まれないものです、恥しい事には滿洲には虚弱兒が多く大分學校間では問題にされ彼等の健康法について餘程考慮されてゐます、家庭でも來る長い冬の備へにと夏の間は忙しい時を避けて海へ、山へと出かけますが、さて近ごろのやうに内地の冬を偲ばせるやうな寒さが朝夕訪れて來れば本能的に窓を閉め、ストーブのシーズンに入れば汗の出る程石炭を燃やして汚れた空氣の中に平然と長い一日、いや一冬を過ごし勝となります、これが今まで滿洲に住む人の大部分がとつて來た方法です

滿洲に 住む邦人が大半呼吸器をやられたといふことは前述の樣な生活方法を考へて見ても當然の結果です、全滿の人がもつと戸外生活がどれほど健康上に大切であるかに目覺め先輩に、友人に注入された誤つた不衛生極まる滿洲の生活法を一蹴して新らしく生活法を初めやうではありませんか滿洲は寒い所に違ひありません寒い國では石炭も必要だし防寒着の必要な事は當然ですが、日本人ほど着物の調節に下手な國民はまあ稀でせう、外人は寒ければ寒い暑ければそれに相應して自由に着物の調節を計りますが日本人は寒いからといつて汗がびつしより出るほどごんごん石炭を焚き室は閉ぢ切つて換氣は不完全です、もし隙間なども少し開けて寝むやうにといへば風邪を引くといつて開けない始末です、窓を開けて寝んで風邪引くといふことは

絶對に あり得ないのです、然し窓開けて寝む時は必ず毛布か布團を餘分に側に用意しておく心要があります、側にあれば寒いさ知らぬ間に自分が逆さまにでも着るものです、なければ寒いながらも我慢しそのために風邪を引くことになります、薄着を奬勵する方もありますがこれはその人の身體強弱如何にもよりますので凡てに奬勵することは考へ物です、薄着ですと寒い時など外に出るのも面倒になり引込思案にさせられることになりますから寒い時は防寒着をうんと着せて戸外に出す樣にしたいのです、こうすることは子供を丈夫にすることになります

次に子供は

赤ん坊 の時から添ひ寝やれんねこでおんぶするさいつた習慣をつけない樣にしたいものです、これはたゞ母親が仕事の便宜上横着をやるに過ぎないので是非これは廢したいものです、「一冬の療養は二夏の療養にまさる」といはれてゐますが、戸外生活が夏だけでなく冬にも如何に必要で又大切であるかゞ判りませう、前途ある兒童が滿洲で多く呼吸器をやられてゐますが、これなどは早期に手當を施せば早く治療する事ができます

外國で はそんな兒童は早期にサナトリヤムに入れてこゝで學習ができ學校も卒業できると いふ便宜があります、南滿保養院にでも入院すれば學校の方が遅れるからと心配されて身體の方に重きをおかない方が多いやうですこゝも十人以上その樣な兒童があれば關東廳と相談の上學習ができる樣な便利を圖る考へですとにかく健康を望む者は一年を通じて新鮮な空氣の中に住むことでこれが一般に實行されてこそこの滿洲から呼吸器系病を追ひ拂ひ滿洲を健康の樂土と化すことができませう（南滿保養院長遠藤博士談）

滿洲婦人歌壇

安藤英子

いくさあそびたけなはなれや夏菊のすがれし畑にざんごうを掘る

◇

工兵はざんごうを掘らむもろうでに力をこめて鍬をふりあげよ

◇

ざんごうに骨を埋むさたはむるゝ吾子が言葉に肌寒きかな

◇

たさなごゑごよめく庭の片すみにひそかに居りて病む子を慰ふ（運動會にて）

◇

れつありて臥す子をよそに秋づけばたのしき行事うちつゞきつゝ

家庭顧問
時々日に六七回の便通があり血うみを交ふ

【問】私は本年一月より軍隊について北滿に轉戰して居りましたが六月頃より腸を少し惡くしあさ三、四日秘結するさいふ風で一ケ月位でなほりました、七月になつて痔が惡くなり十日間位でなほりました。八月十日頃から又腸がわるくなり下痢をかけたり建胃固腸丸でとめたりしてゐますが時々日に六、七回の便通があります、其中三回位は普通の下痢便のやうで三、四回は血うみのやうなものが少しまじります、醫者にも診せましたが田舎で思ふやうにもなりません、どんな手當をしたらよいでせうか、御教示願ひます（打通線新居玉吉）

アメーバー赤痢でせう 早く診療を受けなさい
土井三郎

【答】過勞と風土、水等の變化に因りアメーバー赤痢にかかられたのではないかと考へます、最早三ケ月以上も便秘や下痢が不定に續いてゐますし近來血膿が混じて居るのは大腸の下部に潰瘍が出來て一部分化膿してゐると思ひます、過激な勞働を續けると慢性になり稀には肝臓膿瘍（肝臓に化膿竈を生ずる）を起して生命をおびやかされる危險があります

◇

療法としては第一に鹽酸エメチンを皮下又は筋肉内に注射しこれを數回反覆します、內服藥としてはキニーネ劑を試み、其後に收斂劑タンナルビン又は次硝酸蒼鉛などを服用し、或は五千倍のリバノール液を注腸し其後を生理的食鹽水で洗腸するのもよい方法です、食物は粥、パン、牛乳等を攝り下腹部を溫め早く軍醫の診療をお受けなさい

木炭の見分方
これだけ心得て置けば 經濟的です

▼…木炭の良否は素人の方には一見判りかねますが、いろいろな雜炭の混じつてないのがよいので大低二、三本上の方を抜いて見ますと判ります、次ぎに完全に燒けず瓦斯が內部から抜け切らないものは眞黒な色をしてゐます、完全に燒けてゐるものは灰色をして表面に白い粉が一面に着いてゐます、割つて見て割り口が黒檀の樣に光澤あるものは上質で、切り口がぼんやりした色をしてゐるものは惡い品です

使用するときには使用前に萬遍なく水をかけることです、さうすると大へん火持がよく殆ど二倍の長持ちがしたうへパチパチはぢかない樣になります。

▼…軟かい炭はいけないと一般にいはれてゐますが炭は硬軟によつて良否を定める事はできないのです、兩者とも同熱量を持つてゐるもので軟かいのは急に熱を發散して了ひますので至急熱の要る場合は軟かいのが適して居り普通火鉢にいけておいて絶えず火種を絶やすまいとする場合、或は物を一定熱で煮詰める時などは長く同溫度を保つところの硬い炭を使用する方が適してゐるのです、この樣に各その用途によつて硬軟をうまく取り混ぜて使用すれば經濟的です。

▼…よく粉炭を嫌ふ人があるので小賣商人の方では氣を利かせて粉炭を取り除いて販賣するものもありますが、初めの中は相當大きい炭を詰めてゐても山から市場に出る迄はあちこちに運搬されるので從つて粉炭もできるのです、粉炭は捨てないで火鉢のまわりにいけておきますと冬分は一日ポカポカと溫かく、又火もなが持ちするものです、又は便所に入れておきますと臭氣止めにもなります【惠比須町永興號調べ】

榮養價の高い小魚折束料理

摘み入れ汁

小魚は腸だけを取出して骨ごと出刃庖丁でよくたゝきます、充分たゝいたらすり鉢にて更にすり、赤味噌に小麥粉少々を加へてすりまぜ、小さい團子に丸めて置きます、鍋に湯を沸騰させ、今作つたお團子を入れゆで、葱と豆腐を入れてざつと煮ましたら醬油をさして汁の味をつけます。なほこれは味噌汁をお好みの方はそれでもよろしい。

すりみボール

前と同じ樣にたゝいてすつたものに、玉葱のみじん切と玉子一個をつなぎに入れて平たい小判形に丸めます、フライパンに油を落して熱してから今の小判形を入れ兩面をよく燒いたらトマトソースをかけ、西洋皿に盛りパセリでも添へて出します。

長崎煮

小魚の腸を出したら五六分の小口切にし、油で靜かにいためます玉葱も亦四ツ割にしたものをいため、少しの水を加へて、酒、醬油砂糖で味付けながら軟かく汁の煮つまる迄煮ます。

オコトワリ

ミツタント　ポンコ　ノ　マングワ　十六グワイ　ト　十七クワイ　ト　イレマチガヒ　マシタカラ　オコトワリ　イタシマス

生活改善に關する座談會（4）
妻から夫への要求
其二　家計簿記入のよい助け人となつて秘密のない家計になし得るやうに

家政をうまくやらうといふ心がけのある主婦なら誰も家計簿をつけてゐるだらう、多數の主婦が鉛筆一本、芋一個の買物さへ明瞭に記帳してゐるのに夫の小遣だけが「主人小遣何圓」と記された切りで內容が明かにされてゐないのは遺憾である家庭を眞に明るいいさゝかの秘密もない家庭にするためには先づこの「主人小遣」の內容を明かにしてほしいものである、ところが世の多くの夫はこの小遣錢の行方をたづねでもしやうものなら血相をかへて怒る人が多い、これも多くは後暗いところ、痛いところがあるからであらうが中には面倒くさいから思ひ出して見やうともしない人もある、又中には妻が自分を監視でもするかのやうに不快がる夫もあるやうだ。

×……×

若しかすると「會社だつて銀行だつて一國の行政にだつて相當の機密費は必ずつきものぢやないか自分も社會に立つて働く以上少しぐらゐの機密費ぐらゐとがめなくてもいゝぢやないか」と逆ねぢをくわす夫君もあるかもしれない、だが夫人方よ、夫のこの詭辯に承服する必要はない、若し夫にして機密費が許されるならば家政をあづかる妻にも亦相當の機密費が許されて然るべきではないか、だが試みに若し妻が夫に機密費を要求したとしてごらんない、家計の一部分が「主婦小遣ひ」の名の下に不明にされてゐるとしてごらんなさい、夫たるものこれを當然だと承認し得るかどうか？そしてこの機密費の存在を許す家庭が果してうまく行くか？である。

×……×

だから眞に公正な家庭を希ふ夫ならば當然自分の小遣の內容を明かにすべきであるが、晝間激務に疲れた夫に毎日毎日の記帳を強ひることは或は無理かも知れない、であるから主婦が一日の仕事を終へてその日の家計を記入する時夫にその日一日の支出をきけばよいその時公正な夫なら必ず明細に使途を示すだらう、かうして完全な我家の記錄の一部が完成されるわけであるから夫も多少の面倒臭さは我慢してこれを助けて欲しい、そして主婦は毎日家計簿の記入を忘らぬ心掛が肝腎である。

×……×

しかし此處に考へなければならぬのはあまりに完全を希ふが故にかへつて反對の結果を招來することである、夫はその性格から或は社交上の必要から料理屋やカフエーに出入りする機會が多い、カフエーや料理屋で散財されても少しも不快に思はない妻なら問題はないわけだが、水道の栓を一つひねるにも大根一本買ふのにも極度に經濟觀念を働かしてゐる妻に夫のかうした散財からぬ消費が氣持よからう筈がない、況して嫉妬心の發達した妻には夫の小遣ひの使途が不明な方が却て心安からうかも知れない、又妻の心をさわがすことを恐れてその使途をいつはる夫もあるかも知れない、かういふ事であれば寧ろ夫の小遣額をある限度にとゞめてその使途を追求しない方が却て圓滿に行くかも知れない、そして自分だけが忠實にその日その日の收支を記錄するも結構だし若しそれが馬鹿々々しいと思ふ妻は自分も相當の小遣額を定めてその範圍內で自由に振舞ふことも一法であらう。

滿日各地版

漸次確立へと進む 滿洲國の財政
國內の治安維持なれると共に 歲入は增加する一途

【新京】滿洲國大同元年度の歲入歲出豫算案は十一日午後二時國務院に於て發表され既報の通りであるが同豫算案には東省特別區豫算は一切含まれてゐない、然し同區の豫算は大體銀四千萬圓程度のものであらうとされてゐる、尙經常部歲入官業及び官業收入の項目中硝礦局益金は次年度より特別會計の豫算項目に移すことに決定近く敎令の發布を見る筈だといふ、關稅、鹽稅及び專賣の鹽阿片益金等國家財源の 主體 をなしてゐる收入金は國內治安の確保と共に一層の增加を見ることは勿論確實であり臨時部歲入では今後都市計畫の發展と共に市街を構成する土地の拂下による地代の値上り及彩票發行の收入金(本年度收入前者は銀十五萬圓、後者は銀九十萬圓を計上されあるも)は急速なる都市の膨脹と一年間を限つて發行された水災救濟彩票の終了後に發行されんとする本格的彩票の具現とは今後更に收入を倍加することにならうとされてゐる、國內產業の指導開發は實業部、興安總署の積極的活動を待たねばならぬが本年度は單に本部だけの 經費 を割當てあるに過ぎない、然しこれは地方の治安維持が保たれてないため實際的活躍を不可能とされてゐるので止むを得まい、然し各部とも新興氣分の意氣を以て新規事業の計畫を樹て多額の豫算要求に努めたが結局豫算總額に於て銀四千萬圓の削減で決定を見たことは新國家最初の豫算案らしく政府部內でも頗る好評を博してゐる

滿洲國實業部で 採鑛權整理
近く全滿鑛務會議

【奉天】滿洲國實業部では近く全滿鑛務會議を開催する豫定であるが、各省實業廳では十一月中旬政府から發令される新鑛業條例に基いて採鑛稅は全滿一律に三種類に分けて徵收し、現在許可されてゐる採掘鑛にたいしては合法のもとにこれを繼營してゐるものは依然其の權利を認め、鑛稅未納、許可權名義のみを有し 採掘 してゐないものは審議の結果一切沒收し政府に回收の上、全滿鑛區の採掘は政府の官營に歸する方針のもとに舊鑛區許可證は新に發令される條例と共に新許可證と引換へ整理中である、奉天省だけでも許可したる鑛區は三百數十件に達してゐるが實際採掘をなしてゐるのは二十餘件に過ぎず甚だしきは八年以上も鑛稅を支拂はぬものあり、現行施行條令による一ケ年限度鑛稅は 支拂 はぬものは官に沒收することの條項に觸れてゐるものは大部分である又吉林、黑龍、熱河興安の各省における鑛區も奉天と同樣であり、鑛區整理の結果、政府は一ケ年約百萬元餘の增收をみるものと期待してゐる

貧民救濟に 各團體の座談會
十二日新京で開く

【新京】新京に於ける貧民の生活狀態調査並に之が救濟方法等に關する在新京各種社會事業團體の座談會は民政部地方司主催にて十二日午後一時から國務院會議室に於て開催地方司よりは社會係員大半及び各事業關係者集合

一、民衆生活狀態
二、社會事業問題に關して
三、社會事業團體の統一及び改善
四、社會施設に對する抱負及應急事項に對する意見
五、各自の關係團體開設以來の感想及將來に對する希望

等を協議打ち合せをなし午後四時盛會裡に散會した

醫師藥劑士 を調査

【奉天】滿洲國民政部は現在開業してゐる全國の醫士、齒科醫、藥劑士、產婆(漢法醫を含む)の資格及び履歷書を調査し取締りに便するやう各省當局に命令した

稅制の統一 漸次實現

【奉天】新京において開催された全滿稅務監督局長會議は各省局長の顏つなぎを兼ねたもので、この會議の結果によつて直に滿洲國の稅制統一に徹底を期待されるものとは考へてゐなかつたのであるが財政部としては暫行的に稅制の統一を企圖してゐることは事實である然も現在の如く各地に匪賊が橫行してゐる實狀では到底實現の可能性はないのであるから先づ各省從來の方針のもとに大同二年度の徵收を行ふことに決定した模樣である、尙會合した稅務局長は各省分擔的の財政觀念のもとに討議した結果からみて滿洲の稅制統一策は餘程の訓練を要するものとみられる

執政の寄附金で 娘々廟近く竣成
修繕成つた湯崗子娘々廟

【鞍山】滿洲國謝外交總長から執政發祥の地として湯崗子溫泉娘々廟に改修費七千圓の寄附あり先々月から大改修に取り掛り工事を急ぎつゝあつたが愈々大體の修繕を了り一部の塗り替へ周圍の地ならしで全く竣成するので鞍山地方事務所では之が改築落成式につき計畫中である

金本位に轉換など 一顧だにしてゐぬ
中央銀行の特產賣買或は延長
中央銀行 清水文書科長談

【新京】中央銀行が一定の資本金を持つて新たに銀行を設立することゝ極度に紊亂してゐた舊軍閥時代の各種既存銀行を統一整理して設立せしめることは總ての點に事情を異にするため後者の場合非常な繁瑣と困難とが伴ふことは免れないものであると冒頭して中央銀行清水文書科長は語る

滿洲國が將來銀本位を持續するか金本位に轉換するかは滿洲の事情をよく認識すれば已から判明しよう、日本の金本位は輸入超過から非常に不安定の狀態に置かれてゐる **實情で** ある、金本位が安定か銀本位が安定かは決して速斷を許すものでない、寧ろ銀は物價の安定を圖るものであることは周知の事實であつてその國家の產出額によつて金本位、銀本位を決定さるべきものではないのは金本位でなく日本本位にせろといふ意味ではないかと思はれるが若し日本の金本位が最善のものであれば滿洲內で發行流通してゐる朝鮮銀行兌換券が附屬地內に限らず國內に相當歡迎を受けて居られねばならないぢやないかと思はれる、然るに一歩附屬地外に出づれば決して歡迎を受けてゐない、また滿洲國としても今日のところ金の產額は蒙古、吉林省、黑龍江省の各一部に僅かに產出してゐるだけで銀の產額より多いとは云へないまたその **產額に** よつて直ちに之を決定する譯けにも行かぬ、世界の金は總じて不足勝ちで不安定な狀態である、若し滿洲國の貨幣制度は金本位として實を見た曉き內地からドン〳〵金を滿洲に輸入するとすれば內地の財界は一層不安を招致するだけである、中央銀行としては國貨が金銀何れにしても國內の財政を安定させ、金融の圓滑を圖り產業の開發に資すれば銀行としての使命は達せられる譯けである、從つて國民の長い習慣を尊重して行く上からでも貨幣制度の金本位改正などは一顧だにしてゐないことは事實である、次に舊軍閥時代から官銀號をして特產の賣買を行はしめてゐた慣習が現存してゐる事實、これは中央銀行設立當時十分調査研究を遂げ **農民の** 保護策からこれを一ケ年そのまゝ繼承するの便法を作つたが若し一ケ年で整理不可能な場合は或は延長するかも知れぬ、四軍閥時代の慣習から解放されて農民が困らないといふ事態になれば銀行直營は勿論廢止する、銀行は銀行本來の使命があるので特產賣買を直營するのが不自然である、然しそうした習慣になつてゐるのを直ちに突き放すといふことは農產物の價格に人爲的に一大變動を招來するの危險がある、斯くの如きことは地方農民をして極度に疲弊せしむるのみで國策上から見ても甚だ面白からざる現象である、整理の片附いた後然らばどうするかといふ問題が殘されるがその場合個人でもよければ株式なり合資なりに變形してもよからうけれどもそんなことは未だ何等具體的決定を見るまでに至つてない

安東鄉土寫眞 展覽會

【安東】安東圖書館では鄉土寫眞展覽會を開催すべく資料蒐集中であつたが十四日目錄完成の見込で來る十六七兩日同館樓上に於ていよ〳〵蓋を開けることゝなつた

學生代表歸る

【奉天】訪滿東京府下全商業學校代表は十一日夜新京より過奉大連經由で歸京の途についたが奉天驛では在奉日滿中學校生徒代表は內地全中學校生徒へのメッセージを託した

學校の敎壇で自殺
一人は職なきを悲しんで猫自殺 死を選ぶ二ルンペン

【奉天】行く秋と共に死を撰ぶ二人のルンペン……十二日午前七時半頃春日小學校に於て自殺した男があるとの屆出により奉天署から平川警部補は靑島醫師を帶同し現場に赴き檢視を行つたが彼は側に遺留品として五瓦入鹽酸ストリキニーネの空瓶とサイダーの空瓶と六合入りの冷水を器に入れて置いてゐる外遺書もなく身許全く不明であるが卅四歲位の朝鮮人男で死體は消防隊に引渡し借埋葬に附した、彼は處もあらうに同校尋常科一年生敎室の敎壇に頭部を北に向け腹部を上にして橫たはり兩足を伸ばし縮みの白シャツ靑色毛糸ジヤケツを着し黑のコール天ズボンに黑の短靴を穿ち頭髮を左に分けてゐた、同敎室には出入口二ケ所あるが何れも施錠され硝子小窓のみ開いてゐた處から見てその小窓を滑り込み覺悟の自殺を遂げたものらしく死後十時間を經過してゐたと

又市內稻葉町十二番地正義宣傳社荒牧茂(二一)は本月一日神戶より來奉して職を探してゐたが適當の職もなく無料宿泊所で厄介さなつてゐる中前記宣傳社に入つて働いてゐた、しかし生來の脚氣に惱んでゐた彼は將來を悲觀して自殺を決意し十一日午後四時頃春日公園內でネコイラズを嚥下し歸宅して午後八時苦悶を始めたので大騷ぎとなり直ちに同生病院に入院せしめ應急手當の結果生命は取止める模樣である

滿洲國の日本 敎育視察團

【奉天】滿洲國文敎部では日本帝國敎育會の招聘により內地敎育視察團を派遣することゝなり滿洲國文敎部次長許汝棻氏を始め一行十五名は不日渡日し東京を中心に各大都市に於ける敎育狀況を視察する筈であるが奉天より敎育廳高等課長及び孫第二工科高級中學校が一行に參加する筈である

州外中等學校 射擊大會

【安東】例年開催される關東州外の中等校對抗模擬戰は本年に限り州外のみ取止めとなつたが、それに代り州外としては來る二十三日鞍山に於て全中等學校の射擊大會を開催することゝなつたので安東中學校としては服部少佐、鈴木敎頭、柴田指導官の引率により選拔された五年生十四名、四年生六名補缺二名は二十日出發に決した

昭和亭殺人事件 十二日控訴公判
言渡しは二十六日

【旅順】大連伊勢町昭和亭の慘殺犯人藤原定吉に對する控訴公判は十二日午後零時十分より行山裁判長係にて開廷證人として一山主人山崎市松、ほてい主人弓削乾之助を喚問被告定吉の酒癖兇行前日に於ける行動に就き取調べる處があり裁判長より更に政代、サク兩名の殺害動機に關しその眞相發意を質した所原審通り一貫せる不人情不德義の點が遂に兇行に及べる旨を陳述決審の上岡檢察官原判決通り無期懲役を至當と論じ米岡官選辯護人は有期懲役十五年を以て至當なりと述べ次回言渡しは十月二十六日を宣し一時四十分閉廷した

智能犯增加
今後も增加の傾向に 奉天署嚴重取締開始

【奉天】最近ルンペンの智能犯がよくあるので奉天署では之が徹底的取締りを行つてゐるが一方戶別的に訪問して行商の押賣りをなし若し之を斷ると十五錢廿錢でもと泣きついて慈善方を迫るものあり又目的も趣旨も判らぬ寄附を强るものが多くなつて來たので奉天署では更に是等不良分子の嚴重なる取締りを開始した、今後寒氣が加はると共にうした不良の徒が多くなる傾向があるので一般市民に於ても特に注意され若し怪しいと思つたら直に奉天署へ屆て貰ひたいと

奉天省の民食 保障購入穀物

【奉天】奉天省公署の命により滿洲國中央銀行奉天分行では民食保障のため利達公司をして購入せしめたる江糧は八月末までに十二萬七千七百三十九石總四千百七十八石に上り上記の中奉新民食救濟のため配給されたるもの四萬二千三百五十四石、腐敗を防ぐため賣却を餘儀なくしたるもの六萬二千七百九十一石、八月末に於ける殘額

滿洲側國の コレラ患者

【奉天】コレラ流行期間中に於ける滿洲國側の發生患者は錦州七百七十八名中死亡三百九十六名新民府七百三十五名死亡二百五十四名大虎山十二名死亡三名奉天商埠地及城內七十五名死亡三十三名總計發生患者一千六百名死亡六百五十名全治者九百十四名である

沿線往來

▲駐日ソウエート大使館參事官スヒルワネツク氏夫妻は來る十六日大連到着二週間の豫定で滿洲視察をなす筈である
▲駐奉ソウエート總領事ズナルンスキー氏及タツス通信員スレパツク氏は十二日午後十時五十五分發安奉線にて敦賀浦鹽經由で歸國の途についた
▲有賀庫吉氏(滿鐵總務課長) 靑訓查閱の爲め十一日遼陽着同夜鞍山へ

錦州附近の匪賊討伐
(上)我軍の押收した戰利品 (下)火災を起してゐる李頭目の家

眼病を治し 目を美しくし 紫外線の害を防ぐ

眼科藥の最高峰＝販賣高東洋一

特製 大學眼藥

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豐田正達氏
推奬

日本内地では
誰方でも一つお持ちの

新發賣

人造 龞甲ケース付

新裝品

優美な様式……
高雅な色調……
モダン・ケースの誕生!!!

『安打です、
歡迎です、大歡迎です。』
特製「大學眼藥」の新らしい飛躍！
モダン・ケースは、流行界に目藥界に素晴らしい新記錄を作りました。今の時代は、人々が時計を必要とすると同じ程度に目藥の必要を感じる時代に迄、進んで來て居ります。
家庭では……お祖父樣からお孫さん迄
會社では……社長樣から小使さん迄
銀行では……重役樣からタイピストさん迄
學校では……校長樣から一年生の生徒迄
百貨店では……店長樣から賣場の娘さん迄
あらゆる階級の人が、あらゆる場所で……街頭で、芝居で、映畵館で、運動場で、教室で机の前で、鏡台の前で……
この龞甲ケースを取り出して、二段蓋を引きあけ、特製「大學眼藥」を點して居られます。
目を大切にせなければならない近代人のこの姿が、街から街へ氾濫して、其處に新らしい日本の姿を知る事が出來るのです。

特製「大學眼藥」はいつも手離せません。

▼寒い風が目を痛めます、御歸宅になつて……是非一滴！
▼勉學の好機、讀書の季節です就寢前に忘れず…是非一滴！
▼秋の紫外線、冬の白雪の反射が目の大敵です…是非一滴！
▼スポーツの觀戰、スキーヤー演劇、映畵の觀賞等、目の疲れた時こそ……是非一滴！
▼細い仕事や强い光線で眼病を起さぬ樣に……是非一滴！
トラホーム、其他あらゆる眼病を早く治すには勿論の事、常に特製「大學眼藥」で目を守り下さい

人造龞甲ケース付	
一瓶入	三十戔
二瓶入（ケースは一個）	五十戔

ケースなし	
小瓶	二十戔
大瓶	三十戔
德用	五十戔
（小兒用）	二十戔

各藥店にあり

一劑にて三作用を兼ねる

驚くべき藥効の進步
＝痛まず、シマズ、心地良くキク＝

1 治病作用

第一に……眼病を治す藥効に於て、學問上最高標準の卓越せる効果があります。而も「氣持よく早く治す」といふ事が、他に比類なき特製「大學眼藥」の特色であります。
シムとかイタムとかカユイとかいふ感じは少しもなく目に見へてズンズン眼病を治して行きます。
（一瓶毎に「大學洗眼藥」といふ目を洗ふ錠劑が添へてありますから、合理的治療が一層早く完全に行屆きます）

適應症
○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○やに目 ○はし目
○光線による眼炎 ○凝り目 ○疲れ目 ○突き目 ○血目
○たゞれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○打ち目
○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目

2 美眼作用

第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。どんよりと濁つた眼や細い醜い眼も特製「大學眼藥」を一滴點せば忽ち涼しく冴えていきいきとなります。その上、眼の中が爽快を感じ、目性がよくなり、目が疲れない樣になります。

3 紫外線防止作用

第三に……光線中の紫外線を防止して目を保護する力があります。
强烈な光線の直射や反射によつて目を痛めるのは、光線の中の紫外線の爲めであります。光を見て眩しいと感じる時は既に紫外線の害を受けてゐるのであります寒國で雪目に罹るのは、雪の上にキラキラ反射する太陽光線の紫外線によつて目が害されるからであります特製「大學眼藥」を點眼すれば、紫外線を防止して目を保護しますから、丁度色眼鏡を掛けて光線を遮るのと同じ効果があつて、而も色眼鏡を掛けた時の樣に鬱陶しい暗い感じは少しもありません。

以上三作用が一つになつて働く

以上の治病、美眼、紫外線防止の三作用は、別々に働くのではなく、互に相伴ひ相助けて强大なる複合的藥理作用を營み、病眼者にも、健眼者にも、申分なき効果を現はします。この獨特の働きこそ、特製「大學眼藥」を眼科藥の最高權威として自他ともに許し、眼科學の泰斗たる五大博士が口を揃へて推奬せらるゝ所以であります。

小兒の眼病には特製小兒用大學眼藥

特製小兒用大學眼藥は、頑是ない十才以下の小兒の眼病に對して痛がらせず早く治す獨特の調劑に成るもので、小兒用目藥の元祖として多年深き御信用を受けて居ります。

參天堂株式會社

大阪市東區北濱一丁目

君命をかしこみて東へ往く答禮使
敬肅の態度に噤む唇を破り 覺えず風發の氣焔

滿洲國承認特派日本國答禮專使、外交部總長謝介石氏は赴日の途次十三日「はと」で來連した、普蘭店まで出迎へて車中刺を通ずれば謝專使は例によつて賑やかに談論風發するが、重要な使命を帶びてゐるからとて謹嚴な口調で左のごとく語つた

謝介石（署名）

今度私は日本の滿洲國承認の御禮に執政の名代としてその親書を携へて日本の天皇陛下に捧呈する大役を仰せつかつて東京へ行くことになりました、古來一國の元首から他國の帝王に使するといふことは非常に重大な役目で、使者は齋戒沐浴してその任に膺つたものであります、故に私も拜命以來、最も謹愼し、大任を終るまでは一切の事に拘らぬつもりで、奉天でも宴會などの招待もあつたが斷つたやうな次第です、私の渡日はこれ以外に何らかの役目を帶びてゐるやうに世間では噂さしてゐるやうですが、私に與へられた役目は全くこれだけです

不可侵條約？ さア、知らないね
……と呆けながらも 如才ない謝外交總長

ソウエートと東京において不可侵條約の交渉するとか、日滿蘇協約の下話が出るとか色々の説が傳はつてゐるが、今までの所正式に何ら話は出てゐません、治外法權撤廢の交渉が行はれるとの説も出てゐるがそんな豫定も全然ありません、たゞこの問題は私見では裁判官に日本人を入れたゞけでは十分でなく、警察にも上海の工部局のやうに日本人の警官を入れる必要がありませう、しかし眞に日滿兩國が合作すれば自ら解決する問題で單に形式上のことではないと思ひます、尤もこの種の話も答禮の大任が濟んだ後或は出るかも知れませんが、現在のところでは全く豫定がなく、東京の滯在期間も一週間です、歸りはまた船で大連を通りますから、その時は土産話がありませう【寫眞は謝氏筆蹟】

全く私としては一生涯に最も重い仕事を仰せ付かつたわけで無上の光榮と思つてゐます

と語つた、一行の列車が大連驛に到着するや驛頭には八田副總裁以下、官民多數の出迎へあり、新聞寫眞班のフラッシュを浴びながら自動車に乘りヤマトホテルに投宿した、一行は謝專使の外隨員として葉蓬公、勝田重直、岡野誠治の三秘書官ら十六名で、十四日うらる丸にて一路東京に赴くはず【寫眞は八田副總裁と握手する謝專使】

觸つてくれるな 艶めいた『古疵』
若き想出もチヨツピリ

◇…何、ロマンスの一件？若い頃のれハ、、、今度は公けの大任を帶びてゐるから勘辨して下さい

と、徹頭徹尾、專使の大任を恐懼し、記者が記念にと差出した手帳に「萬幸に遭逢す」と認めて

「箱」動く
三業紛糾解決

石井大連署長は三業組合紛糾の調停に立ち十三日午後三時組合分離派の代表淡月、八千久、湖月、喜奴多の各主人及び總會決議の無効訴訟提起中の菊田鉢之助氏なども本署に招致して應接室にて會見内訌もこゝに至れば双方不利であることが諸君に判つたことゝ思ふ、當局としては分離派にも一つの檢番を認めるといふことは往年三つの檢番を三十萬圓に合同させた主旨に反することから絶對新らしい檢番の設立は許さぬ方針である、そうなれば箱止されてゐる分離派は自滅の外なきに立ち至ると思ふからこの際自分に白紙を以つて解決を委されたいと滲々論すところあり、分離派代表者も署長の意を諒とし一任することに決定したので、石井署長は然らば目下四十一名連署の下に組合に提出してゐる清算分離の要求書を今日直に撤回されたい又菊田氏は訴訟取下げをするやう希望する、然らうへ組合へは同夜直ちに箱止を解くやう命ずる考へである、斯くしてこの問題はこれを以つて永久に水に流し從來通り手を携へて圓滿に斯界の發展に盡すやうと希望したのに對し分離派代表者も白紙を以て署長に一任した以上署長の希望通り清算分離要求書を撤回するを誓つたが一方菊田氏は關係辯護士と相談のうへ訴訟を取下げるか否かを決定三日中に回答する旨を答へ午後五時會見を終つた、なほ石井署長は十三日午後八時田中副組合長以下幹部を招致し分離派の意向を傳へ箱止を解くやう勸告の結果組合でも分離派の釋然たる態度と石井署長の意を諒とし十三日午後七時分離派三十八名の箱止を解き、採めに採め拔いた美濃町騷動もこゝに急轉直下表面の解決を見るに至つたが殘る問題は菊田氏の態度と分離派三十八名のダンスホールに對する態度とであるなほ前途に一脈の暗雲が漂ふてゐる

答禮使來連（十三日夜大連驛にて）

故國へ還る 名譽の戰傷病兵
白衣の人たより 小川市長別辭

北滿の戰鬪に從ひ赫々たる武勳に輝く名譽の戰傷病兵石川航空兵少佐、碓井二等軍醫以下七十五名の白衣の勇士は懷々内地へ歸還することゝなり十三日午後四時出帆のうらる丸にて廣島より出迎への西村一等軍醫以下看護兵に附添はれ華々しく凱旋の途についた、この日埠頭には官民有力者を始め各學校、各社會團體等多數見送り五色のテープと日の丸の旗に埋もれ傷ける勇士を慰めたが、出帆に先立ち小川市長は市民を代表して白衣の勇士の功を讃へ凱旋の喜びを祝しその病症の速かに快癒せんことを祈つた、斯くして萬歳と歡呼の聲に送られつゝ、傷ける勇士は市民の熱誠に滿足して一路船の旅についた【寫眞は照國丸出帆】

着々成果を納める 東邊道方面兵匪討伐

東邊道方面の兵匪討伐狀況は次の如く着々成果を收めて居る

一、服部部隊は不良なる道路を冒しつゝ前進し十一日午前十時牛營盤の東南方約四里の上狹河附近に多數の敵匪が陣地を占領して居たので直にこれを攻撃し交戰約一時間の後撃破して追撃に移つた、敵匪は更に馬達嶺の險峻なる山地により頑强な抵抗をなしたがわが軍は猛烈にこれを攻撃して日沒と共に敵陣地を占領した、十二日更にわが軍は前進を繼續中である、敵の兵力は四千五百名で上狹河附近に遺棄せる死體十四あり、我軍は戰死騎兵一

二、靖安遊擊隊は我軍と協力して東邊道の兵匪討伐に從事中であるが十一日午後三時小東州（撫順の東南方四里）にて同地南方高地を占領して居る約一千名の大刀會匪を攻撃し逐次的に陣地に蕩進し同夜再三夜襲を決行して第一、第二陣地を奪取し十二日早朝來更に王木甸拉子南方にある第三陣地を攻撃中である、該方面の敵匪はわが軍との併進合撃に遭ひ大動搖を來して居る模樣である【奉天電話】

匪十名を擒た我軍負傷兵一名【奉天電話】

また安達に兵匪が侵入
霍の部下と李軍殘黨 天照應は省城を狙ふ

【チチハル特電十三日發】十二日午前元騎兵第八團長霍剛は部下三千名を引率して安達に侵入し李海青の殘黨千三百名も右と前後して同地に入つた、天照應も土匪千名を引率して昂々溪及省城攻略目的で前首地を經て南方四十支里の地點に到着してゐる、朱第一枝隊司令は約一旅の部下を以て安達南方で交戰中である

新民に前進する 兵匪一千を擊退
わが佐藤部隊が出動

法庫門方面より約七、八百の兵匪が新民方面に前進中との報告を得て我佐藤部隊は直に出動し十一日午後一時以來新民東北方約六里公主屯北方地區にて約一千の兵匪を攻撃してこれを擊退した、敵は少將常昌山、少尉龍右民以下四十二の死體を遺棄して逃走し我軍は捕…

照國丸流血譚

十三日午前八時頃大連港甲埠頭九番バースに碇泊中の病院船照國丸の水夫大成季司（二三）は同船が同日午後四時戰傷病兵をのせて出帆準備の爲め麻袋積み込み作業中胡某（三〇）と口論を始めたが胡のため袋たゝきにあひその口惜しさに大成は出刄庖丁を持ち出し胡の背部に切りつけ長さ二十五仙、深さ骨膜に達する重傷を負はせたが胡は直に順江病院に收容手當を加へた結果約一ケ月にて全治の豫定であるが加害者大成は直に自首し取調べを受けたが双方示談成立和解した

飛んだ灸點師
旅順で擧げらる

去る九月十九日大連日本橋ホテルに於て經絡治療法大連後援會主催と看板を掲げ東京熱炎心療法研究所長高山要（四）（福岡縣人）が溫熱療法の講習を兼れ、その醫療器械を販賣してゐたが、同人は去る四日より旅順乃木町賓來館において右醫療器を販賣中、十二日正午ごろ同所二十九番地居住の二十歲になる婦人が胃腸治療のため溫熱療法を受けに赴いたので、高山は根に冷蔵部屋に入れ用意の布團に横臥せしめ施療の上身體各部を撫し廻しつゝ危ふく落花狼藉の場面が展開されんとしたので、右婦人は大いに驚き逃げ出した、旅順署では直に高山を呼出し嚴重取調の結果、前記の模樣を逐一白狀したので直に收監、猥褻罪として近く一件書類と共に送局することゝなつた

育成問題解決

旅順工大主催の全滿中等學校武道大會で育成學校の出場を忌避した結果滿鐵對關東州中等學校聯盟との對立は鋭角化してゐたが十三日午前十一時より大連二中に各學校長武道選手は旅順より十二日來連の關東廳體育研究所主事山本壽喜太氏及び滿鐵體育協會林田主事等と集會種々協議の結果育成學校を前例に依りこれが參加を認めることゝし同大會名の下に「但し育成學校を含む」の文字を記入し豫定通り十七日午後一時より開催することに圓滿解決した

襲撃に使用の 拳銃を押收
ローヤル大型五挺 赤色ギヤング事件

【東京十三日發】今泉以下三名が川崎第百大森支店襲撃に使用したピストルは五挺で（四挺は誤り）その所在が判明して居なかつたが犯人追及の結果所在判明し警視廳特高秘事兩課員、淀橋警察署員等は十三日午前四時市内淀橋區角筈ハウス二十二號室を襲ひ通稱山形事櫻井功（二〇）の寢込みを襲つて逮捕し家宅搜査を行ひ犯行に使用したローヤル大型拳銃一挺と彈二千發を押收した、次いで櫻井を追及した結果他の四挺は市外多摩郡千歲町祖師堂成城學園教諭田中義太郎（三七）方に隱匿されある事判明、警官隊は直に田中方を襲ひ拳銃全部を押收した

櫻井は曾て多摩川學園に在學した時田中の教を受けた關係から田中と交際を續けて居たもので尚この外拳銃の運搬に當つた龍岡健太郎（二四）同正明（二一）の兄弟其他二名も豐島區長崎町並木から逮捕され取調を受けて居る

不動貯金も 狙つた
一日の拂曉に

【東京十三日發】今泉以下は追及に伴ひ逐次新事實を自白してゐるが之によると彼等の銀行襲擊は六日の犯行に先だち小石川區白山上の不動貯蓄銀行が月末、月初めに多額の金が收穫し一日は午前二時頃迄執務するを知つて十月一日午前一時今泉の命を受けた西城、中村等は大森區不入斗石井正義（二一）と共に各々ピストルを携へ同行附近に落合ひ潜入の機會を狙つてゐたが流し圓タクが頻繁に往來し支那そば屋二、三軒が深夜迄繁業してゐるため機會を逸したことを自白した

共犯者逮捕

【東京十三日發】今泉の命を受けて不動貯蓄銀行支店を襲はんとした石井正義は十二日午後澁谷區千駄ケ谷四ノ七三二居住の情婦中壁コマ方で逮捕された

油繪個展
滿日講堂にて

原田聚文畫伯はこの程來連中であつたが今回森田恒友畫伯推擧の下に畫會を大連に開くこととなつた而して來る十五日より三日間滿洲日報社樓上にてその作品展を開く由【寫眞はその作品】

福券明暗

明

大連觀馬の三等一萬圓の當籤者長春日本橋通六八番地古谷一方影山卯一郎君は貧民救濟基金として金二百圓を十三日大連署を通じ獻金した

暗

市内西通三五番地電話金融業正直洋行こと中村彌三次郎（四九）は去る九日から發賣の安東記念大競馬の福券二圓券を連鎖番號と稱し平石留吉外百餘名に對し二重發賣を爲し不當利得を行つてゐるを大連署藤吉高等特務に探知され、十三日午後四時同署司法係に拘引取調の結果詐欺嫌疑濃厚となり六時藤井司法主任は拘留狀を執行、身柄を留置された

展覽會が開催される、氏は大阪日、滿鐵の十六年餘りの速記生活を畫筆にかへた風變りな畫家である

危く列車顚覆

十三日午前八時五十分頃下り第五十一號貨物列車が滿鐵本線石河驛構内に於て入替作業中脫線し危く顚覆をまぬがれたが急報により大連保線區より係員出張極力復舊に努めた結果他の列車運轉には支障なかつた、原因その他については目下取調中である

溺死體浮ぶ

去る七日早曉大連西港口に於て福昌華工苦力滿載の舢舨顚覆し一名溺死四名行方不明となつたがその後行方搜査中の處十三日午前八時頃甘井子に於いて苦力一名の溺死體漂着、同じく午後三時頃濱町海岸にて二名の溺死體を發見大連水上署に於いて出張檢視の結果前記行方不明中の苦力と判明したがなほ一名の死體は發見されない

明大勝つ

【東京十三日發】立明決勝戰は午後二時二十八分立敎先攻にて開始結局五A對四で明大勝つ閉戰四時半

婦人團の映畫會

大連婦人團體聯合會は滿鐵社員俱樂部後援の下に來る二十、二十一の兩日滿鐵協和會館にて映畫の會を開く、上映々畫は「滿蒙建國の黎明」十六卷及「敢然承認へ」三卷である（會費五十錢）

獻金

相生由太郎氏は亡父追善供養として貧民救濟基金に五百圓獻金方を大連署へ申出た

今次北滿事變勃發當時の關東軍參謀長三宅光治中將は永い間關東軍にゐたゞけに馴染深いが、今度は運輸部長として出店の視察とやらに十三日夕刻天津から濟通丸で來連した、將軍はいつも乍ら氣さくな腰の低い本當にいゝおぢいさんであるが濟通丸が旅順沖を通つた時は流石に懷しさがこみ上げて來たさうである。

……◇……

三宅將軍は關東軍參謀長から參謀本部附に轉じ東京で家を見付けてやつとこさと店を開くとすぐ運輸部長に轉任、大急ぎで店を閉ぢて廣島市宇品に轉居しなければならず宮仕への何とかなしみぐ～味はつたさうである。

……◇……

將軍曰く「家の中は何がどこにあるやらさつぱり判らないよ、コーヒ茶碗はあつても皿は見當らず、いつその事出さぬことにした、内地へ歸つても一生懸命御奉公してゐるが、この頃は蚊が多いのに往生した、滿洲では鐵砲だまが飛んで來るがその方が未だましだよ」とは將軍らしい述懐、頭が下る。

大和尚山探勝會

一、日時　十月十六日（午前七時滿電バス發、五時歸着）
一、募集人員　先着者二百名（十五歲以上健脚家）
一、會費　金一圓五十錢（晝食つき）
一、コース
第一班　響水寺＝觀音閣＝頂上―石鼓寺―朝陽寺―響水寺
第二班　響水寺―朝陽寺―石鼓寺―山頂―朝陽寺―響水寺
附記　第一、二兩班とも一時半には響水寺歸着につき、響水寺にて二時間休憩その幽谷を觀賞三時半同地發、途中谷山果樹園を經て五時大連着
一、會券取扱　滿電常盤橋待合所、バス待合所滿日本社

主催　滿洲日報社

生稻一翠氏個展

來る十四、十五の兩日滿鐵社員俱樂部に於て生稻一翠氏の洋畫個人…

寫眞訂正

本紙昨夕刊二面掲載常盤座廣告中の大津お萬孃の寫眞は取扱者誤りて三河町すゞらん美容院主內田秀子女史の寫眞を押入したるを以て茲に訂正し御迷惑相掛けしを謝す

購買會當籤番號

第一回二次
A　三十三番
B　二十五番
C　六十四番

右本日抽籤の結果當籤仕候間御通知申上候
十月十三日
浪速町 鈴木呉服店

御挨拶

不敏をも顧みず敢て立候補致しました。
どうぞよろしく

大連市會議員候補者 龜澤福禎（カメザワ フクテイ）

曙の鐘 (436)

倉田潮
河野想多畫

曙の鐘（五）

旅の宿の六疊と八疊を取りはらつた部屋に、マリアの屍體は橫つてゐた。

その廻りには春木がたえ子と山や河原から集めて來たいろ〳〵の花が中屍體をかくすまでに飾られてゐた。マリアは笑つてゐるやうに眼を閉して、自然の花の中に永遠の眠りについてゐる。醫者にもマリアの死因が何であるかは判然と解らなかつたが、多分腦炎ではないかと云ふことだつた。

一昨夜から泣きつかれて、誰も今は泣く者もなく、死體の周圍に圓座を畫がいて座つてゐた。よもぎの云ふところによると、マリアは常に「死んだなら、死んだ土地に葬つて貰ひ度い」と云ふことゝ「葬式はそこにゐた人だけで質素にすべきものだ」と云つてゐたとかで、その遺言通りにすることになつた。僧侶も牧師も呼ばない方がよいと云ふ相談もきめられた。

そして、さう云ふことに使ふ金でマリアの生前云つた「不思議な教」を言行錄風に多くの人の記憶から取り出して著書にしようと云ふことも相談がまとまつた。淺駒は即座にその費用として二千圓の金を出した。

またマリアの死を其の祖父にしらせる任務は春木とたえ子とが引きうけた。居所が定まらない彼女の祖父を探し出すことは一と通りの難事ではないが、マリアの爲に再び愛を取りかへした二人は、どんな苦みをしてもきつと義務を完うすると誓つた。

通夜の夜はしめやかに更けて行つた。女二人はまた思ひ出しては、そつと涙にくれた。

「春木さん」と淺駒がその沈默を破つた「マリアと云ふ人間は、實際普通の人と違つたところがありましたね。私は今までの世渡りを改めて、マリアが常々云つてゐたやうな心持でこれから生きて行かうと思ひます」

「私もさう思つてゐるところですよ。マリアさんの云つた言葉の中には多くの眞理が含まれてゐました」

「ほんとにマリアさんは神のやうな氣高い方でしたわね」とたえ子も涙をふきつつ話し合つた「先のことをよく見ぬいてゐるところ、何んな人間をも許すところなど、私は怖ろしいと思つたことさへありますわ」

「さうね」とよもぎも涙をふいて「それにあの死に顏の、何と美しく氣高いこと……」

四人は改めて花のかげから見えるマリアの笑つてゐるやうな死に顏をのぞいて見た。

「私、かう云ふことを聞いたことがありますのよ。たえ子さん」とよもぎが驚いたやうな顏をして云つた「聖僧の死體は幾日おいても腐らないばかりか、かへつてよい匂がして來るものだと云ふことなの。マリアも聖僧が神のやうな魂をもつた人間だつたから、或は何時までも腐らないかしれないわね」

「でも」と淺駒が笑ひながら「マリアは生前惡人が天國へ行くので善人は地獄へ行くと云つてゐたから、惡人の方が神に可愛がられてゐるのかも知れないよ」

「神になるか人間になるかと訊かれたら、私は人間になる——とマリアは常に云つてゐたわね」

「さうですかね。とにかくマリアさんに對しては、私、頭があがらないわ。人の犠牲になることばかり考へてゐたんですものね」

とたえ子は屍體に向つて禮拜するものゝやうに首を項垂れた。

すると、それから二時間ばかりして、屍體から急に腐つたやうなにほひが發散し初めた。一番初めそれに氣がついたのは春木だつた。次に淺駒、その次は女二人がそれをかぎつけた。一同は口には出さないが、目でうなづきあつて、驚きと怖れを傳へ合つた。屍體の臭氣はます〳〵烈しくなつて行つた恰もマリアが天のものでなく地のものであることを、神でなく人間であることを示さうとするものゝやうに。

新刊紹介

▲滿洲改造（十月號）定價四十二錢、發行所長春大和通四十四番地滿洲改造社
▲警世（九月號）定價四十錢、發行所大阪市天王寺區堂ケ芝町九一警世社
▲東方經濟（十月號）定價三十錢 發行所東京市麴町區內幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社
▲東京市に於ける中小商工業者の實際下編（東京市役所編）財界の不況と產業界の不振を裏書する「操短」「限產」「棚上」「減配」と所謂大所の窮境から「工場閉鎖」「缺損」「投賣」「閉店」などの中小企業の苦悶の聲が響く、大企業側では何んとか切拔け策も出來やうが、中小の商人や家內工業を中心とする中小の工業家の窮狀は實に眼も當てられぬ慘さである、この窮狀を社會面の事件は別として經濟面に現はれた不景氣の實相を窺つたものである（定價二圓四十錢、發行所東京丸の內有樂館工政會出版部）
▲女性體育（十月號）オリンピック第二版特輯の記事を以て一杯にされてゐる、無冠の捷者（高田通）「アメリカ風記」は眞保主將の敎者として又スポーツマンとしての心ある土產ものである（定價二十五錢、發行所東京市神田區南神保町十六番地一成社）

けふの放送　大連 JQAK　十月十四日

▲午前六時ラヂオ體操（以下內地中繼六時三十分）
▲國際時局講演會狀況（日比谷公會堂より）講演者法學博士芦田均、同渡邊鐵藏、全權代表松岡洋右
▲連續講談（七時五十分）「關根彌次郎」第三席田邊南龍（以下大連放送局より）
▲淸元（八時三十一分）「淺草權八」淨瑠璃作野夫人、三味線淸元榮造
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

第十回 滿日特選碁戰

互先 先番 初段 宮下秀洋
初段 坂口常治郎

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【3】—

●四一ソの三 ○四二ワの二
●四三ソの五 ○四四チの二
●四五ヌの三 ○四六ソの一
●四七ヨの八 ○四八カの七
●四九カの八 ○五〇ワの七
●五一ワの八 ○五二テの八
●五三テの九 ○五四ルの九
●五五チの十 ○五六ルの八
●五七レの十一 ○五八ソの七
●五九ツの七 ○六〇ツの八

對局者の感想

黑曰く 四三の手では四四に受ける手もある様に思ひましたけれどどちらがよいか解らないでかく打ちました

黑曰く 五一の押しは（ヨの十）にでも打つて居る方が優つて居た様です

滿洲日報
十月十三日發行
發行人 編輯人 印刷人
大連市東公園町 滿洲日報社

對支外交の轉換策は徐に講ずるのが可い

排日直接行動は支那側で彈壓

けふ來連の有吉駐支公使談

國民政府への國書捧呈の儀を恙なく了つた駐支新任全權公使有吉明氏は北平における外交團と交驩並に公使館事務の打合せの爲赴燕することゝなり、せい子夫人同伴、三等書記官岡崎勝男氏、一等通譯官有野學氏外數名の隨員を伴ひ十三日午前上海より入港の奉天丸で來連した、美しく分けられた銀髪、スマートな背廣、それに洗練された外交官らしき風采、サロンにおいて有吉公使は終始晴やかに笑を浮べつゝ記者團に語る

北平行きの目的は外交團への挨拶廻りだ、從つて大連は十六日の長平丸ですぐ立つつもり、奉天、新京へは又日を改め好い機會を見て挨拶に來る考へだ

北平には 約一週間居つて再び上海に歸つた上で赴任前よりの豫定のプログラム通り一度歸國する、滿洲國承認に對する南支の情勢は何といつて好いか、まあ例へれば大濤が打つた後だけにまだいつまでも小濤が打つて漸次靜まるのを待つより仕方あるまい、南京政府としても今度程大きな濤を受けた事は無かつたに違ひない、排日に對しては直接行動は政府筋の彈壓によつて大分靜まつたやうだ、懸念された九月十八日も平穩に濟し得た、とにかく排日彈壓には當局者として誠意をもつてやつてゐるのは事實だ、しかし日貨がドシ〳〵入荷するところ迄は行つてゐない、蔣介石一派の藍衣社運動は問題でない、あんなに大袈裟に傳へられてゐるが、全然ウソだ、とにかく色々な

デマが飛 ぶので實はどつちにとつても迷惑な事だ、リットン卿の報告書に對する意見も區々で南京政府外交部長は好い點のみを認めて贊成してゐるやうだが意見書は出さぬ方針で在ジュネーヴの委員に訓令を發するといふ話だが、とにかくハッキリは知らない、南京政府の對日感情は別に變つたとは認めまいが公私共に愉快な氣持で自分なぞも仕事が出來さうだ宋子文が自分に面會に來たのは自分の南京行に對する答禮で別に日支外交交渉の局面轉換に關し重要な協議なぞ遂げやしない、いづれにしてもこの際進んでよき

轉換策を 講じたいが現在日本としてこちらから口を切り出すのは變だ、泰然自若としてゐれば可いと思ふ、次に滿洲國の關稅問題殊に撫順炭の輸入稅課稅が滿鐵邊りでも問題にしてゐるやうだが自分の意見では自然の成行に任すより仕方ない、當分已むを得ない、とにかく事變の後だから色々なゴタ〳〵が起るのは當然だ、撫順炭輸入に關する條約なんて詳しく調べてゐないが、以上は常識として考へたものだ、何分一つの國が生れたんだからね、とにかく自然何等か對策が生れるかも知れない同じ意味で上海の紡績界でも色々

課稅に關 し陳情に來たが駄目だつたぢやないか、とにかくドサクサの場合で徐々に治めて行くより外ない、滿鐵として抗議するか知れぬが自分としては意見の發表外だ、細い條約の事なぞは公使館の方で調査してゐると思ふ、自分は全然しらべて居ない、上海紡績工場の滿洲移轉說、二億五千圓を費した上海紡績の工場をさう簡單には持つて來られまい、滿洲國外交總長謝介石氏が今夜來られるのなら敬意を表する、面識の間柄だし常にお會ひしたいと思つてゐた

岸壁着と共に八田滿鐵副總裁、松本秘書並に旅大官民多數の出迎へ裡に上陸した【寫眞は有吉公使】

意見書本文の飜譯は來る二十日迄に完成

けふ更に修正意見交換

【東京十三日發】リツトン報告書に對する帝國政府の意見書はその後外務當局の手において起草を急ぎつゝあつたが本文概要の作成を終つたので十三日午後六時から外務次官々邸において外務、陸、海軍三省起草委員の聯合協議會を開き、**右外務省案に對する修正意見の交換を行ひ大體之を以て最後的決定を見る**運びとなつた、依つて意見書本文については外務當局に於て直に飜譯執筆に着手し大體二十日迄に完成を見る筈である、なほ意見書はリツトン報告書に對する帝國政府の**總括的意見を記述せる本文約三、四十頁の外にリツトン報告書の謬れる記述を事實に即して詳細反駁**せる浩瀚なる附屬書より成る筈で附屬書については目下外務、陸、海軍三省委員において分擔起草を急いで居り本月末迄に完成を見る豫定である

リットン報告書に關東廳から意見書

あす武藤長官に報告

關東廳では外務省の通達により國際聯盟調査報告書中關東廳關係の事項につき意見を具陳すべき件の有無に關し外事、地方を始め關係各課において數日來晝夜兼行でコッピーの通譯に努めてゐるが、何分千三百頁に亙る浩瀚なるものなるため意外に日子を要し十三日午後四時迄に讀了、永谷文書課長代理の手許まで意見書を取纏め林長官代理査閲の上同夜發奉天に携行、十四日武藤長官に報告の上外務本省へ回附のはずである、聞くところによれば關東廳としては滿洲事件そのものには直接關係なく只問題は滿洲國の大連海關接收の件のみでそれとても外務省で充分事情を知悉してゐるので特にこれといふ報告內容はないらしい

法權撤廢準備に法院構成法立案

近く渡日の馮司法總長談

我國における司法制度視察のため十一月下旬渡日する馮司法部總長は滿洲國內の治外法權撤廢に關する重要使命をも帶びてゐるので、渡日に先立ち武藤全權と協議のため阿比留總務司長を伴ひ十一日午後一時三十四分着列車にて來奉、十二日午後三時全權府を訪れ武藤全權と長時間に亙つて重要談を遂げて、馮總長は大星ホテルにて語る

滿洲國政府は治外法權の撤廢を一日も早く望んでゐる、この實現を促進する下準備として既に監獄所の改築にも着手してをり又目下法院構成法の立案を急いでゐるが、渡日の上は極力日本の當路者と接衝するつもりであるが、この實現については充分自信は持つてゐる、しかし何分滿洲國は草創の際とて何かにつけ不完備なところがあるからこの點は先進國である貴國の實情をよく視察しこれを範として改革したいと思つてゐる、なほ裁判の公正を期するには立派な裁判技術を持つた司法官が必要であるから近く日本より權威ある司法官を招聘して指導の任に當つて頂きたいと思つてゐる

尚馮總長は十三日午後ヤマトホテルに武藤全權の招宴を張り同夜歸任の豫定である【奉天電話】

★★★★★★★★

聯盟最惡の場合の我海軍の方策

(6) 海軍大佐 中村重一氏講演

★★★★★★★★

七日協和會館において開催した「講演と映畫の夕」に軍艦春日の中村重一大佐の發せる「來る國際聯盟總會において最惡の場合（想像する）我海軍の方策」と題する講演要旨は左の如くである（文責在記者）

さて少し話が長くなつていけませんが戰爭に對する準備といふ事になりますと澤山あります、人も非常に澤山養成しなければなりますまい、之も急には出來ないのであります、飛行機に乘せるのにも數年かゝります、急に國際間の雲行が惡いからといつて養成し始めてもその時の用に立たない、軍艦の如きも大きな軍艦ならば特に急いでも三年かゝります、小さな驅逐艦でも一年はかゝります、却々急に役に立ちません、人の問題について思ひ出す事は曾て島村大將が鎭守府要港部に來られた時、鎭守……を置かなければならぬ、人は急には出來ないぞといふことを再々見たいな言葉に迄もお話せられた事を記憶して居ります、人の養成は實に容易ではないのであります、さういふやうな人なり或は物資なり此等の準備を充分やらなければなりません、處がこの人なり物資なり養成に經費がかゝるので海軍豫算は尨大になりませうしかしその時の世界の情勢を見て平時として海軍豫算の膨脹を忍ばれるのが國民の一大義務だと考へるのであります、

例へば近頃の軍艦は御承知の通り油を焚いて居ります、燃料を焚いて居りますが、長門の如く大きな軍艦は高速力で走つて一日何百噸といふ油を一と晩に使つて了ふさういふ風に非常に消耗率が多いから充分平素から貯蓄して置かなければなりません、燃料といふことは海軍の非常なる注意事項と申しますが、海軍で考へなければならない問題であります、歐洲大戰中イギリスの海軍の一大危機といふ時期がありました、それは何であつたか、油が無くなつた時であります、何故油が減つたか、イギリス本國には油を產しません、皆ボルネオ、アメリカ等から輸入して居ますドイツの潛水艦の無限制攻擊の爲に運搬艦を沈められましたから、あの有數なる大艦隊を以てしても軍港の中にメザシのやうに繋いで置かなければならなかつたのでありまして、全く飯がない腹が空いて了ふ所謂この街路に行倒れになつて居ります處の餓えた人がありますが、あゝいふ風な恰好にイギリス海軍がなつたのであります、之を歐洲大戰中のイギリスの一大危機の時代といつて居りますがさういふ時代に帝國海軍が遭遇しないとも限りません、從つてそれに對する不斷からの準備が必要であります、

なほこの近くの鞍山方面に大きな製鋼所を御建設になるといふ話を聞いて居りますが、この製鋼所なるものも海軍の關係と紙一重に密接な關係があると申さなければなりませんが、斯ういふ製鋼所或は日本に不足の輕金屬マグネシーム、ニツケル、アルミニウム等の工場、この工業の發展此等については海軍のみの力では行けませぬが、海軍は之が成立に充分力を注がなければならないのぢやないかと私は思ふのであります、

滿洲が新に承認せられまして、この天然資源の豐富の廣漠なる土地を吾々が開發するといふ機會に遭遇して居りますからして、この際特にこの方面に力を入れるといふことが必要でありまするごとは今申上げました事で充分お判りだと思ひますが、詰り吾々から申しますと、滿洲における大連、之が國防上に對して直接間接的の非常なる價値を存してゐるといふことを茲に特に高唱して置きたいと考へるのであります、

韓の勢力制壓の爲山東攻略企圖

蔣、張兩軍共同して

【上海特電十二日發】馮玉祥の北上に關しては種々取沙汰されてゐるが、韓復榘と或種の諒解あり、近く北支に反張學良運動擴大すべしと觀られるに至つたが、一方韓の勢力制壓のため山東省境に劉峙の軍を進めてゐた蔣介石は事態を重大視し兩三日前學良に山東出兵を要求し、共同して山東攻略を企圖してゐるらしい

謝外交總長、武藤全權會見（十二日軍司令部にて）

後藤農相西下

【東京十三日發】後藤農相は十四日午後九時四十五分東京驛發名古屋に赴き十五日午前十時より同市縣會議事堂に開かれる國民更生精神作興社會教育委員會並に同午後一時より市公會堂に開催される經濟更生大會に出席し同日午後十一時十五分名古屋驛發歸京の筈

米穀統制案 近く原案を決定

【東京十三日發】來る通常議會の中心問題たるべき米穀統制案については臨時議會終了以來農林省米穀部で連日協議を重ねてゐたが、大體のプランを得たので二十日から三日間米穀部の顧問會議を開き原案決定する事になつた、決定した米穀統制に關する原案は農林省案として齋藤首相、會長高橋藏相、後藤農相を副會長として委員四十名より成る米穀統制計畫委員會に附議せられるので、目下農林省では同委員會委員の詮衡を急いでゐるが、今月末迄には委員の顔觸決定し委員會官制の公布を見た上委員會の初顔合せが行はれる事になつてゐる

政友代表を壽府南洋に派遣

【東京十三日發】政友會は十二日午後の總會で聯盟總會の情勢を報告せしむるため前代議士二見甚郷氏をジュネーヴに派遣する事、南洋漁業政策確立並に日蘭合併漁業調査のため原耕代議士を南洋に派遣する事も決定した

上海は漸く平靜

金井滿鐵囑託歸任談

滿鐵囑託金井滿氏は赴滬中のところ十三日入港奉天丸にて歸任したが船中で語る

上海は事變突發の後こちらに來てゐたものだが今度行つて見て大分落ついたのを感じた、これは政府當局の彈壓にもよるだらうが、內政的に色々なものが動いてゐる關係で、江灣から吳淞邊の田舍では既にぼつ〳〵家が建てられるのを見た、閘北方面もあの燒跡が漸次整理されてゐるのを見た

上海は現在安靜必要

深澤代議士談

政友會代議士深澤豐太郎氏は十三日午前十一時大連入港奉天丸にて來連したが、同氏は松岡洋右氏を委員長とする滿蒙對策委員會理事として滿洲及び上海の狀況を視察中のものである、氏を船中に訪へば語る

私は四、五月頃にも滿洲各地を視察したがこの間から上海の方を見て來た、上海の現狀は長い旅の疲れが出て安靜を要するといつたもので今動かすことが出來ない狀態にある、來月早々低利資金五百萬圓の貸附け直接被害者等救濟對策等も講ぜられる事となつてゐるので幾分目鼻はつくであらう紡績業者は目下三分の一程度の仕事をしてゐるが追つてこれが對策も講じられるであらう、兎も角これから出來るだけ短時日で滿蒙を見に新京まで行き歸國する豫定である

米軍縮代表松平大使と懇談

フーヴァ案に關して

【ロンドン十二日發】英米軍縮內交渉のため來英した米軍縮代表ノーマン、デヴィス氏は十三日、日本軍縮代表松平駐英大使を訪問し懇談することゝなつた、右は單に儀禮的訪問といはれてゐるが、英米の肚が日本の强硬に反對してゐるフーヴァ案の實的一律三分の一軍縮案を交渉の主題とせんとしつゝあるにつき豫じめ打開策を求めんとするものと見られる

運輸會議の議題

來る廿一日より滿鐵で開く

第八回內鮮滿臺連絡運輸會議は來る廿一日から廿四日まで滿鐵社員俱樂部で開催するが、滿鐵側からは村上部長、伊藤連運課長以下約十名、鐵道省側から牛野運輸課長、阿部運輸局事務官、原經理局事務官三名、朝鮮鐵道局側から諸留營業課副參事他三名、臺灣總督府鐵道部から小川運輸課長ほか二名出席の筈で議事約三十項、打合事項約四十五件が議せられる豫定である、なほ會議の順序および主なる滿洲關係の議題は左の如くである

廿一日 自午前十時本會議、午前中は型通り村上滿鐵々道部長の挨拶あり前回會議の未決事項報告後委員會を成立、午後旅客貨物兩委員會に別れ審議

廿二日 引きつゞき委員會、自三時市中關係方面見學

廿三日 旅順見學（日曜のため）

廿四日 本會議を開き委員會の決議事項につき承認を求む來年の會議場所決定後午後は甘井子見學

▲鐵道省提出

一、日鮮滿周遊券の發賣驛に靜岡を、また附屬割引區間に大連、上海間を加ふ（註、附屬割引區間延長は即ち現在は大連、青島間に附屬割引證を發行してゐるがこれを更に上海まで延長せんとするものである）

一、鐵道省と朝鮮經由滿鐵線間の連帶扱危險品貨物の取扱品目擴張の件

一、危險品貨物の荷造包裝および品名統一の件

▲朝鮮鐵道局提出

一、手荷物の無賃運送制度廢止の件

▲臺灣鐵道部提出

一、內鮮滿臺旅客連絡運輸の取扱を至急開始したい件（註、現在は團體のみ行ひ個人は取扱を行つてゐない）

▲滿鐵提出

一、日鮮滿周遊團體券を大連汽船本社支店にても發賣の件

一、旅客の任意の旅行中止に對する旅客運賃拂戾方改正の件（註拂戾期間の延長か旅行未開始區間金額拂戾をなすか即ち旅客の利益をより考慮する）

一、大阪商船經由鐵道省滿鐵との連絡旅客および手小荷物の接續地に下關港を追加の件

一、列車指定扱に關する件

清水總領事

【漢口十三日發】新任清水總領事は昨夜八時着任した

廣田駐露大使 浦鹽發敦賀へ

【敦賀十三日發】歸朝の途にある駐露大使廣田弘毅氏は十二日午前九時浦鹽出帆の敦賀連絡船天草丸で敦賀に向つた、同船は十四日午前七時敦賀入港の豫定である

大淵滿鐵理事 けふ神戸發來連

【東京十三日發】大淵滿鐵理事は十二日夜九時二十五分東京驛發十三日正午神戸解纜うすりい丸で大連へ向つた、大連滯在二十一日間の豫定で歸京の筈である

はるぴん丸

十四日午前七時大連港外着豫定

人事

▲藥袋新五郎氏（代議士）十三日午前八時着來連
▲大野龍雄氏（正金銀行奉天支店長）同上
▲牛島蒸氏（市會議員）同日七時着で來連
▲大內成美氏（市會議長）同上
▲小野諒兄氏（北大教授）同日午前九時發北行
▲堤光芳氏（國政研究會主事）同上
▲山口倭太郎氏（關東廳衛生課長）同上
▲草間茂登氏（大連測候所長）同上
▲尾崎三雄氏（千葉砲兵學校教官砲兵大佐）外一行十名 同上
▲朝鮮□商道評議員一行十□名 十四日午前七時大連驛着來連ホテルへ
▲張萬然氏（青島工務局工務）外三名十三日午前十一時奉天丸にて來連
▲有吉明氏（特命全權公使）同伴同上
▲岡崎勝男氏（公使館書記官）同伴來連

蛇角

けふの大連は、陸から謝總長、海から有吉公使。

◇

彼我共に快然、美しき握手は先づ關口で。

◇

同じ日、事變の大功勞者三宅中將を迎へるも嬉し。

◇

城戸少佐の愛馬稻妻、ロサンゼルスの記念碑となる。

◇

世界一の西中尉にも劣らぬ名譽の象徵。

◇

ダンスホールが俄然ジャズ入りのチャンバラ劇場に變化。

◇

いんいん場外取引きの禁止で、落花狼藉の狂亂劇もあり。

◇

逃れたと思つたベンゾイリンの大魚、また法網に掛る、法網果して綻びなきや如何。

◇

秋の月、影が曇りあり。

滿蒙の戰慄 (125)

直木三十五作　淺枝次朗畫

再生（二ノ一）

麗は、家の中へ入ると

「中手さんは、もうおやすみ？」

と、聞いた。

「あゝ」

麗は、西城に對する戀の心と、春井に對しての怒りと、復讐心とで、何うして、家へ戾つてきたのか、わからなかつた。

西城が、負けるのを覺悟して——傷つくのを覺悟して、春井と鬪つた男らしさ——そして、それが、とく〳〵、自分の爲に、してくれたとであると思ふと、よし、西城が、額の曲つた、鼻の無い男であつても、夫としていゝやうに感じた。

（あれが、本當に、男性といふものだわ——それに、妾は——本當に、妾の、意氣地なさときたら——

——そうだわ。女が、身體もすてるつもりで、男と鬪つたなら、男はきつと、あやまるにちがひ無いわ

——全く、さうだわ、もう、春井なんかに、負けるものか）

母親が

「御飯は！」

と、云つたが

「いらない」

と、麗子は、首を振つて、すぐ寢間着にかへると

「あのね、お母さん。今日、大變だつたの」

「えゝ？」

母親は、それだけの言葉で、もう、顔色を變へて

「何が？」

「春井が來たのよ」

「春井って？——どんな方」

「忘れつぽいのね。そら、この間の、暴力團よ」

「えゝ、そして、お前、何うかしたのかい」

「いゝの」

麗子は、首を振つて

「西城つて人が、助けて下さつたの」

「そりやよかつた——でも、明日から——」

「いゝの、大丈夫なの」

「中手さんに、お願ひして」

「いゝの、妾、すつかり、春井なんか……ちやつたわ。もう、春井なんか一寸も、こわくないわよ」

「そんな事云つて、もしか萬一の事でも有つたら、どうするつもりだえ」

「いゝの」

麗は、微笑しながら

「妾、ちやんと、覺悟が——その方——西城さんと、ちやんとしてゐる方でも、……るのならよいが、お前、女と、男とで、もし、力づくにでも」

「それなの、お母さん」

「何が？」

「妾、男と、格鬪する術を覺えたのよ」

「お前、何をいふ。明日、中手さんに、お賴みするから、お前も一筆、書いておくといゝよ」

「えゝ——書くだけなら、書いておいてもいゝわ」

「よく、お賴みなさい。もう、萬一の事でも有つたなら、今度こそ取り返しのつかん事になるから——そんな、男と、格鬪するなんて、そんな——」

「いゝの、いゝの」

麗は、そう、微笑していふと、母に笑ひかけて

「安心してゐなさいれ」

「大丈夫よ。妾、大丈夫なの」

と、云つた。

大檢は何處へ
箱止から激化し 組合解散へ
分離派も強腰

大連三業組合田中副組合長以下役員は十三日午前九時大連署に石井署長、廣石保安主任を訪ひ、十二日斷行した箱止め問題につき陳情、同時に自動車で關東廳に赴き伴保安課長に面會、陳情諒解を求めるところあつたが、一方分離派白川淳氏ほか幹部十餘名も午前十時關東廳に赴き、計らずも雙方陳情の鉢合せをなした、なほ分離派代表二十餘名は十二日夜市内淡路町署長官舍に乘り込み、石井署長と會見、箱止は不都合であり、至急箱止を解くやう陳情したに對し石井署長は清算分離要求は事實上の脱退者となされ、これに對し檢番取引の中止は當然の處置と見られるから雙方協調して進むやうと極めて消極的に妥協を慫慂したのみで會見を終つたが結局分離派は最後の手段として民法六百八十三條の已むことを得ざる事由ある時は各組合員は組合解散を請求することを得の條文を以て三業組合解散の訴訟を起すに至るものと見られてゐる

花はガタ落 美濃町に閑古鳥
ゆふべは二千七百本

三十八軒の料理屋待合の箱止めといふ事件は美濃町花街にとつては旋風的な打撃となつて現はれた、花柳界の景氣も漸く立直つてこゝ數ケ月來殆ど箱切れに近い盛況で毎晩檢番臺帳に現はれる花數は平均五千本、多い日は八千本に達するといふ景氣だつたが、美濃町騒動の十二日夜の揚高は二千七百本といふガタ落、流石内輪喧嘩に浮身をやつしてゐる連中も敵には替へられぬとあつて箱止當夜組合へ復歸を願出る者數名あつたとか無理もないことで、この状態がいつまで續く、何しろ物見高い花街の喧嘩だけ興味を以て見られてゐる

箱止狂躁曲

淡月席白川淳氏外三十七名の清算分離派を脱退者と認め三業組合が十二日午後六時限り大連檢番との取引中止を斷行したことは朝刊所報の通りであるが突如藝妓の箱止めを食つた料理店、待合、置屋では頗る狼狽し、既に宴會を引き請けてゐた料理店の如きは大連署から直取引の禁止を命令されたので十二日夜は西檢、逢坂町方面から藝妓を補つて急場をしのぐ向もありまた分離派の置屋藝妓は午後六時以後出花から歸されるなど大混亂を呈したが、當夜は雙方役員が組合樓上に午前一時まで對峙して萬一の場合に備へるなど物々しい光景を呈してゐた

直取引取調べ

大連署からの禁止命令に背いて十二日夜直取引を行つた者は淡月、湖川、八千久、近江家、富家、瓢亭、吟松亭の七軒であり大連署保安係では十三日午前十一時先づ吟松亭經營者を呼び出し規則違反で嚴重取調中であるが其他違反者も續々召喚される筈である

水泳兩選手の濠洲行を斷る

【東京十三日發】十月七日濠洲メルボルンのアマチュア水泳に日本より十一月十四日の北野丸にて宮崎及び濱川兩選手を濠洲に派遣されたき旨日本水上聯盟に入電あつたに對し十二日常務理事會を開き次の如く決定した

本年はオリムピック大會のため既に學生として非常の犧牲を拂つてゐる時であるから學生アマチュアスポーツの立場から見て今回の招待は斷る事となつた、尚は右兩君不可能の場合には代りの選手を送るやう依頼して來てゐるが選ぶべき總ての日本選手も同樣の狀態に在る故全部斷る事に決定した

よつてこの旨回答した

來る十六日 大和尚山探勝會

本社は來る十六日の日曜日午前七時滿電バス發、午後五時歸着の豫定を以て大和尚山探勝を開催する、募集人員は先着申込者二百名限りであるが、會費は晝食つき一圓五十錢、會券の取扱ひは十四、十五の兩日滿電常盤橋電車待合所、バス待合所及び滿日本社の三ケ所で取扱ふ

◇

渤海と黄海とを振り分けた遼東半島の上に巍然として聳え立つ州内の最高峰二千二百尺、大連埠頭を距て、遙かに望めば、複雜な山姿を見せてこれが山腹に八景を持つてゐる、今回の探勝會は當日午前七時滿電バス前より乘車し、八時三十分響水寺着、こゝにて金州岩崎濱物店寄贈の晝食の配付を受けて、第一班は八時四十分、響水寺發、絶景の觀音閣にいたり約五十分間紅葉を鑑賞、それより頂上に向ひ、頂上に於ては一行晝食をなし、休憩後歸路を斷崖絶壁の唐王殿(石鼓寺)にとり、この景勝を觀賞約二十分にして朝陽寺を巡りて一時半頃響水寺に歸着第二班は八時五十分響水寺發、朝陽寺、唐王殿(石鼓寺)より頂上に向ひ、晝食後再び朝陽寺を經て一時半頃響水寺に歸着、第一第二兩班ともこの響水寺の幽谷に二時間の休憩をなし三時半一行は響水寺發、途中東外谷本果樹園に立寄りそれより一路大連に向ひ五時常盤橋着解散の豫定である

◇

當日は金州市民會より各班に五名宛のリーダーを出して登山の案内をすることになつてゐるが、健脚を必要とするため特に十五歳以上と參加者に制限を加へて、完全に二百の健脚家の足跡を大和尚山の頂上に殘すことになつた、尚參加者は晝食は配付されるを以て水筒はなるべく携帶され、この好機を失せず多數の參加を希望する(カットは山中の響水寺)

ピストル卅五挺と彈丸八千發を押收
赤色ギャング取調べ

【東京十三日發】警視廳では赤色ギャングの今泉を取調べた結果同人が保管を委託したピストル並に實彈の隱匿場が判明し俄然十二日午後九時特高課澤田警部の一隊が麻布區櫻田町四十三大工職平川房之助(二七)方を家宅捜索の結果、ピストル及び實彈八百五十發を押收し平川は六本木署に取調べ中である、又山形警部の一隊は下谷練塀町八十一建築請負業小林一郎(二九)方を襲ひピストル三挺彈丸百五十發を押收した事件發生以來今日までに押收したピストル三十五挺彈丸八千發被疑者二十餘名に達してゐる

東京市電の爭議計畫
共産黨の魔手

【東京十三日發】警視廳の今泉に對する峻烈な追及の結果今月末を期して共産黨が東京市の懸案たる市電爭議を起さしめ之を機會として六大都市交通勞働者の總罷業を誘導せんと計畫してゐた事實が判明した

中國合同銀行を狙つて一味西下
岡山全市を嚴重警戒

【東京十三日發】川崎第百支店襲撃に成功した赤色ギャング團は更に共産黨資金調達のため第二次銀行襲撃を計畫したことが取調べの進行に依つて判明するに至つた即ち今泉、中村、西城三名は六日犯行後黨員二、三名と新橋堤ビル内の秘密本部で協議し逃走經驗に富む牛蠻格の通稱山村某が其の地理に明るい岡山市を犯行の場所に選定し一流銀行中國合同銀行と決定し山村は八日夜ピストル五、六挺を所持して西下し途中京都、大阪に立寄り同志一、二を語らひ岡山に向つた形跡が明かとなつたので十二日夜警視廳は暗號電報を以て岡山警察部に至急手配し岡山全縣下並に岡山市内に警戒網を嚴重にし[illegible]き中國合同銀行内にも私服[illegible]數を配置し萬一に備へてゐる

早くも混戰を豫想
展開する市議逐鹿戰

市議逐鹿戰は日と共に展開して行く、出馬者は何れも文書戰のセリ合で氣早い連中は言論戰の火蓋を切つた、十二日夜以來一般の戰雲は稍動きを見せ十三日朝からは俄然行動を開始した者もあり現議員連は敵襲に備へる壁壘の構築に着手し新人連は轡を揃へて敵の堅城に向つて突撃を企てゝゐる、到る處小競合が始まり來るべき白兵戰を控へての前哨戰が行はれてゐる

けふ十三日正午までの戰況は現業員組合を中心とした爭奪戰が最も人目を惹き前回選擧の際大内、三田、蔦井三候補の巴戰が今回はこれに熊谷、渡邊兩候補も乘り込み太刀合せを行ふので目下五つに組んで頻りに揉み合つてゐる、熊本縣人會はまた從來有馬候補の金城湯池として居た地盤だが今回は田尻林田の二候補が割込みそれぞれ戰ひを挑んで來た、一面田尻候補は田中(宇)候補の牙城に迫り完全に天理教方面根據地を占領したと傳へられてゐる、笠原候補は市場關係の地盤を新人是石候補に侵蝕され相川候補はまた埠頭方面で渡邊候補と鉄火を交へてゐる、新人龜澤候補は鹿兒島縣人會を根據地とする佐多候補に對し火蓋を切り沙河口の新人森川石川兩候補は縣軍兵を驅つて大連に肉迫して來た、また聖德街方面は從來若月、蔦井兩候補の協定地盤であつたが矢野候補の出馬により三つ巴の合戰となり早くも正面衝突は始まつた、西部戰線たる沙河口方面は工場と市中と劃然となつて居り今の處大した動きも見せないが石本氏が候補を宣し馬を進める事になれば相當混戰を見るであらう、鈴木、今村、小野、芦刈、高塚、高橋(猪)立石の現議員候補、五十嵐、上原、桑野、恩田、田中の各候補もみな行動を開始した、滿鐵および滿鐵傍系の候補者は何れも金城鐵壁の地盤を背景とするだけまた概して行動緩慢な模樣である

竹中氏斷念

遼東無盡會社專務取締役竹中照藏氏は今回の議員改選に際し德島縣人會その他の推薦により立候補の食指動いてゐたが一身上の都合により出馬を斷念した

石本氏立候補

目下旅行中である、市會議員石本鏆太郎氏は周圍の勸告により今回愈出馬することに決意しその旨大連の友人知己に打電して來た

青年日本の意氣を滿洲野に
青訓と合同演習に 青島の中學生が參加

十四、五兩日に亘り中等學校並に青訓の合同演習が周水子、營城子大房身を中心として大々的に擧行されるが青島日本中學校生徒もこれに參加する事となり十三日入港奉天丸で關東軍司令部附歩兵少佐高橋政雄氏に引率され總勢六十餘名は乘込んで來た、青島中學の演習參加は今回で二度目であると(寫眞は青中生)

育成問題は調停中
圓滿解決せん

關東廳體育研究所主事山本壽喜太及び滿洲體育協會の林田學兩氏の調停に依り滿鐵育成學校の排斥問題の前途に漸く曙光を見出し得たが石川大連一中、丸山二中、長尾大商の三校長並に三校武道教師は十三日午前大連二中に集合の上種々協議し善後策を講ずることゝなつた

大連蹴球聯盟のメンバーを交換
來る十六日からリーグ戰

日滿親善と斯道奬勵のために新たに組織された大連蹴球聯盟の第一回秋季リーグ戰は既報の如く來る十六日を第一日として大連運動場に於いて擧行するが十二日午後六時より本社樓上に於いて加入チーム幹部集合メンバー交換の結果左の如く決定した、尚第一日午前八時半より參加五チームの入場式を擧行することゝなつた

▲隆華チーム 主將羅青山、王鴻雲、傅德明、王本富、劉寶珠、呂作富、張子煥、李成平、王士金、蔡公麟、衣作材、李盛祥、孫德章、王模庭、李鶴亭、陳英凱、鄒國裕、郭鴻賓、郭義達、楊永輝

▲連青チーム 主將終壽山、陳桁生、郭長祺、宋子仁、王銘堂、于清溶、王成名、馬成美、汪福東、李永新、孫承祀、孫承祺、孫德信、劉元賓、臧志昌、任政國、劉永剛、畢克彥、朝本之、金啓志

▲師同チーム 主將劉信一、李士進、孫克興、李士令、王存寶、石供玉、王鴻寶、龐永勳、方振寶、孫天祚、王叙五、安立勳、楊濟卿、梁彥勳、王國強、劉遠岫、范先聖、韓織文、劉茂長、劉大川

▲工華チーム 主將張玉品、劉子賢、楊榮華、李德昌、朱榮章、周長盛、朱長英、金文斌、王國章、鄒立志、郭文財、崔尚松、王慶志、薛蘭亭、宮世陞、陳崇岳、許永福、田長興、高惜福、王福來

▲全大連チーム 飯野克己、山本理明、石井正二、松本雄一、花田義男、丸山正次、富田正三、福間資藏、沼田薫、後藤運一、若林正、渡邊雄治、名藤篤一、櫻井外海生、長瀬喜八郎、立上武三、内田靜夫(主將)齋藤、黑瀬喜一、愛甲

共産黨再興の指導部探査
睨まる第二次の殘黨

【東京十三日發】大森の銀行ギャング事件を契機として突如攻勢に出た裏面の共産黨に對し極度に神經を尖らした警視廳は之又水も漏らさぬ捜査陣を展開してゐるが過去一年の逃走事實を綜合し警視廳では暗躍する首腦部は次の如きものと見てゐる、即ち第二次共産黨事件に連坐入獄四年三月出獄後逃亡した野坂哲事參次(四二)を筆頭に六年三月保釋中逃走した岩田義道(三六)及び三、一五事件直後監獄を犯し病氣保養中逃走ロシアにあると傳へらる、共產黨運動の幹部山本懸藏(三九)等が背後に在つて糸を引くものと見てゐるが之に對し保釋中逃走の第二次共産黨員七、八名と各種非合法團體より闘士となつた新鋭分子を加へ强力な黨の再興指導部を形成してゐるものと見られるゝが警視廳特高課は躍起となり行方を探査中である

コレラと朝鮮 禁止一切解除

朝鮮總督府では滿洲におけるコレラ猖獗のためかねてから滿洲各地から朝鮮各地への鮮魚、生果、野菜類の搬入を禁止すると共に列車内への同種手荷物の持込も禁じてゐたが滿洲におけるコレラも全く終熄したので來る十四日から搬入持込を解禁した、なほ滿洲から平安北道着の旅客は檢疫證明書を必要としてゐたがこれまた十四日から廢止となつた

武裝移民一行 哈市を乘船
結氷までに佳木斯へ

佳木斯に向つた武裝移民一行は豫定より遅れ十一日午後十一時ハルピン着十二時鳥船口から乘船十二日午前三時漸く夕食を終つた程最初の辛苦を嘗め元氣旺盛今日ハルピン駐屯司令官の訓示を受け愈々目的地に出船する旨永井事務官の許に無電通知あり松花江の本年終航は十七日迄は大丈夫結氷せぬから一行はそれまでに佳木斯に到着する豫定、一行中岩手縣出身佐藤新次郎は奉天で突然發熱した、驚いた附添ひ醫師は診察すると咽喉と中耳炎の熱らしいので靜養を薦めたところ佐藤は

死は覺悟してゐます、これ位の熱で今更目的地近くまで來て同僚と別れることは男子として殘念です、何うか連れて行つて下さい

と決死の色を顏に現はし哀願したが永井事務官は

一行はハルビンに着き一日だけは餘裕があるからその間に一應診察を受けその結果によつて決心しては

と諭し、滿鐵病院の診察を受けると佐藤はラッパ手であるため、多少耳を傷め熱のあつたこと判明十一日は全く平熱に歸し異狀なきことと決定し、喜び勇んで一行の跡を追ひ目的地に向つたが驛頭見送りの永井事務官の目には露が光つてゐた、この熱、この意氣、この力、この必死の覺悟があつてこそ嚴寒零下四十度の佳木斯に男々しく開墾の鋤を打ち込むことが出來るのだ【奉天電話】

勢力爭ひから危く血の雨
白雲山で華工睨合ふ

市内逢坂町石工苦力頭孔兆津(四二)は十二日午後六時ごろ沙河口白雲山競馬倶樂部館舍新築工事場にて大工朱振坤(三五)と仕事上のことから爭論し散々毆打されたのを同人の義弟辛衍興(二九)が知つて憤てから同工事場にて石工對大工の勢力爭ひが遂に爆發し辛は友人の武術師より紅槍、三節棍等喧嘩道具を借り集め配下總勢二十餘名を引連れ俄、棍棒を携へ赤腕章に赤旗を押したて、義兄の意趣晴らしと工事現場に乘り込んで來たのでこれを知つた大工朱方でも總勢四十餘名が各々大工道具を持つて對峙しあわや血の雨を降らさんと雙方殺氣立つて居るところへ急報に接して驅つけた沙河口署熊谷司法主任の一行が雙方對峙中の中に飛び込み漸く取り鎭め幸ひ負傷者を出さなかつたが同署では直に關係者を本署に連行し取調べ中

砂糖密輸檢擧

十三日午前零時半ごろ沙河口管内臨海浴場より我克に砂糖を密輸せんとしてゐるのを沙河口署員が發見取押へたが右は市内北大山通り豐盛水方王香亭が砂糖百八十俵を天津方面に密輸せんとしたもので同署では關係者ある見込で砂糖を沒收すると共に主謀者王を留置目下取調中

入浴中に難盜

市内久方町一番地埠頭事務所員松井繁(三二)が十二日午後五時半ごろ連鎖街共同浴場に入浴中同じく入浴中であつた年齢十二、三歳の日本人少年が同人の合鍵を取つて洋服のポケットにあつた時計一個及び現金十五圓在中の財布を窃取逃走したのを入浴後發見この旨連鎖街派出所に届出でた

門司まで護送

四千數百圓の詐欺被疑者としてかねてより東京區裁判所より手配中であつた原籍神奈川縣川崎市山岡驚助(三四)はその後渡滿奉天に潜伏中奉天總領事館警察の手に逮捕され十二日午後大連水上署に送られて來たが、同署では十四日出帆うらる丸で西辻司法主任、吉賀巡査が門司迄護送する

滿鐵セパード交配

滿鐵々道部營業課で飼育してゐるドイツ種セパードの一般交配に應ずるため營業課では來る廿三日(雨天の時は廿四日)午前十時から協和會館北側芝生で生後滿一年以上五歳までの牡犬の審査會を行ふ申込期日は廿二日正午までゞ營業課庶務係宛申込まれたいと

なほこの交配は昨年第一回を行ひ廿六頭の審査に對し六頭合格し、それに七回の交配を行ひ小犬三十六頭を生んだが、滿鐵ではそのうち十七頭を引取り現在は六頭死亡、十一頭健在である

測量艦淀入港

測量艦「淀」は十四日入港廿八區に繫留、十五、六兩日に亘り乘組員八十名宛金州見學をなし十七日内地に歸る

「平戸」旅順へ

入港中であつた第二遣外艦隊旗艦「平戸」は十三日午前八時拔錨旅順に向つた

鹽島に停車

來る十六日から大連發四時卅五分の輕油動車は釣客のため鹽島に三十秒停車せしめることゝなつた

大連神社月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代表當番町伊勢町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

被害者捜査

元市内羽音町二四九居住の行商人玉木熊吉(六二)が去る八月廿六日中央公園内にて屋臺店中衣類その他在中のトランク一個を窃取されたので、その窃盗犯人を沙河口署員が逮捕したが被害者玉木の居所が判明せず同署では贓品を持て餘してゐる

花卉盆栽展

大連園藝會秋季花卉盆栽展覽會を十六日十七日の兩日午前九時より午後五時迄市社會館にて開催するが愛知縣尾西園藝組合より展覽品及賣品二千點の出品もあり、優秀品には賞狀及賞品贈呈する

今尾夫人入選

先頃まで大連支局勤務として活躍してゐた東日記者今尾登氏の夫人今尾松翠女史は本年の帝展第一部(日本畫)にその力作を出品入選した、尚松翠女史は今尾景年氏の令姪である

青訓所査閲

大連沙河口青年訓練所は十七日午前八時より沙河口小學校運動場にて第六回査閲を行ふ

天氣豫報

十四日 北西の風曇一時晴

滿潮(午前十時十分 午後十時三十分)
干潮(午前四時 午後四時十五分)

各地氣溫 十三日午前十一時
旅順 二〇 奉天 一九
大連 二〇 長春 一八
營口 一七

けふの小洋相場(十時) 金百圓は一三三圓二〇錢

國難日本刀（123）

高桑義生作 京極佳夕畫

?の男（二）

一方、辨天通の飛脚屋六兵衛の店。

かれは屈指の貿易商だ。はやくから横濱に店舗をかまへ、めきめきと賣出した。その首のない死體を、寢室の現場で、おなじ神奈川奉行所の支配組頭若菜三男三郎は調役等とぢきぢきに檢視した。

若菜は廣間に引返した。下僚をあつめて協議した。尊攘浪士の所業――すべて一致する判斷だつた。

かれは飛脚屋の主なる者を呼び出し、前後の事情を聽き取つた。

「すると、昨夜は、なんの異狀もなかつたのだな」

「左様でございます。しかし、丁度五日前、十日の夜でございました。浪人風のお武家が三人づれで手前どもの店に參り、例の無理難題を吹きかけますので、三十兩金差出しましたところ、その方々は金を蹴つて、立ち歸りました…」

「なぜそれを訴へ出なかつたか?」

「はい、つい後の祟りを恐れまして……以來は、主人も十分氣をつけて居りましたのでございますが……」

「よろしい、恐らくその浪人者の一味であらう。顔は見おぼえて居るか?」

「覆面をして居りましたが、見おぼえはございます」

番頭はおよその人相、風體をのべたが、捜査の手がゝりになるほどの事はない。彼等は無數に横行してゐる。風のやうに出沒する。

「これまで、金子を強請された事は……?」

「再三でございます」

江戸、横濱、京都、大阪――これらの主要都市では、毎日毎夜のやうに豪商がおびやかされた。いはく攘夷決行の軍用金。かれらの名分だ。

幕府は、直接役人を以て取締るばかりでなく、毒を制するに毒を以てするの筆法で、浪人をつのつて、彼等を取締らせたり、非常に頭をなやませたが、效果はあがらなかつた。

ほんものゝ浪士だけではない。無頼漢が、盗賊が、浪士の假面をかぶつて、暗中に跳梁する。かういふ者の潜航艇的活躍を、どうする事が出來よう。

それだけではない。

更に恐るべき手段――暗殺の横行だ。

「大變な世の中になりましたな」

顔をあはせると、かういふ合言葉。

「これからどうなるのでせう?」

貿易開始の結果は、物價がいよく狂奔した。貿易成金は出來ても、市に飢ゆる者は増加するばかりだ。窮民は世を呪つた。

「どうなとなれ。外國が攻めて來ようが、どうならうが、おれ達の知つた事ぢやねえ。いつそめちやくちやになつてしまへ」

「幕府なんぞ、まつ先にぶッ倒れろ」

爆動家があらはれる。義賊と潜稱する者があらはれる。無政府状態だ。恐怖時代だ。井伊大老の死――暗殺手段の成功が、この恐るべき流行を招來したのだ。

暗殺、暗殺。ごしごしやッつけろ。何さかなる。

伊井大老の遭難についで、安藤對馬守の暗殺未遂、幕府の中心人物をはじめ、尊攘黨の巣窟京都では、日夜幕府黨の人々がやられてゐたのだ。

更に外人の殺戮。奉行が何ものよりも苦しんだそれは、殊にかれらの乘ずるところだつた。江戸、横濱で、ひんぴんとして外人が殺害される。同時に外人と何等か關係のある者も――

飛脚屋六兵衛が血祭にあげられたのは、さういふ一つの例に過ぎない。

桂小五郎は、辨天橋の群集のなかで出會つた男と、連れ立つて、飛脚屋の店先にさしかゝつた。連れもかたぎの商人風で――。

ちやうど若菜三男三郎の一行が調べを終つて、同家を引上げるところだつた。

藤原義江獨唱會 期待されるプロ

十五日夜協和會館で

大連の樂壇に馴染深いわれ等のテナー藤原義江氏が見事世界的オペラ歌手としての榮譽を贏ち得て來連し十五日夜協和會館の本社主催の獨唱會に出演するが、當夜のプログラムは左の如く今までの氏の獨唱會にない珍しく内容の充實したもので大いに期待されてゐる

第一部

一、「恒河の太陽」スカラッテイ曲
二、「愛人」ショパン曲
三、「折ればよかつた」ブラームス曲
四、「セレナータ」モスコウスキ曲

第二部

五、「遙かなるサンタ・ルチア」マリオ曲、伊庭孝譯詩
六、「フニクリ・フニクラ」デンツア曲、藤原あき子譯詩
七、「女の見る夢」クレシエンツオ曲
八、「歸れソレントへ」クルテイス曲、藤原あき子譯詩
九、「ヴオルガの舟唄」ロシア民謠

第三部

一〇、悲歌劇「マルタ」より フロトウ曲

第四部

十一、「濱の踊り」露木次男曲
十二、「かやの木山に」山田耕作曲
十三、「野ばら」山田耕作曲
十四、「佐渡おけさ」堀内敬三編曲
十五、「城ケ島の雨」梁田貞曲
十六、「鉾をおさめて」中山晋平曲

第五部

十七、悲歌劇「ルチア」ドニツエッティ曲

プロ解説

村岡樂童

今回氏の唄ふプログラムを觀るに可なり盛澤山な曲數である全體を五部に分ち第一部を古典物として先づイタリーのスカラッテイ作の「恒河の太陽」の如き隨分古い處から初めてシヨパンの「愛人」ブラームスの「折ればよかつた」を並べ次ぎにモスコウスキーの「セレナータ」を持つて來た處は中々藤原氏も味を遣つて居る大抵の歌手なら此處でシユウベルトか何かを持つて來る處だが其處が藤原氏が適に自分を知つて居るから總てを餘り堅くせずに一寸調子を落して見せる處に氏の日頃の大衆心理をハッキリ握つて居る手並が分かる

第二部は殆んど伊太利物でかためて居る、唯一つこの部の最後にロシア民謠の例のお得意の一つである「ヴオルガの舟唄」があるだけである即ちマリオ作の「遙かなるサンタ・ルチア」デンツア作のあき子夫人譯詩の「フニクリ・フニクラ」の極めて輕快なナポリ民謠クレシエンツオの「女の見る夢」クルテイス作の「歸れソレントへ」はこれ又あき子夫人の譯詩である次ぎがロシアの民謠の順である

第三部は獨逸物のフロトウの悲歌劇「マルタ」で終始して居る第四部は全部日本人の作ばかりで、この部が所謂山とでも云ふべき處で藤原氏自身も油が乘り聽衆も待つて居ましたとばかりに喜んで傾聽する部であらうと思はれる

先づ初めに露木次男氏作の「濱の踊り」濱でなされば濱なでしこも咲いて大漁の舟を待つ」で聽衆の心境を明るくさせて次ぎに山田耕作氏作の「かやの木山に」同じく「野ばら」で少ししんみりさせて再び堀内敬三氏編曲の「佐渡おけさ」で聽衆をやんやと喜ばせようと云ふ魂膽らしい「城ケ島の雨」でまた心氣一轉させて最後に中山晋平氏作の「鉾をおさめて」を以てこの部を終る

最後の第五部は愈々檜舞臺で鍛へた伊太利歌劇ルチアとランメルモアのルチアを歌ふと云ふ段取である、プロ全體を通じてフランス物が一つも見當らないのが何となく物足りない感が無いでもないが何しろこの不景氣々々と云ふ聲の中に九州の巡演だけで延人員三萬六千餘の聽衆を得たと云ふ事は藤原氏ならでは出來ない事である、昨年來巴里のコミックオペラの檜舞臺で巴里のマドモアゼルをアッと云はせた歌ひ振を見るのを我々は待遠しく思ふ

◇◇丘を越えて◇◇

流行小唄「丘を越えて」を主題歌とした河合の現代劇で西尾佳雄監督琴糸路主演の悲劇【常盤館上映】

常盤座で 大津お萬

女梅坊主加入

女流萬歳大津お萬一座に女梅坊主社中が特別加入して十二日入港のうらる丸で來連し、十三日町廻りをなし十四日から晝夜二回常盤座にて諸藝競演大會の蓋をあけるが入場料は階上階下とも五十錢均一である

大津お萬の一座はお馴染で今回のお萬の相手役は鏡味信太郎である、また女梅坊主はかつぽれで知られてゐる、一座は卅名で江戸風流舞踊、音曲萬歳、奇術新浪曲、小唄萬歳、江戸曲藝、横笛曲奏、高級萬歳等を呼び物にしてゐる

噂話

常盤座は大津お萬をあげたあと十九日から「オリムピックニユース大會」▲それが濟んで秋季特別映畫興行として大物「三文オペラ」を上映する▲福田滿洲若から長氏に川上雅生らの實演團をつれて來たいと交渉して來た▲弘報係の芥川氏が「就職[illegible]」への内地公開の用件を帶びて昨日東上

滿洲國關稅改訂の一陳情文を發す
全滿商議より要路に

過般安東で開催された商議聯合會議案中關稅問題が諸案の中心となり、關稅問題に關して各所より七つの提案があつたので關稅問題は一括して愼重審議、大體の方針を決定し大連、長春、ハルビン、安東の各書記長がこれを整理し文案起草、荒川議長の名を以て大要左の如き陳情文を駐滿全權、齋藤總理を初め大藏拓務外務各大臣其他關係要路に發した

滿洲國關稅に關し要請の件

滿洲國に於ける現行關稅制度は應急方法として中華民國の制度を踏襲せるものにして過渡期に於ける處置として當然なりとするも、獨立國家としての創業は今や正に嚴然たる國家形態を完成し、日本已に之を承認し列國も亦漸く其の不可避的事實を認識せんとするに至れるを以て、現行關稅に於ける制度及關稅率中其の不合理なる點を改訂し之を實情に適するものたらしむるの頗る緊要事たるは敢て縷說を要せざる處なり

惟ふに新興滿洲國に於ても此の意圖を有すること疑なしと雖もこれが實施迄には尙相當の時日を要するやに仄聞せり、然れ共斯くては其間日滿兩國商民の蒙る影響甚大なるものあるを以て此際緊要缺くべからざる左記各項を速に實施せしむる樣交涉されん事を本聯合會の決議を以て要請候也

各項に對する理由

一、制度に關するもの
イ、滿洲國關稅徵收基本貨幣を國幣に改むること
ロ、官設保稅倉庫を滿洲國主要都市に設置すること
二、關稅率に關するもの
イ、輸入關稅

現行稅則は南京政府の極端なる關稅增徵主義に胚胎せるものにして、日滿間經濟關係の緊密を基調として制定せられたるものにあらざるは明なり、殊に該稅則中には殊更に本邦商品の驅逐を目標とせるものあり、斯くの如きは滿洲國の建設を見、日滿親善の愈々淳厚ならんとするの今日速に是正を要するものと謂ふべし、從つて滿洲國の輸入稅則は之を全般に亘り愼重檢討審査の要ありと雖も、滿洲國は目下建國匆忙庶政遽に其の完璧を期し難きを以て、左記方法により日滿貿易の振興を策するの緊要なるものあるを認む

左記

第一手段として品目を限定して其稅率を急速に改訂すること、而して更に日支間に締結せられ居る關稅互惠協定に準じ、品目を選定擴大して日滿兩國間に互惠協定を爲し、差當り部分的に不當の稅率を是正し置き、全般に對しては成る可く速に更改するを妥當なりとせしむる必要ありとす

ロ、輸出關稅の減免

輸出稅は一國の產業及貿易の發達を阻碍するものなるを以て可成之を輕減するの要あるも、滿洲國は目下建國創業の際にして財政上或は其他の事情より早急に全般に亘る輸出稅廢止は到底之を望み得べからざるものと思惟せらるゝを以て、先づ滿洲國輸出品中の大宗たる大豆及將來最も有望視せらるゝ木材に對する輸出稅のみを全廢し以て輸出貿易の進展を促進するは國內產業の開發國民購買力の涵養に貢獻すると共に他面輸入貿易を旺ならしめ、輸出稅減免による損失は却つて數年を出でずして償ひて餘りありと思料せらる

撫順炭課稅問題
滿鐵は今後も營口から出す
保稅期間切れんとするも今なほ對立狀態

撫順炭の輸入稅課稅問題は根本的解決をなすべく上海に移されたが十三日の午前に至るも上海より何らの電報なく、依然として對立狀態にあることを思はしめてゐる、しかして既に陸揚された分は現在保稅區域內に未解決のまゝ放置されてあるわけだが、上海港の保稅期間は短いのであまり遷延するを得ない狀態にあるが滿鐵としては

支那側は最初撫順炭なるや否や不明なりとして輸入稅を課さんとし、其後撫順炭たることを認めたのだから當然轉口稅を課すべきもので、解決が遷延して保稅期間が切れるも滿鐵の責にあらず

との態度をとり、引續き營口より支那向撫順炭を積出す方針をとつてゐる、しかし結氷期も迫つて居りいづれは根本的な解決を要する問題なので、十三日上海より有吉公使以下公使館員が來連したのでこれを好機に滿鐵總務部および商事部の關係者は公使らと會見、對策を協議するものゝごとくである

關稅問題に付意見を述べる
日本商議列席の高田會頭談

日本商議の第五回滿洲問題委員會は來る十八日午前十時より東京商工會議所に於て開催されるが、本委員會に於ては大連商議の議決事項たる關東州關稅問題、滿鐵地賣炭值下問題、その他鐵道運賃問題がその議案の中心となるに鑑み、大連商議よりも高田會頭並に目下滯京中の田村前副會頭が出席することゝなつた、右に就き高田會頭は語る

各方面からいろ〳〵な提案があるものと思ふが、今度の委員會の中心議題は關東州の關稅問題で、今迄大連商工會議所が各方面に建議し、また私の會頭就任の際述べた抱負の最も重要なる問題なるに鑑み、この抱負を實現するに最も効果的な本委員會にも是非共出席していろ〳〵意見を述べて見たい、この委員會で決議されれば翌日の常議員會にかけ、來月の總會に提案される筈である、十四日出發、滯京中の田村君も出席してくれることになつてゐるから二人で大いに說明したい

書記長人選難
大連商工會議所

大連商議書記長の椅子を巡り自薦他薦の候補十數氏を算する有樣で誰に白羽の矢が向けられるか興味を以て見られてゐるが、高田會頭はいよ〳〵十二日朝安東より歸連銓衡に取かゝることゝなつたが高田會頭は

書記長が會頭の秘書役位のものだつたら速決するに難事でないが、書記長は決して秘書ではない、大連商工會議所の中心たるべき恒久性ある重要人物であるから決して輕々しく決すべきではない

との意向を洩らして居り、從つて書記長問題は今後、瓜谷、篠島兩副會頭と合議愼重に銓衡に取かゝる模樣であるが、何分にも十四日會頭は日本商議の滿洲問題委員會に出席のため離連しばらく不在となるため書記長も十四日迄には早急に決定を見る能はず從つて會頭の歸連後に延ばされる模樣である、尙書記長としての適任者を得られざる場合は書記長代理制を考察されてゐるものの如くである

大汽臺灣航路の受命船への影響
商船、近海郵船の大敵

大連汽船會社が來る十一月より臺灣直通航路を開設し、デーゼル快速船たる山東丸、山西丸の姉妹船を配するに至つたことは從來同航路に受命定期船を有つ大阪商船、近海郵船に對して一種の脅威を與へることゝならうと觀られてゐる

卽ち大連より臺灣向輸出品としては豆粕、大豆、吉豆、穀類の滿洲特產品を始め石炭、硫安等があり一方臺灣生果の滿洲への輸入は將來を期待せらるゝものであつて、殊にバナナのシーズンに至れば商船はバナナ船を仕立て、近海郵船は朝鮮への寄航を後廻しとして大連へ直航したものであつた、殊に商船會社としては往航は上海、福州に寄航し、復航は福州、上海、青島、天津に寄航することになつてゐるから、今回大汽が快速船を直航せしめ三晝夜乃至三晝夜半に到達せしめることは何といつても大なる脅威たるに相違ない、只問題は果して荷貨に好成績を擧げ得るかの點に懸つてゐるが、十一月に入れば特產出廻期に這入るのと滿鐵の石炭を積載し得ることは何といつても大汽の强みであり、殊に南支方面への石炭積出しが排日貨の容易に終熄せざるため上海航路が不振を極めつゝある現狀に鑑みれば、臺灣直航路の開設は大汽としては一新生命を切開いたものであらう、今商船、近郵、大汽三社の臺灣航路に對する配船狀態を示せば左の通りである

▲大阪商船 長沙丸、福建丸、盛京丸(何れも二、六〇〇噸級、一月二航海乃至三航海)
▲近海郵船 岩手丸(二、九二八噸)第二養老丸(二、二二〇噸)の外尙不定期に神州丸(二、八八五噸)を配す
▲大連汽船 山東丸、山西丸(何れも三、二三四噸のデーゼル船)

見本展示
東京時計附屬品製造同業組合

東京時計附屬品製造同業組合では今年の滿洲見本市に初めて參加、爾來滿洲との取引に非常の進出好成績をおさめつゝあるが今回左の日程にて見本展示をなすことになつた

大石橋	一三日	營口	一四日
鞍山	一五日	遼陽	一六日
奉天	一八日	旅順	二〇日
鐵嶺	二一日	開原	二二日
四平街	二三日	公主嶺	二四日
長春	二五日	吉林	二六日
哈爾濱	二九日	本溪湖	三一日
安東	十一月一日		

時局匡救事業の內容と効果
東京支社 T・F生

(一)

今後我國の財界は何う轉向するであらうか?恐らくこの問題に對しては何人と雖も明答を下すことは困難であらう、わが人口は年々增加の傾向を辿りつゝある一方、總ての生產機關は科學の進步に伴つて機械化され漸次勞力が不要になる結果、失業者が益々多くなつて來ることは容易に想像し得られる、また國內產業の振興を圖り各種事業を獎勵すれば自ら生產高は增加するであらうが、國民の購買力が增加しない限り需要は却つて來ないからその結果は生產過剩となり假りに高物價政策を取つたところでそれほどに物價は上つて來ない

又國家の施設が次第に多くなるにつれて國庫の支出は增加することになるから國民の負擔は所得の減退に反して激增する、かく考へて見ると今日の不景氣は今後ますます深刻になるのではないか、わが財界の前途も亦遽に樂觀を許されない。

(二)

然らば今回政府の計畫し實行せんとする時局匡救對策は果して何程の効果を擧げ得るであらうか、卽ち時局匡救事業實施の結果經濟界に對してどれ程の影響を與へ國民の生活をどこまで緩和することが出來るであらうか、この點を少しく檢討して見る必要がある、今回政府の計畫實施せんとする昭和七年度に於ける時局救濟事業費は國の負擔に屬する分が一般會計に於て一億六千三百餘萬圓、特別會計において一千三百餘萬圓、合計一億七千六百餘萬圓、その他地方の負擔に屬する分が八千七百萬圓であるから、結局七年度における中央及地方を通じた時局救濟事業費は全部で二億六千三百餘萬圓といふことになる、しかして其財源は國の負擔に屬する分は全部これを公債に據り、又地方負擔に屬する分については主として政府より低利資金を供給し、なほ事業の種類によつては國庫より利子を補給する計畫になつてゐる。

(三)

時局匡救豫算の計上については出來得るだけ各地方に普遍的に金が落ちるやうな事業を選定し、特に貧窮なる地方に對しては事業費の割當額を多くする方針になつて居り、これ等の關係より農村に深い關係を持つ內務、農林兩省がその大部分を占めて居る、卽ち右の時局匡救豫算二億六千三百餘萬圓の中、內務省所管の治水、港灣、道路等の土木事業費が中央地方及北海道拓殖事業費を合して七千八百餘萬圓、農林省所管の開墾、用排水幹線改良、林道開設、暗渠排水事業助成等の農業土木費が六千八百餘萬圓で總額の大半は內務、農林兩省の土木事業費になつて居る、その他時局匡救費の主要なる費目は(一)陸海軍兩省の軍需品製造並に修理費三千六百餘萬圓(二)貧窮町村の小學校補助費一千二百萬圓(三)船舶改善助成費一千二百萬圓(三ケ年繼續)(四)金錢債務調停法施行費九十五萬圓等である。

(四)

以上は時局匡救豫算の概要であるが政府は直接救濟事業を計畫する外に、低利資金を融通して金融の圓滿を期することに努め既に時局救濟に關して七年度において融通することに決定して居り、その額は二億九千百餘萬圓に上つて居る、卽ち其の內容は一、時局匡救豫算に依り國より補助を受くる事業に對する融通額六千九百萬圓一、政府補償不動產金融資金一億圓(この總額は五億圓)一、政府補償產業組合金融流通資金二千五百萬圓一、農村及中小商工業關係預金部資金元利支拂資金內地の分六千五百萬圓、殖民地の分二百五十萬圓一、中小工業資金三千萬圓であるしかして政府の時局匡救對策は三ケ年繼續事業とし三年度間の概數は時局匡救豫算約六億圓であり、それに政府の低利資金に依つて行はるべき地方の時局匡救事業費を加算すると中央地方を通して約八億圓に達する、右は單に豫算關係の分のみであるからこの他低利資金融通額約八億圓を合算すれば今後三ケ年間に使用せらるべき資金總額は約十六億圓の巨額に上る計算である

大連商議內に相談部設置か
高田會頭も研究す

大連商工會議所の機能に關し從來兎角の非難あり、市中商工業者の會議所に對する態度は比較的冷淡の觀があつたが、高田會頭は就任にあたり

商工會議所は商工業者の團體であり商工業者の眞の相談場所である、從つて會議所と市中商工業者はお互に緊密なる聯絡をとり商工業者の利益の增進を圖らねばならぬ

との抱負を述べ、これが目的達成に關して種々具體案を練りたる結果、所內に新に相談機關として相談部(名稱未定)の如きものを新設して、帝國發明協會の行へるが如き商標に關する事務、商取引の紹介斡旋、其他商工業者の利益增進に關する諸般の事務を行ひ商工業者の唯一の相談機關としての機能發揮に努むることゝなり高田會頭は今回の上京の際東京、大阪等の實狀を調査研究し、歸連の後具體案を樹立役員會に諮るものゝ如くである

卸賣物價も三分八厘の騰貴
九月中、大連商議調査

九月中に於ける大連卸賣物價につき大連商議の調査によれば調査品目七十七種中前月に比し騰貴卅七種、低落八種、保合三十二種にして平均三分八厘の騰貴、これを前年同期に對比すれば二割八分四厘の騰貴となるも、昭和五年一月に比ぶれば指數八九、七を示しなほ一割三厘の低落である、卽ち前月に比し

▲騰貴 白米(滿洲一等)小豆、麥粉(外國粉、日本粉)馬鈴薯、砂糖(一二級品)味噌、清酒(地物)茶、鰹節、干瓢、椎茸、筍、牛肉、豚肉、鷄肉、ハム、煉乳、鹽鮭、綿糸、綿布、晒木綿、ネル、蒲團綿、木綿糸、毛糸、板硝子、木材(紅松、白松)丸鐵、亞鉛引平板、銅塊、洋釘、麻袋、豆油
▲低落 白米(朝鮮特等)大豆、高粱、粟、昆布、石炭、煉瓦、豆粕
▲保合 白米(滿洲特等)押麥、醬油(內地、地物)清酒(內地)麥酒、煙草、梅干、澤庵(內地物)牛乳、鷄卵、モスリン、羅紗、セメント、瓦、銑鐵、疊表、塗料、コークス、木炭、薪、石油、ガソリン、燐寸、酒精、石炭酸、苛性曹達、半紙、塵紙、洋紙

大連手形交換の九月中成績
前月比較は金銀區々

大連手形交換所調査大連組合銀行九月末現在帳尻を見るに金勘定に於ては預金合計一億四百三十八萬三千圓、貸出合計一億一千三百十二萬九千圓、銀勘定に於ては預金合計五千三百十三萬七千圓、貸出合計四百八十五萬五千圓にしてこれを前月末及び前年同期に比較すれば(單位千圓△印減)

	前月比較	前年同期比較
▲金勘定		
預金	△三、七三一	三、九四三
貸出	六、九六	四、一六
▲銀勘定		
預金	八、六四	二九、九六二
貸出	△八四八	△一、八〇六

となり前月末に比し金勘定に於ては預金減、貸出增卽ち預金に於て當座勘定の激減、貸出に於て荷付買爲替の激增を示し、銀價回復による商取引の活況を反映し、銀勘定に於ては反對に預金增貸出減と依然夏枯期を脫しないが、通知預金、當座の激增は注目に値する、今各預金貸出の內譯を示せば(單位千圓、△印減)

▲金勘定	九月末	前月末比較增減
預金		
定期預金	四一、〇〇三	一三
當座預金	三、三七	△三、八九
特別當座	六、一二〇	三六七
通知預金	一六、四四〇	二一四
諸預金	二一、〇〇三	△二三六
貸出		
證書貸付	[illegible]	[illegible]
手形貸付	六九、二三〇	△一七
當座貸越	七、三三四	△二、九六
割引手形	六、四〇一	二六
荷付買爲替	三、九六八	八、三〇九
輸入手形	五、八三三	三二四

▲銀勘定	九月末	前月末比較增減
預金		
定期預金	六、九六〇	△三三
當座預金	三六、一九八	六、〇八二
特別當座	七、三三	八九
通知預金	五、六六八	一、三一九
諸預金	三、九九七	二九一
貸出		
證書貸付	九九五	△三六
手形貸付	一、〇四六	二
當座貸越	一、八四一	三〇
割引手形	三六三	二三
荷付買爲替	六九五	△二三
預入手形	四四	△二六

次に九月末現在の預金貸出帳尻を各行別に示せば左の如し(單位千圓)

▲金勘定	預金	貸出
鮮銀	四三、七九三	三三、六九九
正金	七、四六八	三三、二二〇

▲銀勘定	預金	貸出
正隆	三六、四四〇	四三、八八
滿銀	一三、四〇三	二六、二一七
大商	一、二二八	三、一二七
中國	[illegible]	[illegible]
匯豐	[illegible]	[illegible]
花旗	[illegible]	[illegible]
交通	[illegible]	[illegible]
金城	[illegible]	[illegible]

送金爲替手形

九月中に於ける大連組合銀行の送金爲替手形の取組高は金勘定に於て四千四百七十萬四千圓、銀勘定に於て七百六十三萬四千圓にしてこれを前月に比較すれば金勘定百八十三萬二千圓增、銀勘定四十二萬圓減、その支拂高は金勘定四千七百六十六萬八千圓、銀勘定千九十四萬二千圓、これを前月に比すれば前者は一千一萬九千圓、後者は四百四十二萬七千圓を夫々減少してゐる

▲銀勘定		
鮮銀	五、四四六	一、三二〇
正金	三四、九〇一	一一
正隆	二、六六六	二二
滿銀	四、〇二〇	二一六
中國	三〇〇	四三六
匯豐	一、〇二〇	六八
花旗	一、一〇三	八一
交通	二、四四九	九〇

荷爲替手形

九月中に於ける大連組合銀行の荷爲替手形取組高は金勘定二千一百十一萬四千圓、銀勘定四百五十七千圓、これも前月に比すれば金勘定は一千三十萬六千圓、銀勘定は三百七十九萬七千圓を夫々激增、特產品荷動きの旺盛を端的に反映し取立高に於ては金勘定千八百六十八萬九千圓、銀勘定三十三萬九千圓、前月に比し金勘定は二百八十四萬三千圓、銀勘定三十九萬圓を夫々減少してゐる

これは便利な贈物用の林檎

◇…滿洲果實輸出販賣組合では既報の如く內地はじめ各方面に出荷滿洲苹果の市場開拓に大童の活動を續ける一方市中の家庭へは德用苹果、贈答用苹果の申込盛んで不景氣知らずの大活躍。

◇…今度更に在連市民の便を圖り內地への贈答苹果の取扱ひ開始卽ち從來內地へ苹果を送らうとすれば原產地證明せら運賃荷造等を合算少くとも五貫匁入六圓以上を要してゐるが、今度同組合が內地への出荷のついでに大量の取扱ひを爲し、一箱五貫匁入を運賃諸掛一切合財三圓五十錢(苹果代共)で引受けやうといふ。

◇…而も千島や沖繩縣送りでない限りちやんと自分の送りたいと思ふ家まで送り届けるといふ勉强振りだ、これが一般に知れ渡るとその申込も素晴らしいものあらうと期待、目下寺山主事以下係員が大童の準備中だ。

黄塵

◇…「十月は思ふ人の戀がかなつた後のやうな靜けさ」と沙翁は言つてゐるが和やかな天候のやうにけふこの頃の財界は靜かな落着きを示してゐる

◇…金再禁止から滿洲及上海事變、聯盟問題、爲替の暴落等次から次への大材料出現で波瀾重疊を極めた銀市場も戰ひの跡の疲れに眠つてゐる

◇…インフレーション氣構へと時局材料の交響曲で踊り續けてゐた株式も暫間らしい沈默に返り綿糸も麻袋も特產も保合と閑散の沈靜狀態だ

◇…だがしかし十一月に入れば米大統領の選擧、聯盟總會、やがては議會を控へての政局の動き貿易の轉換期等々幾多の波瀾含みの材料が待つてゐる

◇…十月は嵐の前の靜けさ財界人が來るべき波瀾を乘り切るための英氣を養ふべく時が與へた落着きと靜けさであらう

泰安紡績操業開始

【漢口十三日發】深刻な排日貨のため昨年十月以來閉鎖中だつた當地泰安紡績は一年ぶりで愈々明十四日より操業開始する事になつた

神戸爲替市場凡調

【神戸十三日發】實需の落着き見送りに賣買共に不氣乘り閑散で極めてぼんやり調裡に保合つた

市況(十三日)

特産
出廻薄を眺め大豆昂騰

今朝の定期は大豆は出廻薄を眺めて昂騰を辿り豆粕は漲はず軟弱、豆油は聢り、高粱は邦商大手筋の買で昂騰を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(昂騰)單位厘
▲豆粕(軟調)單位厘
▲豆油(强調)單位錢
▲高粱(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲普通大豆出來不申
▲豆粕 出來高 百十六車
▲豆油 出來高 一萬五千枚
▲高粱 出來高 七千五百石

◇現物前場(銀建)
▲包米 出來不申

	寄付	大引
保(袋込)大豆(裸物)	五二九〇	五二四〇
出來高	五十車	
普通(袋物)大豆(裸物)	五一六〇	五二三〇
出來高	十車	
豆粕	一六二〇	一六二〇
出來高	二千枚	

定期喰合高(十二日帳入)

		前日對比增減
大豆	四一二四車	一一六車
高粱	一〇二八車	△三車
豆粕	三六三千枚	三千枚
豆油	五四五百箱	△六〇百箱

豆粕生產高(十三日)

豆油	一三一〇	一三一〇
出來高	五百箱	
高粱	二一一〇	二一一〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

豆

今朝大豆は仕手の一服で氣乘薄ながら出廻不足による現物高を移して昂騰を呈し▲豆粕は人氣漲はず閑散軟弱を呈し豆油は當限納會で手詰物あり强調を入れ高粱は薄商內ながら邦商大手筋の買氣に昂騰を辿つた▲歐洲筋の大豆買氣も一服の姿で大體場面は閑散を呈してゐるが▲一方輸出の方は相當盛で船腹は依然拂底してゐるさうだ▲來月に這入ればシーズンになるから市場も輸出も盛んになるものと一般は期待してゐる

銀

今朝倫敦銀塊は十六分の一高紐育市場は感謝祭にて休會神戸日米上海標金も變らず▲材料薄で鈔票寄鼻五六十錢安と呆けたが引際小一圓高と引締つた▲目先投げ物一巡とみてか材料無しで引高となつたが商內は寥々たるもので活潑な市況ではなかつた▲結局マバラの小競合で小巾往來の相場に過ぎない▲この邊積極的に仕かけるべきところでなく相場の鍛錬を待ちながら英氣を養つて置く時であらう

株

今朝北濱は諸株共寄强保合の引ボンヤリ東新は二圓臺の强保合を入れ當市も氣乘らず薄商內で五品一、二十錢高乍ら新豆、錢鈔は見送り無味閑散の場面を呈した▲內地市場も相變らず氣迷ひ閑散の市況らしく不透明な商狀である▲十一月に入れば聯盟總會が開かれ議會切迫につれ政局の動きも激しくなり諸材料の出現から相場も動機を與へられるであらうがそれまで茲暫く無風狀態の日が續きさうだ

糸

米棉は米國コロンブスデー休會で情報なく日米爲替も保合を示し▲大阪三品は寄付き當限一圓高、先限保合乍ら引けは當限八十錢安、先限一圓摑み安と弱保合を入れ▲當市は輸入商筋華商共全然氣乘らず見送る▲麻袋は產地軟弱地場鈔票不引立ちから輸入商筋も突込んでは賣らず買方又變なく頗る無味閑散な場面を呈した

錢鈔
材料薄乍ら鈔票小聢り

海外電報は倫敦銀塊現物先物共十六分の一高紐育市場はコロンブスデーで休會標金買八分の一高滙申七十五兩〇二五滙倫七十二兩大洋九十四兩と保合神戸日米は二十三弗十五圓二十五錢上海標金は七百三十六分の九と變らず當市鈔票は五十錢安に寄つたが引際小聢りで七圓臺と引締つた

◇定期前場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	九〇二〇	九〇二〇	九〇五〇	九〇二〇

出來高 三百十三萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九〇〇〇	一二三〇	[illegible]
十一時	九〇〇〇	一二三〇	[illegible]
十二時	[illegible]	一二二〇	[illegible]

出來高(銀對金)十八萬(銀對洋)二萬一千圓

七、〇〇〇枚 三軒

株式
當市閑散 內地强保合

北濱定期の前場寄は大株三十錢高大新十錢高鐘紡五十錢高鐘新四十錢高と强調を示し東京短期の東新も五十錢高に寄つたが二十錢安に引け當市は定期の五品二十錢高延十錢高と强保合他株見送り東新五十錢高に寄り三十錢安に引けた

◇定期前場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
五品 寄	二一九	二二九
五品 引	[illegible]	二二九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三七	三三七	三三七	三三七
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	一六三〇	一六三〇	一六二〇	一六二〇
鐘新	—	—	—	—
滿鐵新	—	—	—	—

◇雜取引 代行 二一五

滿鐵株(保合)

▲東短前場 滿鐵新株 三十八圓十錢
▲大阪現物 滿鐵舊株 不申

◇爲替及受渡日歩

	爲替	受渡	代引	日歩
五品	二二三	四〇	一八〇	三
新豆	二二五	三〇	二四〇	三
錢鈔	二七〇		一〇〇	四
氷新	一三〇		一〇	三
大新	八二五		二〇〇	三
東新	一六三〇	三三〇	二一〇	三
鐘新	九一〇		三〇	三
滿鐵新	三六五		一三〇	三

株式出來高(十二日)

定期	六八〇枚
延期	八七〇枚
早渡	一三〇枚
合計	六八〇枚
曜	五六〇枚
金	七四〇圓

商品
麻袋變らず 綿糸も保合

市場電報(十三日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一七片四分三
同先物	一七片八分五
紐育銀塊	[illegible]
米支爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
英米爲替	[illegible]
アナコンダ	—
スチール	—

神戸日米

第一回	二三弗十五分九
第二回	二三弗十五分九
第三回	二三弗十五分九

棉花

●米棉

限月	
現物	—
十二月	—
一月	—
三月	—
五月	—
七月	—
十月	—

●印棉 ベンゴール — ブローチ — オムラ —

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	六七〇	六七〇
大新	六三三〇	六三三〇
鐘紡	三一〇一〇	三一〇〇〇
鐘新	二一二〇	二一〇〇
日糖	四三八〇	四三八〇
郵船	—	—
滿鐵	—	—
滿鐵新	—	—
東株	—	—
東新	一六二四〇	一六二四〇

(短期)大新 東新

寄値	六三二〇
引値	六三一〇
高値	六二八〇
安値	六三〇〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
▲第一回 東株	一七三〇	一七三〇
▲第二回 東新	一六二〇	一六二〇

東株	一七三〇
東新	一六二〇
五品 當 中 先	三三〇 三三〇 三三〇
新豆 當 中 先	三一〇 三一〇 三一〇
(短期)東新 滿鐵新	[illegible]
寄値	一六二〇
引値	一六二〇
高値	一六二〇
安値	一六二〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	一〇九九	一〇九九
中限	一〇九七	一〇九六
先限	一一一〇	一一一三

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	一〇〇一	一〇〇二
中限	一一一五	一〇九七
先限	一一〇一	一一〇二

東京期米

	前場寄	前場引
當限	一〇九九	一〇九八
中限	一〇九七	一〇九七

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
先限	三二九	三三〇
十月	一三〇〇〇	一三〇〇〇
十一月	一三三〇	一三三〇
十二月	一三三〇	一三三〇
一月	一三二〇	一三二〇
二月	一三二〇	一三二〇
三月	一三二〇	一三二〇
四月	一三二〇	一三二〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	四八八〇	四八九〇
先限	四八九五	四八九五

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
十月	六六〇	—
十一月	六四〇	—
十二月	六二〇	—
一月	六二〇	—
二月	六二〇	—
三月	六二〇	—

印度麻袋

鐵筋直積	三六留比八分一
青筋直積	三六留比八分五
爲替相場	九一留比三分一

麻袋● 產地情報は鐵八分の五安寄强保合當市は續いて軟調ながら輸入商筋と無碍にも突込まず買方亦弊なく見送る

綿糸● 大阪三品は寄付き當限一圓高先限保合を傳へ跡引けは當限八十錢安先限一圓摑み安と弱保合商狀を傳へ當市は一向氣乘りせず頗る閑散にて散會

綿布(延取引)

銘柄	約定期	約定値段	俵數
軍人	十月末限	六三〇	二五

上海爲替情報

【上海十三日發】ニューヨーク休みのためマーケットに刺戟なく標金市場閑散、中央銀行金現物百五本買ひ高値は恒余物品筋少し賣りて小押す、弗は石油會社の小口輸入ありアト白耳義及大連筋賣氣、弗は十月物三十弗八分三、三井買ひ、近物は仕手見送りのため稍强くなる、圓は七十八兩二分一の賣に始まり臺灣七十八兩丁度賣りしも一部大連筋の買向ひありしため七十八兩四分一に戻して保合ひ

上海標金

寄値	七三四兩〇
高値	七三四兩七
安値	七三三兩三
止値	七三三兩八

手形交換高(十三日)

金	一、一三三枚	七、六四二、四三〇圓
銀	三五五枚	五、一二四、五二三圓

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志四片十六分三
紐育向電賣(金百圓)	二三弗八分三
上海向電賣(同)	七六兩〇〇
同 賣(銀百圓)	七四兩七〇
日本向電賣(同)	九八圓〇〇
同 買日拂買(同)	九八圓〇〇

奧地市況

錢鈔

奉天(奉票)現物	五四、九〇	—
奉天(大洋)現物	九一、九〇	九一、八〇
大洋票 定期	九〇、〇〇	九〇、〇〇
開原(大洋)當限 先限	九一、〇〇	九一、〇〇
安東(鎭平銀)當限 先限	一、三三七	一、三三六
哈爾濱(大洋)現物	七三、〇〇	七三、二五

特産

▲大豆

	寄値	大引
哈爾濱 十月限	九八〇	九九〇
哈爾濱 十一月限	一、〇〇〇	一、〇〇〇
哈爾濱 十二月限	九六〇	九六五

▲小麥

	寄値	大引
哈爾濱 十月限	一、四三〇〇	一、四三〇〇
哈爾濱 十一月限	一、三三〇〇	一、三三〇〇
哈爾濱 十二月限	一、三三〇〇	一、三三〇〇

各地特産發送高

▲開原	
大豆	一五車
高粱	三車
豆粕	—
雜穀	一車
▲四平街	
大豆	一五車
高粱	—
豆粕	—
雜穀	九車
▲公主嶺	
大豆	三車
高粱	一〇車
豆粕	—
雜穀	—
▲長春	
大豆	一九車
高粱	六車
豆粕	—
雜穀	三六車

大連埠頭到着高

大豆	一三六車
高粱	—
豆粕	—
雜穀	六車

(日刊) 滿洲日報 昭和七年十月十四日 (金曜日) 第九千五百十二號 (一)

支那内政の建直しが問題解決の重點

リットン報告書に對する帝國政府の意見書

【東京十三日發】聯盟に提出すべきリットン報告に對する帝國政府の意見書は十三日起草を完了、關係各方面に配布し最後の推敲を加へつゝあるが我が意見書の内容は左の如し

一、リットン報告は全體として極めて偏見に充ち聯盟の調査としてあるまじき不公平の態度及び觀察を下して居るは**我が國の甚だ不快とする所だ**

一、日本の軍事行動が單に柳條溝事件に依つて起されたものとし自衞行動範圍外なりとせるは事件の背景をなす**歷史的事情を無視せるもので極めて認識不足である**

一、柳條溝事件は軍事行動計畫の結果より判斷して計畫的行動なりとせるは軍隊の本質を知らざるものだ

一、支那の國情を說明した不統一無秩序を暴露し**國家に非ざることを强調する**

一、排日排貨が支那政府の責任なること明白である

一、報告書は滿洲に獨立運動存在せずとして居るが、これは事實を知らざるものにして**歷史的に滿洲には幾多の獨立運動があつた、**殊に滿洲住民一千五百名の投書を輕率に信賴し**滿洲國側の意見を無視せるは不謹愼である**

一、滿洲の共同管理の如きは斷じて行ふべきものでなく**問題解決は要するに支那内政の建直しにありこれに對して**國際協力を爲すべきである

南京政府意見書内容

羅文幹携へて漢口へ

【上海十二日發】羅文幹は特別外交委員會で作成したリットン報告書に對する國民政府の意見書を持つて今明日中に漢口に行き蔣介石の最後的裁斷を仰ぐに決したが其の内容左の如し

一、支那政府は滿洲事變の**責任は全く日本政府のみにある**ことを宣言す

一、滿洲事變の解決方法は全體に聯盟規約不戰條約九國條約に依らざるべからず

一、**滿洲は明かに支那の領土なる故支那が主權を保持すべく**絕對に外國兵を駐屯せしむべからず

小國にも靜觀論

支那の無統一に呆れ日支直接交涉を强調

【東京十三日發】外務省着情報によると從來日本に對抗的態度をとつてゐた歐洲及び南米の小國の間に滿洲事變に對し聯盟はこの上日支兩國の問題に介することを避けてその成行を靜觀すべしとの論が擡頭し來り、これがために來るべき理事會及び總會におけるリットン報告審議は冷靜に行はれるであらうとみられるにいたつたと、これら小國側のいふところは日本の滿洲における行動が歐洲において先例となる懼れあるをもつて小國側としてはこれを原則的に全部鵜呑みにすることは困難であり**從つて理事會、總會において原則的に日本を支持することは出來ないが、支那の無統一狀態は眞に呆れるのほかなく日本の滿洲における行動は事情やむを得ざるものと認む**べきものなりとし從つて聯盟としては**日支直接交涉論をもつて聯盟の面目を保持し**この上日支兩國の問題に介入して聯盟自體の危機を招くが如き愚を避くべしといふにある、小國側の右の靜觀論は全般的に重大な影響を與へるものとみらる

リットン報告に關し實業三團體の懇談會

日本經濟聯盟會では去る六日常任委員會にて決定の通り十一日午前十一時半より丸の内工業クラブで日本商工會議所日華實業協會日本工業クラブの三團體の懇談會を開きリットン報告書に對する經濟團體としての聲明書を中外に發表することとなつた(寫眞はその懇談會)

世界經濟會議の開催促進を決議

十二日聯盟總會本會議

【ジュネーヴ十二日發】聯盟總會本會議は本日滿場一致を以て世界經濟會議を成功せしむる爲め各國が努力せんことを要望せる左の決議を可決し各國政府に對し緊急に嚴蕭にこれを訴へた

世界經濟危機は貿易と財政の兩領域に於て各國が有效且つ敏速なる協力を爲すに非らざればこれを解決する得ず本總會は近くロンドンに開かれる世界經濟會議の緊急なる任務は迅速に貿易の障碍を除去貨幣制度を改進且つ信用を同復する實際的方法を探究するにありと思考す

佛首相渡英

【ロンドン十二日發】マクドナルド英首相の招請に應じエリオ佛首相は十二日午後十一時ロンドン着、そのは軍縮問題に關し獨、佛の主張に就きマック首相サイモン外相と協議する爲めである

オッタワ通商協定

十二日ロンドンで公表

【ロンドン十二日發】過般英帝國經濟會議で英本國代表と各自治領及び屬領代表間に締結されたオッタワ通商協定は十二日ロンドンで公表されたが協定要旨は大體左の如きものである

一、**英加通商協定** 英本國よりの全輸入の四割まで特に輕關稅を課し更に見積り年額八百萬弗に達する品目を無稅とす英本國は英帝國外よりの肉類輸入を逐次徹底的に制限す

一、**南亞聯邦** は外國品に對して最小限度の從量稅を課し英本國品は無稅とす

一、**印度** は英本國よりの輸入品百六十三品目に對し一割の特惠關稅を附與す更に右品目に綿製品人絹製品を加ふる事を得

一、**濠洲** は英本國品に一割五分より二割の特惠關稅を附與す

一、**ニユージランド** は一切の英本國品に對する關稅を引下ぐ

一、**ニユーフアンドランド** も亦英本國よりの特定輸入品に對し一割の特惠關稅を附與す

支那、内爭に追はれ國論統一に腐心

蔣、羅等學良に打電

義勇軍に義捐金大募集開始

後援會全國的に活動

聖上陛下御聽講

『宋版の古書』執政よりの御土產

赴日途中の答禮使

蘇炳文の金取り電報

ゼ中將歸る 行動注目さる

宋版の古書

謝答禮使一行 奉天發大連へ

除奸團の解散要求

わが總領事嚴重抗議

滿洲國建國

條約締結を

戰債棒引には絕對反對を表明

軍備半減を說くボ氏

北滿水災復舊

植木工事課長歸來談

永田第二部長 急遽渡滿の途に

計畫社撰で借款談中止

中央滿蒙協會 滿鐵に謝電

西藏軍靑海侵入

四川の動亂に乘じて

考查部官制

樞府下審查會

化學工業は後廻し

井上敎授談

廣瀨少將一行

溥儀執政に面謁

地方官異動

激戰中

日滿經濟統制の要訣

少數資本家の獨占を排除す

入京中の十河理事談

齋藤首相歸鄕

社說

本日離連する承認答禮正使

滿洲國外交總長謝介石氏は、特派訪日答禮正使として、本月十二日新京出發、翌十三日大連着、今十四日のうらる丸にて離滿、東京に赴く豫定である。其使命は、謝特使が非公式ステートメントで發表した通り、執政以下の滿洲國承認に對し、日本官民の衷心よりの感謝の意を我聖上陛下に言上し、且つ之れを我政府並に國民にも披瀝せんが爲めである。思ふに我國の滿洲國承認は、九月十五日の日滿議定書によりて行はれたが、十月八日には新京を始め滿洲各地に於て盛大な承認慶祝大會が擧行され、之れによりて國民歡喜感謝の意思が表現された。而して此の歡喜感謝の意思を、更に徹底的に日本に傳へんとするのが此特使の使命である。故に特に執政の使節として、その思召を親しく我聖上陛下にお傳へ申上げんとするのである。

◇

斯くの如くかりそめならぬ使節であるから、我國にありても十分の優遇を以て接待することゝなつた。即ち十七日の神戸上陸より、二十三日までの七日間は、謝特使に對して宮中の賓客としての待遇を賜はる筈である又特使東京驛到着の時には、一木宮相、內田外相、林式部長官等之を出迎へ、十九日參內、兩陛下に謁見を賜り、執政の御親書を捧呈すべく、正使以下に御賜勳の御內議もあると承はる。其後明治神宮、靖國神社、多摩陵の參拜もあり、鴨獵も仰せ付けられる。二十四日よりは國賓として外務省の接待を受くることになり、二十六日離京、桃山參拜、十一月一日神戸出發、同四日大連着、五日新京歸着の豫定である。滿鐵に於ても一行の爲めに殊に特別車を連結す可く其他我國各方面の優遇責めに寧日ないことゝ想察する。

◇

斯くの如く承認問題に關して日滿兩國が鄭重を極むる所以は問題其ものが極めて重要なることを意識せんが爲めに外ならぬ滿洲國から見れば、日本の承認によりて始めて國際團內に立入つたので、今後は日本の指導扶助の下に其の獨立を全くし、立國の精神を實現せねばならぬ多くの場合が豫想される。日本から見れば、從來の事實上の日滿關係を法律的に組み立て、之れを世界列國の環視の中に表明したのである。凡そ日本の滿洲に於ける權益なるものは、必ずしも條約の明文に存在するばかりではない。實はもつと根本的なものである。現に未だ特別の條約がなかつた時代にありても日本は滿國に對して、自己の權益擁護の爲めに宣戰しなければならなかつたのである。即ち生存權擁護の爲めである。その生存權の一部が、日露戰後各種の條約によりて法律的なものとなつたが、支那の紊亂せる事情、舊東北政權の不當な內治外政等が相錯綜して、日本の權益は蹂躙され、既に條約上に得た權利すらも蹂躙された。斯くて我權擁護の必要が漸次明瞭に至り、生命線の危險に瀕するに至り、迫して認識さるゝに至つた。而して此の同じ原因が、滿洲國創立の原因にもなつたのである。

◇

斯くて、滿洲國の創立と日本の權益とは、互に切り離すことの出來ない關係のものとなり、日本は即ち權益擁護、生命線保持の爲めに滿洲國を承認せざるを得ざるに至つた。かくて以上の理由を認識する者は、何人も今回の滿洲國承認が、日滿兩國の爲めに極めて重大な意義を有するを知悉し得る。隨つて滿洲側にありては、十月八日の盛大なる慶祝大會となり、執政の親書を持參せる答禮大使の派遣となり、又日本側にありては、如上の特使優遇となつたのである而して其結果が日滿兩國が、獨り在滿三千萬民衆に對してのみならず、世界各國に對して、重大なる責任を負ふことゝなるのである。

大連市議戰

選擧讀本に曰く『先づ一票から』

上を下への各事務所

苦戰だ、苦戰だ——と各選擧事務所では苦戰を傳へてゐる、現議員と雖も樂觀を許されぬらしく至る處新人達に喰ひ込まれ地盤の攪亂に血みどろであり、新人達はまた現議員の地盤切崩しに必死の努力を拂つてゐる。選擧運動開始以來僅々二日だといふのに十二日は各立候補者何れも街頭進出の奮鬪振りだ、第一回の宣傳、通信戰は漸く酣となり何處も彼處も發送に忙殺され續いて起る言論戰には新人上原進氏が斷然率先し今夜連鎖街事務所ホールに於て政見發表を行ふことになつた、一方立候補の屆出は志村德造氏から手續あり、計三十名に達したわけで傳へられる立候補者の屆出も成るべく早きた期待されてゐるまたその後に噂される立候補者に森田富義氏あり、出馬を決定せば既に屆出を濟ましたものおよびまだ屆け出を濟まさゞる者を合計し四十四名に上る見込みで市井激戰となるも無理からぬ處であらう、各選擧事務所は事務長の采配よろしく緊張の色を漲らし先づ有權者には第一印象が一番肝腎だと計り文書戰に言論戰に智慧のありつたけを絞つてゐる「一票から」「選擧は愼重に」とか「選擧は先づ一票から」等の標語を張り出し激勵してゐるのも選擧事務所らしく一方街頭は立看板の數もメキメキ增加し目拔の場所はまるで立看板の行列である

地味が强味

今村貫一候補の戰況

縱橫第一主義をモットーとして起つたがわが今村貫一氏である、氏の選擧事務所を吉野町の自宅五階にたづねると木下參謀長以下事務員八名はグルリと卓を圍んで謀議中である、既に第一回の挨拶狀を發送し更に第二段の作戰にとりかゝるところ——御大今村氏はまた別室八疊の間に於て何事かを頻りに劃策してゐた、ここの事務所は頗る統制的で事務員の動作も活潑だ、氏は市會議員たること二期八年、相當地盤も廣く今回の出馬に際しても佐賀縣人會、榮城會、在鄕軍人第二分會、吉野町區、北部町區各有志の推薦を受けこゝを根據として鬪ふことゝなるが、併し選擧はスゴ六の賽と同樣「と出るか牛と出るかソれは神より外に知るものなく決して樂觀を許されない。典型的土着の實業家で常に市政の動向を凝視し過激に流れず終始一貫市政のため眞面目に眞劍に與へられた代表權を有意義に行使しやうといふどちらかといへば地味なそして健實な方である「市政に對する貴方のお考へは……」と水を向ければ

大連市政の前途は滿洲國出現と同時に極めて重大である、此の多事多端な難局に立つて私如き者が果して幾何の御奉公が出來るかこれを考へる時全く怯惰たるものあるが誠心誠意、熱と根氣で市政の軌道を死守する心算である將來新に生るべき幾多の實際問題については眞に市の公僕となり充分市民の總意を體しこれを市政壇上に唱へ最善の努力を傾注し飽くまで目的貫徹のため精進するつもりである

と語つてゐた

現業代表として直塚芳夫氏出馬

滿鐵關係から又一名

滿鐵から立候補する市會議員候補者は十一日の有志打合會の結果十二日埠頭關係から更に一名を擁立することゝなり、中富、隅田兩氏に極力勸說したが空しく遂に埠頭關係からは立候補者を出さないことに決定、從つて埠頭の地盤には渡邊精吉郎、松浦開知良兩氏が進出するものと見られてゐるが、一方十二日に至つて突如大連鐵道事務所および驛關係の鐵道現業員の間に是非共現業關係から一名を立候補すべしとの意見が起り遂に大連機關區庶務主任直塚芳夫氏が大連鐵道事務所長豬子一到氏を選擧委員長とし現業關係代表として立候補することゝなつた

▲直塚芳夫氏（機關區庶務主任）佐賀中學出身、早大中途退學、大正四年滿鐵々道部入社現業、鐵道部庶務課等を經て現職に至る、明治廿六年生、社員會運動部長

本間大佐等陛下に拜謁

【東京十三日發】過般英國より歸朝した陸軍省新聞班長本間雅晴大佐他三名の歸朝及び海外出張中の武官は十三日午前十時參內鳳凰ノ間で天皇陛下に拜謁賢所の參拜仰付けられた

亂戰又混戰

◇…旅順市議戰豫想

未曾有の混戰を豫想される旅順市議戰も屆出期日二日目は逸早くも村上儀一氏が市中要所に立看板のトップを切り選擧氣分を街頭へ放送させる午前中は竹中延太郎氏が市役所警察を往來して自ら事務員に佐久間繁雄氏を立て屆出を爲す位で正午二十分には矢崎謙治氏が西村兵市氏の推薦に依つて事務長に山名治平氏を記入供託金と共に申込む、同二十五分には山河世基氏が事務員に吉村勝一氏を同じく宅島猛雄氏は柴田定彥氏を事務員として屆出をなし此日の殿りとして午後四時には米岡規雄氏が事務員に松本定吉東茂兩氏を記入屆出又田中德三郎氏も自ら事務長となり事務員には山縣富次郎氏を推し屆出を爲したこれにて舊議員の屆出を了した者は大西氏を除く全部新顏にて四名の屆出があつた譯である、尚關東廳方面の立候補者四名の氏名が本紙に依つて逸早く報道されたので舊市街の逐鹿線たゞさへ地盤の不安に焦慮しつゝある各立候補者も一層深刻なる策戰を要する事となつた、尚又一日屆出た宮竹滿介氏の事務員は新見愛治郎、小川武雄の兩氏である

林田、田中兩氏屆出

十二日午後は林田學、田中宇一郎兩氏の立候補屆出があつた

在華紡績工場の滿洲移轉不必要

田邊日華紡社長談

【東京十二日發】在華紡の滿洲移轉、印度移轉は現下在華紡苦境切拔策として一部に噂されてゐるが目下上京中の日華紡社長田邊輝雄氏は左の如く語る

綿糸布の販賣市場として滿洲は決定的需要地と目することは出來ぬ、今支那が行つてゐる海關封鎖は在華紡績品の滿洲輸出に致命的打擊を與へてゐるが、在華紡績品は必らずしも對滿輸出が不可能となつても悲觀する必要はないやう印度へ相當出してゐるから心配はない、現に排日は漸次緩和の兆が見え久しく休業を續けてゐた漢口の泰安紡も近く操業を開始する程だ、在華紡の滿洲印度移轉は必要はない

尚內外棉の岡田源三郎氏語る

滿洲移轉は未だ何處も考へてゐるやうなことを聞かぬ、印度移轉も六ケしい、目先だけ見て移轉を計畫すれば大變な損失を蒙るを豫期せねばならぬ

永井民政署長

一旦歸省來任

永井新任大連民政署長は佳木斯に向つた武裝移民の第一回移住事務を完全に遂行殘務は廿三日內整理の上、十四日頃大連經由一度本省に歸り、改めて赴任することになつた【奉天電話】

海事官會議收穫

藤城關東廳海事課長歸任談

五日より四日間に亘り遞信省第一會議室において開催された地方海事官會議に關東廳より派遣されてゐた海務局海事課長藤城吉太郎氏は十二日入港うらる丸で歸任したが、船舶案實改正助成法に關し、海難防止に關し或は船舶安全法に就き各地より集るもの二十二名、夫々重要な協議を遂げたものであるが、船中語る

諮問事項中協議されたものゝうち重要なるものは海難防止に關する件でこれは三月遞信省で臨時海難防止調査會といふのが開かれて協議したが、それを我々實際

海難事故 の經驗を扱つてゐるものがその經驗に照して、海難の原因を探究して調査を行ひ防止の對策を行つたもので意見としては航路標識、霧笛信號、ラヂオコンパス、海流の調査、小型船舶職員航法の普及、同勵行の强要等を將來增設し勵行し改善して行かうといふ事となつた、次に本月一日より實施された船舶案實改善助成に關してだが、これは九月廿七日遞信省の告示として公表されたもので豫務局では助成金について疑義があつたので助成金の均霑改善の實行に對し努力したが認められなかつた、即ち

助成金は 解體船と新造船に分けられるものと思つたが全然解體船には與れない、そして新造船は內地に籍のあるものに限る、といふので內地に親會社をもつものは好いが大汽その他の如きものは子會社などこか內地に造らない限りこの恩典には浴せないのだ、しかし解體船のみを提供した場合は造船主との協定によつて助成金の一部を得ることといふ事にはなつてゐるが、これとて關東州船舶にとつては繼子の扱ひを受ける道理だ、同時に關東州置籍船は漸次減少すると見て差支えない、從つてこれによつて船員の失業者が增加する道理だがこれは適當な

辦法を講 ずる事とした、今一つ船舶安全法につき協議されたが大體これには國際海上人命の安全に關する條約及び國際船舶滿載吃水線條約により批准濟みの國もあるが、既に國內法として施行してゐる國も相當あるしかし日本船舶檢查法は明治三十九年に制定のものでその後部分的に改正されつゝあるがこれを前記國際條約に適應するやうにし吃水線の方も日本のものは積載力が少いから前記國際條約による滿載吃水線に改正する事となつた、この外老朽船の檢查等の協議があり非常に意義深い集まりだつた

奉天新京哈市の特區制未定

齋藤警部風說を否定

憲、警會議の結果奉天、新京、ハルビンを各特別區として區處警備の方針を實行するが如く傳へられてゐるが、關東廳としては區處に關する解釋の決定を俟ち總ては將來の問題で未だ區處の本議につき決定的の方針さへ確立しない今日三地の特區の如きは問題とならず從つて立川奉天署長の新京特別區署長轉任說の如き揣摩臆測に過ぎず、警務局には何等斯る人事異動の豫想すらないと十二日來奉した關東廳警務局連絡として新任の齋藤警部は語つた【奉天電話】

林滿鐵總裁の沿線視察日程

十八日大連を出發

林滿鐵總裁の第一次沿線視察の旅程は左の如く決定した

▲十八日　午前九時大連發、午後三時九分奉天着、奉天泊
▲十九日　午前十一時三十分奉天發、午後六時五十五分長春着、長春泊
▲二十日　長春滯在
▲二十一日　午前九時長春發、十時公主嶺着、午後二時七時公主嶺發、午後八時二十五分奉天着
▲二十二日　午前七時安東着、安東泊
▲二十三日　午前六時四十五分安東發、午後一時奉天着、同一時五十五分奉天發、午後三時二十五分撫順着、撫順泊
▲二十四日　午前六時五分撫順發同七時二十一分渾河着、六時二十七分渾河發、八時四十二分遼陽着、午後二時三十六分遼陽發午後三時十五分湯崗子着、湯崗子泊
▲二十五日　午前八時五十八分湯崗子發、九時十七分鞍山着、午後三時鞍山發、午後七時五十分大連着

滿鐵兩理事

來奉中の河本、村上兩滿鐵理事は十三日はとで歸連した【奉天電話】

リットン報告書の檢討（3）

間諜の報告を尊重

關東軍參謀　臼田寬三氏講演

今、支那本土に對する認識不足を述べたが、今度は滿洲に關する認識の不足である、滿洲は支那の一部なりといふ、これは蔣介石や張學良から吹込まれた通りいつてゐる、事變が起つてからでも支那と滿洲の領土の境を知らない外國人が多かつた、四人の內三人までが殆ど知らなかつた有樣だ、現に奉天の大廣場に巍然と聳えてゐる記念碑を見て外國人が我々に聞いた「あれは何ですか」と、あれは日露戰役の奉天大會戰に我々の同胞が流した尊い血潮の記念碑だといふと「ヘエー奉天大會戰なるものがあつたのですか」と感心してゐる、奉天大會戰を知らない者が多いのです、況んや聯盟調査團の委員の中に滿洲の地域を知らない者が多かつたことは決して不思議はない、その知らない者達が僅か五十餘日でそれを知つて歸れるか、リットン卿その人は先づ大連に上陸し滿鐵の特等車にのつて奉天に行き、奉天ではヤマトホテルに入つて贅澤三昧の待遇を受け、一歩門口を出て聞くのは何か、何等か爲にせんとするものゝスパイの囁きである、どうして彼等に輝かしい建國の喜びが判るだらう、不幸にして建國といふ誕生の喜ばしい響きを彼等の耳朶に强く入れるものがなかつたのである、斯くの如き有樣で何うして正しい調査が出來るであらうか。

☆

次ぎに滿洲の地域に對して述べた內支那にとつて滿洲は日露兩國に備へる國防の第一線なりといつてゐる、曾て支那が滿洲を第一線として重視したことがあるが、成程日清戰爭には滿洲に起つた清朝が日本と戰つて滿洲が第一線の地となつたがそれさへ國防の第一線と計畫して居たのでは斷じてない、日露戰爭は勿論のことである、支那に滿洲が國防の第一線であるとの認識があつたならばロシアをしてのめのめと旅順あたりまで要塞を築かすかどうか、恐らく決してそんなことはやらせないであつたらう、また事變發生のことを事細かについていてこれはまた書き散らしてゐる、滿洲事變は日本が計畫的に行つたものであるかの如く相當具體的に現してゐる。

☆

その例として關東軍は事變の起つた場合に用ふる宣言、布告といつたものを準備してゐたといふ、私は片手落ちな調査團の調査に對しては大して期待してゐなかつたが、然しこの報告は全く意外である、決して一枚でも事變前に準備等してはゐない、この事については私は當の責任者として打明けた話を致しますが、私は事變當夜本庄軍司令官と一緒に旅順を發つて十九日の正午五分前に奉天に到着したそこで恐しくも關東軍の役割をそれぞれ一、二等待合室で決めたのであるが、その時は全く實際を忘れてゐたのです、初めて關東軍の今回とつた自衛行動を內外に宣言しなければならないことに氣がつき、參謀長より「ついでの事に臼田お前がやらぬか」といはれて、ではやりませうと引き受けた、本庄軍司令官の中外に對する聲明書起草を私に命ぜられて參謀長はそのまゝ他の重要對策に當るといつた忙しさだつた。

☆

それを私は今でも忘れることは出來ない、二等待合室で手帳に本庄軍司令官の聲明書を立ちながら書いた、而も木版になつたのは三日後であつた、勿論諸君は新聞でそれよりは早く見たゞらう、それは私が聲明書を書いて參謀長にお見せし本庄軍司令官に見せる暇なくそれでよいかといつてゐる時に新聞記者がドカドカと這入つて來てそれを書取り木版より早く諸君の前に活字となつて現はれたものである、正しく聲明書が木版となつたのは三日の後であつた、而も英譯されたのは二十七日である、奉天には多數の印刷所がない、私は英譯を完全にして出さうとしてピリオード一つまで注意し校正する事實に十三度に及んだ。

☆

第二師團の聲明書も二日以上かゝつてゐる筈だ、これをリットンは誰からほじくつたか知らないが布告文が既に翌日出てゐるといつてゐる、そんな事は斷じてあり得ない事だ、飽く迄も疑ふならばほじくらずに吾々責任者を追求したらよい、何時出來たか印刷した處は何處かといふやうに調べて行つたら明瞭に判る事だ、吾々を追求して吾々が答辯の出來ない爲めの報告であつたならば私は納得します、責任者の言を聞かずして何うして彼等のいふ處が正しいといひ得やう、例をこれに取つたがその他少くないのである。

大觀小觀

▲謝介石特使本日來連、明朝出發の筈、立派に使命を遂げ、日滿關係を益々親密に導け、日本も優待の手を擴げて待つてゐる▲滿洲國最初大同元年度の豫算發表、歲出入一億一千三百餘萬元▲リットン報告書には眞を置き離しといふ者、聯盟方面に出來て來た▲日滿蘇三國同盟の空氣、追々話題に上る▲在支の紡織機を滿洲に移す必要なしとの田邊日華紡績社長、岡田內外綿社長の談は嬉し▲ロシアの前の內外商業人民委員長、駐伊大使、第三反革命の罪名で黨籍除名、國外追放、武力を用ゐず、法的にやつて行く所が支那に比して面白い所▲二三年を出でずして、國債總額百億圓に達するだらうとは、チト景氣がよすぎる▲東京大森の例の共產黨ギャング團には、武器保管所があつて、怖るべき暴動計畫の計畫があつたことも暴露した、銀行の出納係もシンパだつたとは油斷はならぬ。

八相　投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

小賣商店と接客

觀八相生

◇私は大連へ來て間もない者ですが、こゝの商賣人達の不勉強と心得違ひに驚きました。商賣道が勉強とサーヴイスに在ることは三ツ子も承知して居ることですのに、大連商人の接客態度のなつて居ないことは如何です。先づ某大商店の支店員（その本店の如きは過當なサーヴイスをやめよと個人商店から非難されて居るのに對して何と相異することよ）を始めとして所謂一流小賣商店である、某雜貨店や某書店等の客扱ひ振りはまるで士族の商法です、夫れ以下の群小商店は申すまでもありません。

◇店員に對して客扱ひを仕込むなんてことは大連ではしないものと見えます。客は買ひに來るもの、店は賣つて遣はすところ、なんてのは十八世紀の商法だといふことすらも知らぬ樣です。

◇この不勉強を顧みることなく、滿鐵の「消費組合」や關東廳や遞信局の「購買組合」をやめよなんて騷ぐといふことを聞いておかしくなりました。商店經營者が目の前に商賣上の大敵「支那商人」を控えて居乍ら夫を顧みることなく、又自分の店員の不愛想と不勉強を知らずに店の奥に引つ込んで居て「組合」廢止運動に浮身をやつすなど、不心得も甚だしいものです。

◇こんな事では、いくら滿蒙の權益が政治的に確保されても、日本商人の力は、伸びるどころか結局は勉強家支那商人を肥やすことになりはしないか。繁榮策は先づ自分の店員の接客サーヴイスの改善からである。商工會議所も高遠な理想許り並べずに先づ手近の繁榮策に努力したら如何。

入浴料の値下を

一サラリーマン

◇內地より大連に來て風呂屋の入浴料七錢は驚きます、京阪神何の地方と云へ共四錢乃至五錢です、成程植民地は物價が高いとは思ひますが、甚だ暴利の樣に思ひます。

◇一般市民の値下運動起らぬのが寧ろ不思議です、一齊に値下運動を始め樣では有りませんか。

人事課廢止

關東廳では文書課長兼秘書課長たる鹽原事務官が武藤長官の側近にあり本廳との連絡に當つて以來重要なる人事問題は長官の決裁を受くべき要ある關係上同事務官の手に於て處理され居り特に本廳に人事課存置の要なきに至つたので今回同課を廢して舊の如く秘書課に合する事となつた其結果人事課長たる御影池事務官は文書課長となり外遊不在中は水谷調査課長が從前通り事務を代辦する事となつた

警察に通達

警備會議結果

去る八、九兩日奉天に於て關東軍三機關代表の警備會議の結果、憲兵司令官が治安警察上の業務に關し區處（輕い意味の指揮にして指揮命令に非ず）する事となつたので十日同會議より歸旅の林警務局長は警務局內各主任を招集その趣旨を說明善處を求めたが更に之を現場にある警察署長に徹底せしむべく來る十四日奉天に全滿署長會議を開催に決したこの爲林局長森本、件兩課長等十二、十三の兩日赴奉の筈

毓崇氏昨朝北行

溥儀執政の令姪毓崇氏は家族五名を同伴し十二日午前九時大連驛發「はと」にて北行した

關東廳辭令（十一日附）

休職關東廳醫院醫官　加藤守吉
依願免本官　小池正巳
任關東廳技手
關東廳事務官　御影池辰雄
長官々房文書課長を命す
同　鹽原時三郎
長官々房文書課長を免す
關東廳理事官　飽田信十郎
長官々房秘書課勤務を命す

人事

▲中川四郎氏（滿鐵埠頭事務所海運長）北滿地方出張中のところ十二日朝歸連
▲上村東彥少將（陸軍省兵器局長）十二日午後七時五十分着列車で奉天より來連
▲福本順三郎氏（大連稅關長）同上歸連
▲梶浦滋氏（滿銀旅順支店支配人）十二日八時着列車にて來連遼東ホテル投宿
▲立川喜代次氏（滿銀奉天支店支配人）同上
▲植村少將　同上
▲大河原總之助氏（陸軍大尉）同上

市況（十三日）

株式　內地株不變　當市も保合

內地株後場保合に當市も五品十錢高、東新一圓三十錢高と引けた

後場　◇定期（單位十錢）　◇延取引　[illegible]

特產　邦商の買物で高粱續騰

後場の定期は大豆は添はず區々保合を入れ豆粕は不申、豆油は强保合を示し高粱は引續き邦商の買物ありて續騰を辿つた

◇定期後場（單位）　▲大豆（區々保合）▲豆粕　▲豆油（强保合）▲普通大豆　▲高粱（續騰）[illegible]

錢鈔　當市聢り　爲替安見越に

日米第四回同事件ら上海日本圓爲替軟弱に當市人氣强く高値は八圓臺に乘せたがアト下押し時局疑りに引けた

◇定期後場（單位錢）　◇現物後場（單位錢）　[illegible]

商品

出來不申

奥地市況

現物	▲奉天票		六四、九〇
現物	▲奉天大洋	九一、七〇	九一、六〇
先限		一〇七、六〇	一〇七、二〇
現物	▲開原大洋	九二、二〇	九二、六〇
現物	▲長春大洋	九七、一〇	九七、一〇
現物	▲哈爾濱大洋	七三、六五	七三、六五
當限	▲安東鎮平銀	一、三二二	一、三二〇
先限		一、三二〇	一、三二八
十月	▲哈爾濱大豆	九九五〇	九九五〇
十一月			
十二月		九九二五	九九〇〇
十月	▲哈爾濱小麥	一、四二〇〇	一、四二〇〇
十一月		一、二八五〇	一、二八五〇
十二月		一、三三五〇	一、三三二五

市場電報

神戶特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式（長期）　大阪株式（短期）　大阪綿糸　大阪期米　神戶期米　東京期米　橫濱生糸　[illegible]

健康を望む者は
年中新鮮な空氣中に住め
夏の戸外生活に對する精進を
皆さん冬も續けませう

健康に 惠まれた人ほど幸福な事は人生にありますまい、勉強するにも、事業を起すにも、凡て健全な身體をもつたものでなければ健全な結果は望まれないものです、恥しい事には滿洲には虚弱兒が多く大分學校間では問題にされ彼等の健康法について餘程考慮されてゐます、家庭でも來る長い冬に備へにと夏の間は忙しい時間を割いて海へ、山へと出かけますが、さて近ごろのやうに内地の冬を思はせるやうな寒さが朝夕訪れてくれば本能的に窓を閉め、ストーブのシーズンに入れば汗の出る程石炭を燃やして汚れた空氣の中で長い長い一日、いや一冬を過す事となります、これが今まで滿洲に住む人の大部分がとつて來た方法です

滿洲に 住む邦人が大半冬籠りをやられたといふことは前述の様な生活方法を考へて見ても當然の結果です、全滿の人がもつと戸外生活がどれほど健康上に大切であるかに目覺め外氣に、友人に注入された謬つた不衛生極まる滿洲の生活法を一擲して新らしく生活法を改めやうではありませんか滿洲は寒い所に違ひありません寒い國では石炭も必要だし防寒着の必要な事は當然ですが、日本人ほど着物の調節に下手な國民はまあ稀でせう、外人は寒ければ寒い暑ければそれに相應して自由に着物の調節を計りますが日本人は寒いからといつて汗がびつしより出るほどどんどん石炭を焚き室は閉ぢ切つて換氣は不完全です、もし隙間などを少し開けて寝むやうにといへば風邪を引くといつて開けない始末です、窓を開けて寝んで風邪引くといふことは

絶對に あり得ないのです、然し窓開けて寝む時は必ず毛布か布團を餘分に側に用意しておく必要があります、側にあれば寒いと知らぬ間に自分が遊さまにでも着るものです、なければ寒いながらも我慢しそのために風邪を引くことになります、薄着を奨勵する方もありますがこれはその人の身體強弱如何にもよりますので凡てに奨勵することは考へ物です、薄着ですと寒い時など外に出るのも面倒になり引込思案にさせられることになりますから寒い時は防寒着をうんと着せて戸外に出す様にしたいのです、こうすることは次に子供を丈夫にすることになります

赤ん坊 の時から添ひ寝やおんぶするさいつた習慣をつけない様にしたいものです、これはたゞ母親が仕事の便宜上横着をやるに過ぎないので是非これは廢したいものです、「一冬の療養は二夏の療養にまさる」といはれてゐますが、戸外生活が夏だけでなく冬にも如何に必要で又大切であるかゞ判りませう、前途ある兒童が滿洲で多く呼吸器をやられてゐますが、これなどは早期に手當を施せば早く治療する事ができます

外國で はそんな兒童は早期にサナトリヤムに入れてこゝで學習ができ學校も卒業できると

南北支那の女性

▲…「南船北馬」といふ語は古くから旅の意味に使はれてゐるが、本當の意味は馬の背では書物が讀めぬが、船中では詩も作れるし書物も讀める、從つて南方は北方より文化が進んでゐる、といふ意味を含んでゐるものだといはれてゐる、南方が北方よりも文化の點で優れてゐることは、兩地方の婦人の生活を見ても明かである

▼…私室を唯一の根城として大した表面的活動をやつてゐなかつた支那の女性が、最近俄に頭をあげて、古い殻を脱しフランス型の踵の高い靴で枕を蹴飛ばし、勇ましくも覺醒の第一聲をあげたのは南支の女性であつた、そこへ行くと北支はまだ傳統の閨門から脱けきれず、纏足女の小さい靴が纏然さ並んでゐる。

▼…上海で蔣介石の妻女が二百五十圓もする西洋靴を買込んださ大評判のさき、北平では學良の妻女が外國製の白粉と紅とで厚化粧をし、オカツパ髪をふりたてゝゐた、これが北支女性の最尖端をゆく姿であつた

▼…最近北支の女性も南支から吹き寄せて來る色々の文化で新しい世界が開けて來てはゐるが、彼女等の住む處は依然としてアヘンの臭氣に包まれてゐる、北支女性の覺醒は尚前途遼遠である

滿洲婦人歌壇

安藤英子

いくさあそびたけなはなれや夏菊のすがれし跡にざんごうを掘る

◇

工兵はざんごうを掘らむもろうでに力をこめて鍬をふりあげよ

◇

ざんごうに骨を埋むさたはむるゝ吾子が言葉に肌寒きかな

◇

たさなごゑざよめく庭の片すみにひそかに居りて病む子を愁ふ（運動會にて）

◇

れつありて遊ぶ子をよそに秋づけばたのしき行事うちつゞきつゝ

家庭顧問
時々日に六七回の便通があり血うみを交ふ

【問】 私は本年一月より軍隊について北滿に轉戰して居りましたが六月頃より腸を少し惡くし日に五回位の便通があり、その後三、四日秘結するさいふ風で一ケ月位でなほりました、七月になつて痔が惡くなり十日間位でなほりました。八月十日頃から又腸がわるくなり下痢をかけたり建胃固腸丸でとめたりしてゐますが時々日に六、七回の便通があります、其中三回位は普通の下痢便のやうで三、四回は血うみのやうなものが少しまじります、醫者にも診せましたが田舍で思ふやうにもなりません、どんな手當をしたらよいでせうか、御教示願ひます（打通線新居玉吉）

アメーバー赤痢でせう 早く診療を受けなさい
土井三郎

【答】 過勞さ風土、水等の變化に因りアメーバー赤痢にかかられたのではないかと考へます、最早三ケ月以上も便秘や下痢が不定に續いてゐますし近來血膿が混じて居るのは大腸の下部に潰瘍が出來て一部分化膿してゐると思ひます、過激な勞働を續けると慢性になり稀には肝臓瘍（肝臓に化膿竈を生ずる）を起して生命をおびやかされる危險があります

◇

療法としては第一に鹽酸エメチンを皮下又は筋肉内に注射しこれを數回反覆します、内服藥としてはキニーネ劑を試み、其後に收斂劑タンナルビン又は次硝酸蒼鉛などを服用し、或は五千倍のリバノール液を注腸し其後を生理的食鹽水で洗腸するのもよい方法です、食物は粥、パン、牛乳等を攝り下腹部を溫め早く軍醫の診療をお受けなさい

木炭の見分方
これだけ心得て置けば 經濟的です

▼…木炭の良否は素人の方には一見判りかねますが、いろいろな雜炭の混じつてないのがよいので大抵二、三本上の方を拔いて見ますと判ります、次ぎに完全に燒けず瓦斯が内部から拔け切らないものは眞黒な色をしてゐます、完全に燒けてゐるものは灰色をして表面に白い粉が一面に着いてゐます、割つて見て割り口が黒檀の樣に光澤あるものは上質で、切り口がぼんやりした色をしてゐるものは惡い品です

▼…軟かい炭はいけないと一般にいはれてゐますが炭は硬軟によつて良否を定める事はできないのです、兩者とも同熱量を持つてゐるもので軟かいのは急に熱を發散して了ひますので至急熱の要る場合は軟かいのが適して居り普通火鉢にいけておいて絶えず火種を絶やすまいとする場合、或は物を一定熱で煮詰める時などは長く同溫度を保つところの硬い炭を使用する方が適してゐるのです、この樣に各その用途によつて硬軟をうまく取り混ぜて使用すれば經濟的です。

▼…よく粉炭を嫌ふ人があるので小賣商人の方では氣を利かせて粉炭を取り除いて販賣するものもありますが、初めの中は相當大きい炭を詰めてゐても山から市場に出る迄はあちこちに運搬されるので從つて粉炭もできるのです、粉炭は捨てないで火鉢のまわりにいけておきますさ冬分は一日ポカポカさ溫かく、又火もなが持ちするものです、又は便所に入れておきますさ臭氣止めにもなります【惠比須町永興號調べ】

榮養價の高い 小魚折衷料理

摘み入れ汁 小魚は腸だけを取出して骨ごと出刃庖丁でよくたゝきます、充分たゝいたらすり鉢にて更にすり、赤味噌に小麥粉少々を加へてすりまぜ、小さい團子に丸めて置きます、鍋に湯を沸騰させ、今作つたお團子を入れゆで、葱さ豆腐を入れてざつさ煮ましたら醬油をさして汁の味をつけます。なほこれは味噌汁をお好みの方はそれでもよろしい。

すりみボール 前と同じ樣にたゝいてすつたものに、玉葱のみじん切と玉子一個をつなぎに入れて平たい小判形に丸めます、フライパンに油を落して熱してから今の小判形を入れ兩面をよく燒いたらトマトソースをかけ、西洋皿に盛りパセリでも添へて出します。

長崎煮 小魚の腸を出したら五六分の小口切にし、油で靜かにいためます玉葱も亦四ツ割にしたものをいため、少しの水を加へて、酒、醬油砂糖で味付けをし柔かく汁の煮つまる迄煮ます。

ボンコトウヰスキー（17） 画 キヨシ

アッハッハノハ
コノコゾウナニガオカシイ
テヘヘタマノナイピストルナンカコワクハナイヨ
ウッフッフ
コンドハコッチノバンダゾ
テヲアゲロ
ミツグンノスキヲミテセンテヨーハピストルヲタタキオトシマシタ

オコトワリ ミツタントボンコノマングワ十六クワイト十七クワイトイレマチガヒマシタカライオコトワリイタシマス

生活改善に關する座談會（4）
妻から夫への要求
其二
家計簿記入のよい助け人となつて 秘密のない家計になし得るやうに

家政をうまくやらうといふ心がけのある主婦なら誰も家計簿をつけてゐるだらう、多數の主婦が鉛筆一本、芋一個の買物さへ明瞭に記帳してゐるのに夫の小遣だけが主人小遣何圓と記された切りで内容が明かにされてゐないのは遺憾である家庭を眞に明るいさゝかの秘密もない家庭にするためには先づこの「主人小遣」の内容を明かにしてほしいものである、ところが世の多くの夫はこの小遣錢の行方をたづねでもしやうものなら血相かへて怒る人が多い、これも多くは後暗いところ、痛いところがあるからであらうが中には面倒くさいから思ひ出して見やうともしない人もある、又中には妻が自分を監視でもするかのやうに不快がる夫もあるやうだ。

×…………×

若しかするさ「會社だつて銀行だつて一國の行政にだつて相當の機密費は必ずつきものぢやないか自分も社會に立つて働く以上少しぐらゐの機密費ぐらゐとがめなくてもいゝぢやないか」と逆ねぢをくわす夫君もあるかもしれない、だが夫人方よ、夫のこの詭辯に承服する必要はない、若し夫にして機密費が許されるならば家政をあづかる妻にも亦相當の機密費が許されて然るべきではないか、だが試みに若し妻が夫に機密費を要求したさしてごらんない、家計の一部分が「主婦小遣ひ」の名の下に不明にされてゐるさしてごらんなさい、夫たるものこれを當然ださ承認し得るかどうか？そしてこの機密費の存在を許す家庭が果してうまく行くか？である。

×…………×

だから眞に公正な家庭を希ふ夫ならば當然自分の小遣の内容を明かにすべきであるが、書間激務に疲れた夫に毎日毎日の記帳を強ひることは或は無理かも知れない、であるから主婦が一日の仕事を終へてその日の家計を記入する時夫にその日一日の支出をきけばよいその時公正な夫なら必ず明細に使途を示すだらう、かうして完全な我家の記録の一部が完成されるわけであるから夫も多少の面倒臭さは我慢してこれを助けて欲しい、そして主婦は毎日家計簿の記入を怠らぬ心掛が肝腎である。

×…………×

しかし此處に考へなければならぬのはあまりに完全を希ふが故にかへつて反對の結果を招來することである、夫はその性格から或は社交上の必要から料理屋やカフヱーに出入りする機會が多い、カフヱーや料理屋で散財されても少しも不快に思はない妻なら問題はないわけだが、水道の栓を一つひねるにも大根一本買ふのにも極度に經濟觀念を働かしてゐる妻に夫のかうした氣からぬ消費が氣持よからう筈がない、況して嫉妬心の發達した妻には夫の小遣ひの使途が不明な方が却て心安からうかも知れない、又妻の心をさわがすことを恐れてその使途をいつはる夫もあるかも知れない、かういふ事であれば寧ろ夫の小遣額をある限度にさゞめてその使途を追求しない方が却て圓滿に行くかも知れないそして自分だけが忠實にその日その日の收支を記錄するも結構だし若しそれが馬鹿々々しいさ思ふ妻は自分も相當の小遣額を定めてその範圍内で自由に振舞ふこさも一法であらう。

滿日各地版

漸次確立へと進む滿洲國の財政
國内の治安維持なれると共に歳入は增加する一途

【新京】滿洲國大同元年度の歳入歳出豫算案は十一日午後二時國務院に於て發表され既報の通りであるが同豫算案には東省特別區豫算は一切含まれてゐない、然し同區の豫算は大體銀四千萬圓程度のものであらうとされてゐる、尚ほ總務部歳入官業及び官業收入の項目中確礦局益金は次年度より特別會計の豫算項目に移すことに決定近く教令の發布を見る筈だといふ、關税、鹽税及び業費の鹽阿片益金等國家財源の

主體 をなしてゐる收入金は國内治安の確保と共に一層の增加を見ることは勿論確實であり臨時部歳入では今後都市計畫の發展と共に市街を構成する土地の拂下による地代の値上り及び彩票發行の收入金（本年度收入前者は銀十五萬圓、後者は銀九十萬圓を計上されあるも）は急速なる都市の膨脹と一年間を限つて發行された水災救濟彩票の終了後に發行されんとする本格的彩票の具現とは今後更に收入を倍加することとならうとされてゐる、國内産業の指導獎勵は實業部、興安總署の積極的活動を待たねばならぬが本年度は單に本部だけの

經費 を割當てあるに過ぎない、然しこれは地方の治安維持が保たれてないため實際的活動を不可能とされてゐるので止むを得まい、然し各部とも新興氣分の意氣を以て新規事業の計畫を樹て多額の豫算要求に努めたが結局豫算總額に於て銀四千萬圓の削減で決定を見たことは新國家最初の豫算案らしく政府部内でも頗る好評を博してゐる

滿洲國實業部で採鑛權整理
近く全滿鑛務會議

【奉天】滿洲國實業部では近く全滿鑛務會議を開催する豫定であるが、各省實業廳では十一月中旬政府から發令される新鑛業條例に基いて採鑛税は全滿一律に三種類に分けて徴收し、現在許可されてゐる採掘鑛にたいしては合法のもとにこれを經營してゐるものは依然其の權利を認め、鑛税未納、許可權名義のみ有し

採掘 してゐないものは審議の結果一切沒收し政府に回收の上、全滿鑛區の採掘は政府の官營に歸する方針のもとに舊鑛區許可證は新に發令される條例と共に新許可證と引換へ整理中である、奉天省だけでも許可したる鑛區は三百數十件に達してゐるが實際採掘をしてゐるのは二十餘件に過ぎず甚だしきは八年以上も鑛税を支拂はぬものあり、現行施行條令による一ヶ年鑛區税は

支拂 はぬものは官に沒收するとの條項に觸れてゐるものは大部分である又吉林、黒龍、熱河興安の各省における鑛區も奉天と同樣であり、鑛區整理の結果、政府は一ヶ年約百萬元餘の增收をみるものと期待してゐる

醫師藥劑士を調査

【奉天】滿洲國民政部は現在開業してゐる全國の醫士、齒科醫、藥劑士、産婆（漢法醫を含む）の資格及び履歴書を調査し取締りに便するやう各省當局に命令した

貧民救濟に各團體の座談會
十二日新京で開く

【新京】新京に於ける貧民の生活狀態調査並に之が救濟方法等に關する在新京各種社會事業團體の座談會は民政部地方司主催にて十二日午後一時から國務院會議室に於て開催地方司よりは社會係員大半及び各事業關係者集合

一、民衆生活狀態
二、社會事業問題に關して
三、社會事業團體の統一及び改善
四、社會施設に對する抱負及應急事項に對する意見
五、各自の關係團體開設以來の感想及將來に對する希望

等を協議打ち合せをなし午後四時盛會裡に散會した

税制の統一漸次實現

【奉天】新京において開催された全滿稅務監督局長會議は各省局長の顔つなぎを兼ねたもので、この會議の結果によつて直に滿洲國の税制統一に徹底を期待されるものとは考へてゐなかつたのであるが財政部としては暫行的に税制の統一を企圖してゐることは事實であるが然も現在の如く各地に匪賊が横行してゐる實狀では到底實現の可能性はないのであるから先づ各省從來の方針のもとに大同二年度の徴收を行ふことに決定した模樣である、尚會合した税務局長は各省分擔的の財政觀念のもとに討議した結果からみて滿洲の税制統一策は餘程の訓練を要するものとみらる

執政の寄附金で娘々廟近く竣成
修繕成つた湯崗子娘々廟

【鞍山】滿洲國謝外交總長から執政發祥の地として湯崗子温泉の娘々廟に改修費七千圓の寄附あり先々月から大改修に取り掛り工事を急ぎつゝあつたが愈々大體の修繕を了り一部の塗り替へ周圍の地ならしで全く竣成するので鞍山地方事務所では之が改築落成式につき計畫中である

金本位に轉換など一顧だにしてゐぬ
中央銀行の特産賣買或は延長
中央銀行 清水文書科長談

【新京】中央銀行が一定の資本金を持つて新たに銀行を設立すると共に極度に紊亂してゐた舊軍閥時代の各種既存銀行を統一整理して設立せしめることは總ての點に事情を異にするため後者の場合非常な繁瑣と困難とが伴ふことは免れないものであると冒頭して中央銀行清水文書科長は語る

滿洲國が將來銀本位を持續するか金本位に轉換するかは滿洲の事情をよく認識すれば已から判明しよう、日本の金本位は輸入超過から非常に不安定の狀態に置かれてゐる

實情で ある、金本位が安定か銀本位が安定かは決して速斷を許すものでない、寧ろ銀は物價の安定を圖るものであることは周知の事實であつてその國家の産出額によつて金本位、銀本位を決定さるべきものではない、一部日本人が金本位を主張するのは金本位でなく日本本位にせろといふ意味ではないかと思はれるが若し日本の金本位が最善のものであれば滿洲内で發行流通してゐる朝鮮銀行兌換券が一附屬地内に限らず國内に相當歡迎を受けて居らねばならないぢやないかと思はれる、然るに一歩附屬地外に出づれば決して歡迎を受けてゐない、また滿洲國としても今日のところ金の産額は蒙古、吉林省、黒龍江省の各一部に僅かに産出してゐるだけで銀の産額より多いとは云へないまたその

産額に よつて直ちに之を決定する譯けにも行かぬ、世界の金は總じて不安定な狀態である、若し滿洲國の貨幣制度は金本位として實を見た曉き內地からドン／＼金を滿洲に輸入するとすれば內地の財界は一層不安を招致するだけである、中央銀行としては國貨が金銀何れにしても國内の財政を安定させ、金融の圓滑を圖り産業の開發に資すれば銀行としての使命は達せられる譯けである、從つて國民の長い習慣を尊重して行く上からでも貨幣制度の金本位改正などは一顧だにしてゐないことは事實である、次に舊軍閥時代から官銀號をして特産の賣買を行はしめてゐた慣習が現存してゐる事實、これは中央銀行設立當時十分調査研究を遂げ

農民の 保護策からこれを一ケ年そのまゝ繼承するの便法を作つたが若し一ケ年で整理不可能な場合は或は延長するかも知れぬ、四軍閥時代の慣習から解放されて農民が困らないといふ事態になれば銀行直營は勿論廢止する、銀行は銀行本來の使命があるので特産賣買を直營するのが不自然である、然しそうした習慣になつてゐるのを直ちに突き放すといふことは農産物の價格に人爲的に一大變動を招來するの危險がある、斯くの如きことは地方農民をして極度に疲弊せしむるのみで國策上から見ても甚だ面白からざる現象である、整理の片附いた後然らばどうするかといふ問題が殘されるがその場合個人でもよければ株式なり合資なりに變形してもよからうけれどそんなことは未だ何等具體的決定を見るまでに至つてない

安東鄕土寫眞展覽會

【安東】安東圖書館では鄕土寫眞展覽會を開催すべく資料蒐集中であつたが十四日目錄完成の見込で來る十六七兩日同館樓上に於ていよ／＼蓋を開けることゝなつた

學生代表歸る

【奉天】訪滿東京府下全商業學校代表は十一日夜新京より過奉大連經由で歸京の途についたが奉天驛では在奉日滿中學校生徒代表は内地全中學校生徒へのメツセージを託した

學校の教壇で自殺
一人は職なきを悲しんで猫自殺
死を選ぶ二ルンペン

【奉天】行く秋と共に死を選ぶ二人のルンペン……十二日午前七時半頃春日小學校に於て自殺した男があるとの屆出により奉天署から平川警部補は青島醫師を帶同し現場に赴き檢視を行つたが彼は側に遺留品として五五入鹽酸ストリキニーネの空瓶とサイダーの空瓶と六合入りの冷水を器に入れて置いてゐる外遺書もなく身許全く不明であるが卅四歳位の朝鮮人男で死體は消防隊に引渡し借埋葬に附した、彼は處もあらうに同校尋常科一年生教室の教壇に頭部を北に向け腹部を上にして横たはり兩足を伸ばし縮みの白シャツ青色毛糸ジヤケツを着し黑のコール天ズボンに黑の短靴を穿ち頭髪を左に分けてゐた、同教室には出入口二ケ所あるが何れも施錠され硝子小窓のみ開いてゐた處から見てその小窓を滑り込み覺悟の自殺を遂げたものらしく死後十時間を經過してゐたと

又市内稻葉町十二番地正義宣傳社荒牧茂(二二)は本月一日神戸より來奉して職を探してゐたが適當の職もなく無料宿泊所で厄介となつてゐる中前記宣傳社に入つて働いてゐた、しかし生來の脚氣に惱んでゐた彼は將來を悲觀して自殺を決意し十一日午後四時頃春日公園内でネコイラズを嚥下し歸宅して午後八時苦悶を始めたので大騒ぎとなり直ちに同生病院に入院せしめ應急手當の結果生命は取止める模樣である

滿洲國の日本教育視察團

【奉天】滿洲國文教部では日本帝國教育會の招聘により内地教育視察團を派遣することゝなり滿洲國文教部次長許汝棻氏を始め一行十五名は不日渡日し東京を中心に各大都市に於ける教育狀況を視察する筈であるが奉天より教育廳高等課長及び孫第二工科高級中學校が一行に參加する筈である

州外中等學校射擊大會

【安東】例年開催される關東州外の中等校對抗模擬戰は本年に限り州外のみ取止めとなつたが、それに代り州外としては來る二十三日鞍山に於て全中等學校の射擊大會を開催することゝなつたので安東中學校としては服部少佐、鈴木教頭、柴田指導官の引率により選拔された五年生十四名、四年生六名補缺二名は二十日出發に決した

昭和亭殺人事件十二日控訴公判
言渡しは二十六日

【旅順】大連伊勢町昭和亭の慘殺犯人藤原定吉に對する控訴公判は十二日午後零時十分より行山裁判長係にて開廷證人として一山主人山崎市松、ほてい主人弓削乾之助を喚問被告定吉の犯行前日における行動に就き取調べる處があり裁判長より更に政代、サク兩名の殺害動機に關しその眞相發意を質した所原審通り一貫ぜる不人情不德義の點が遂に兇行に及べる旨を陳述決計の上岡檢察官原判決通り無期懲役を至當と論じ米岡官選辯護人は有期懲役十五年を以て至當なりと述べ次回言渡しは十月二十六日を宣し一時四十分閉廷した

智能犯增加
今後も增加の傾向に
奉天署嚴重取締開始

【奉天】最近ルンペンの智能犯がよくあるので奉天署では之が徹底的取締りを行つてゐるが一方戸別的に訪問して行商の押賣りをなし若し之を斷ると十五錢廿錢でもと泣きついて惡興方を迫るものあり又目的も趣旨も判らぬ寄附を強ゐるものが多くなつて來たので奉天署では更に是等不良分子の嚴重なる取締りを開始した、今後寒氣が加はると共にかうした不良の徒が多くなる傾向があるので一般市民に於ても特に注意され若し怪しいと思つたら直に奉天署へ屆て貰ひたいと

奉天省の民食保障購入穀物

【奉天】奉天省公署の命により滿洲國中央銀行奉天分行では民食保障のため利達公司をして購入せしめたる紅糧は八月末までに十二萬七千七百三十九石黒四千百七十八石に上り上記の中春耕民食救濟のため配給されたるもの四萬二千三百五十四石、糜敗を防ぐため廠頭を餘儀なくしたるもの六萬二千七百九十二石、八月末に於ける救濟準備のため保管中のもの二萬二千五百九十二石右購入代金百三萬七千二百七十五元にて雜費を加算すれば三百三萬一千四百八十四元に上ると

滿洲側國のコレラ患者

【奉天】コレラ流行期間中に於ける滿洲國側の發生患者は錦州七百七十八名中死亡三百九十六名新民府七百三十五名死亡二百五十四名大虎山十二名死亡三名瀋天廠埠地及城内七十五名死亡三十三名總計發生患者一千六百名死亡六百五十名全治者九百十四名である

沿線往來

▲駐日ソウエート大使館參事官スヒルワネツク氏夫妻は來る十六日大連到着二週間の豫定で滿洲視察をなす筈である
▲駐奉ソウエート總領事ズナルンスキー氏及タツス通信員スレパツク氏は十二日午後十時五十五分發安奉線にて敦賀浦鹽經由で歸國の途についた
▲石賀庫吉氏（滿鐵鑛務課長）青訓査閲の爲め十一日遼陽着同夜鞍山へ

錦州附近の匪賊討伐（一）我軍の押收した戰利品（二）火災を起してゐる李頭目の家

滿洲國人の患者數日をおふて增加す

一般人の對日認識の結果か　吉林東洋病院の統計

【吉林】吉林東洋病院に於ける事變以來の患者統計は其數毎月多大の增加を示し、目下の狀態では患者の收容も困難な有樣で、一部は軍隊衞戍病院に振當て、狹き中にも一層の狹さを感じ、最近の如きは看護婦室を患者室にして、看護婦は廊下に寢起をなすやうな有樣で、寒さ日一日と加はる昨今では寒さに堪へられず、健康上にも害あり、種々考究中であるが、四月より九月に至る總患者は次の如き統計を表して居る

▲四月(日本人)男二九六、女五四六、計八四二名(滿洲人)男一八三、女一八四、計一二六〇名▲五月(日本人)男五六四、女九六一、計一五二五名(滿洲人)男四七五、女三八二、計二九九三名▲六月(日人)男一〇二八、女一五四二、計二五七〇名(滿洲人)男八九七、女六二七、計四三三八名▲七月(日人)男一四一八、女二一二四、計三五四二名(滿洲人)男一三三五、女九二三、計六〇九五名▲八月(日人)男一九一八、女二七六七、計四六八五名(滿洲人)男一七八七、女二二六八、計八〇五四名▲九月(日人)男二五一九、女三四一八、計五九三七名(滿洲人)男二一六一、女一四五八、計九九〇二名

此の統計を見ると毎月增加を重ねて最近九月の如きは四月に比して約八倍の增加を示してゐる、原因は滿洲國人の來診を乞ふもの日を追つて增加して居り、以前吉林は全滿を通じて排日の根據地たりしにも拘らず、事變以來滿洲國成立と、我が國の正式承認に依つて日本に對する滿洲國人の正しき認識の結果、排日より親日に轉向したものとも觀られる、今參考のため事變以前の統計を示せば次の通りである

▲昭和五年度總計七六八一名▲昭和六年六〇二一名▲昭和七年九月まで九九〇二名

で、今後益々增加すべく、現在の病院にては到底滿足なる待遇を患者に與へられず、尚附添婦の不足が一般の患者には頗る不便で、齋藤院長も種々考究中との言を漏らして居た

を持ちこたへながら、昨今漸くやゝ安堵を得たものであるが其辛苦筆舌に盡し難く、それ丈けに又皇軍の努力の有難味が一般住民に深く感ぜられたわけである

殘虐極まる匪賊の暴狀

磐石縣下の被害

【吉林】事變發生以來約二ケ月間に亙る長期間情報絕無なりし磐石縣下の匪賊狀況は、其後我が皇軍の必死的努力と惡戰苦鬪の結果悉くは四散するに至つたが、當時匪賊のなせし行爲は言語に絕し、掠奪、暴行、慘殺等聞くに堪へぬ慘虐を極め、吉海線の破壞個所の如きは修理より寧ろ新設するが早い程にて附近一般住民の蒙つた被害も實に多大なものである、磐石縣城は包圍され全般的に多大の損害と脅威の念を與へた匪賊は、主として兵變せる公安隊、保衞團、鐵道守備隊、憲兵隊等が中心勢力を構成して居り、一部は殿臣の指揮下にあるもので、これを合流して諸所に出沒なし、當時磐石に籠城せる日本官憲及び居留民は戰々恟々として風前の燈火にひとしき命

頭目の仲間割れで義勇軍の統制紊る

原因は掠奪品の分前爭ひ

【錦州】最近熱河朝陽方面よりの情報によると朝陽南方五里の羊山に在る義勇軍總司令彭振國は部下團長楊慶文、李子孚、王振等に錦州攻擊を命じたが彼等は武器彈藥が不足なりと稱し之を支給されたしとて一向命令に從はず、彭振國は止むを得ず九月中旬彈藥手榴彈等を與へ至急攻擊する樣激勵したが、今度は彼等は大砲がなくては錦州は攻擊出來ぬ大砲を至急支給されたしと無理難題を吹きかけ仲々命令をきかず、はては受取つた彈藥にて匪賊に早變りし錦西一帶の大掠奪を行つた、處が此の掠奪品の分け前の事から仲間割れをなし、最近團長楊慶文(部下百五十を有する)と王振(部下三百を有する)とは此處に醜き猛烈なる爭鬪を始め遂に楊は敗れて戰死し、部下は虹螺嶺に在る馬賊頭目孟老祥の許に逃げ込み之が仇討ちを賴んだので、孟は義を見てせざるは勇無きなりと奮然と立ち今度は孟と王とが一大爭鬪を開始する等、近來の義勇軍は統制全く取れず彼等の凋落の日も迫り日一日と自滅の道を辿りつゝある有樣であると

東邊道に蟠居する僞勇軍と大刀會匪

その頭目と蟠居地

【奉天】東邊道一帶に蟠居して狂暴の限りを盡してゐる兵匪は關東軍發表の如くその數約三萬に上つてゐるが各兵匪の頭目と蟠居地は次の如きものである

僞勇軍匪

李子榮(七〇〇)　鳳凰城南方
鄧鐵梅(一部)　同・西方
唐聚五(八〇〇)　同　東方
老保國　同　東方
蔡文綿、吳勝魁　同　東方
王指高匪　同　北方
訪友、護國匪　同　西方
鄧鐵梅(一三〇〇)　大孤山周圍
平日好、杼北匪　橋頭西方
張永財匪　同　東北方
沈寶恭、五洲、徐黑虎(一二五〇)　本溪湖西方
安雅東匪　同　東方
大榮子匪　同　北方
五洲燕子匪　同　北方
崔小狗子　同　西北方
崔毅子匪　蘇家屯東南方
保國　奉天東方
唐聚五第一路(七〇〇)　賽馬集北方
周蠕廷第二十四旅　寬甸西方　同　北方
唐聚五部下(一八〇〇)同　西豐南方
天寶、北斗匪　西安南方
趙錫九匪
唐聚五(一部八五〇)　桓仁西方
澤廣海(三五〇)　同　周圍
唐玉振(二〇〇)　同　西方
第六路李春潤(七〇〇)新賓周圍
第九江匪　營盤、撫順北方
李振山(一七〇)　同　南方
趙亞洲匪　同　南方
金山好、打天下、安天下各匪　鐵嶺東方
第二十一路、不服勁(一三五〇)　清源北方
方振國匪　同　北方
振鐸臣、董作順、李子元(八〇〇)　輯安西方
唐玉振匪　溝江口北方
林振青匪　通河鎭廠子南方
唐聚五直轄部隊(一六〇〇)
第十二鐵路孫秀岩(七〇〇)　鐵嶺北方
孫司令、于司令、三間房、柳河東方、邢團長(一〇〇〇)　同　西方
關司令、白司令、李司令(一三〇〇)　草市東方
第八路徐達三(五七〇)　八道江北方
白帝軍(一八〇)　同　南方
李魁武(二五〇)　濛江南方
夏軍長、姜樹魁　東豐北方
唐聚五部下(七〇〇)海龍南方
徐顯庭匪　同　南方
王鳳閣(三五〇)　金川東方
第七路鄭金珊　同　西方
第子臣匪　輝南東方
殿臣匪　磐石東方

大刀會匪

一、大平哨北方に二隊
二、溝江口北方に一隊
三、輯安東北方に三百五十名
四、臨江西北方に五百名、東方に七百名
五、七道溝東方に一隊
六、長白北方に百七十名
七、城廠、橋頭間に王桐軒匪百七十名
八、南山城子南方に于留匪二百名
九、朝陽鎭南方に白司令及び萬春正の率ゆる二千名
十、磐石西方に一部隊

武勳を輝かし上田部隊歸還

三勇士の遺骨を携へ

【四平街】匪賊の跳梁甚だしき某方面に四ケ月間駐屯し兵匪掃蕩に東奔西走した獨立守備隊第〇〇隊第〇隊〇隊長上田大尉以下〇〇〇名は過般他部隊との交迭を完了し原駐地に歸還すべく十一日午前十一時二十八分吉林經由四洮鐵路にて當驛着折柄驛頭に集へる各團體代表並に市内有志者の慰問の言葉を受けつゝ小憩の後、正午出發凱旋の途に就いたが、列車中央の一等車に安置された遠藤伍長、保田上等兵、荒木上等兵の三勇士の遺骨が送迎者の涙を絞つた

林滿鐵總裁

廿五日鞍山へ

【鞍山】滿鐵總裁林博太郎伯爵は河本、山崎、大淵の三新理事及西脇秘書役を隨へて來る廿五日午前九時十七分着列車にて來鞍し午後三時發急行列車にて歸連するが當日鞍山に於けるプログラムは十二日本社より林顧職秘書來鞍し製鐵所幹部と種々協議の結果大體に於て左の如く決定した

到着と同時に驛貴賓室に於て出迎代表者に挨拶、鞍山神社參拜、忠靈碑參拜、守備隊本部へ挨拶、警察署、憲兵隊へ挨拶、滿鐵醫院入院中の外山製鐵所員慰問、臺町俱樂部に各代表者招待

普蘭店大運動會

十六日盛大に開催

【普蘭店】普蘭店獎學會主催にて管内聯合大運動會を來る十六日公學堂運動場に於て左記により開催する事に決定したが當日は民政署長の優勝旗獎學會長の優勝旗及優勝盃商務會長の優勝盃等あり滿洲國承認祝賀の意味も多分に含まれて居り且つ天高肥馬の好運動季節の事とて定めし盛況を呈することゝであらう

一、會場集合　午前七時半
二、入場　午前八時煙火合圖
三、開會之辭　獎學會長
四、國歌合唱(君が代)
五、運動競技　午前十二種五十三回、午後十三種三十一回
六、集合
七、閉會之辭　獎學會長
八、萬歲三唱
九、解散　午後三時

祭日郵便事務

【奉天】來る十六、十七の兩日は日曜祭日であるが奉天郵便局では時局柄一般の便利を考へ特に十七日は午後三時まで爲替貯金並に證金の受拂事務を取扱ふ由

武内氏出發

【奉天】ジユネーヴの聯盟總會に特派された前大阪朝日奉天通信局長武内文彬氏は十二日午後三時二十五分安奉線急行で單身出發したが驛には板垣少將、臼田、藤本兩參謀、永井大連民政署長、立川奉天署長、野口民會長等及び新聞關係者等多數の見送りがあつた、なほ同氏は二十日横濱出帆の氷川丸に乘船米國經由ジユネーヴに赴く筈

國語讀本寄贈

【安東】大林大和、吉信朝日兩小學校長、熊谷圖書館長等はかねてより日滿提携の實をあげる一助として先づ滿洲側各學校生徒の語學獎勵に資するため國語讀本を寄贈すべく之が斡旋に努めてゐたが、豫定の册數八百册のうちとり敢ずキンダーブツク七十册、國語讀本二百册を取纏め十一日安東縣公署を通じて各學校に寄贈するところあつた

補習學校擧式

遼陽實業補習學校では十三日午後四時半から小學校に於て本年度上半期卒業式に兼ね第二期新入希望者の入學式を擧行した

…遼陽を工業適地として内地其の他に紹介すべくパンフレツトを作成することゝし中村、西村兩委員、中村地方係長を作成委員に推擧した

各地の卸賣物價

關東廳調査課調査

大連

大連に於ける昭和七年九月分の卸賣物價を調査するに其の概要次の如し

▲騰落割合(重要商品五十種に付算出)△前月に比し七分三厘騰貴△前年同月に比し二割五分三厘騰貴△昭和五年一月に比し指數九〇、四卽ち九分六厘下落△昭和六年十一月に比し指數一二五、七卽ち二割五分七厘騰貴

倚類別に依る指數を示せば左の如し(對比は百)

	前月對比	前年同月對比
食料品(九種)	[illegible]	[illegible]
調味料(八種)	[illegible]	[illegible]
飲料及嗜好品(六種)	[illegible]	[illegible]
衣料品(七種)	[illegible]	[illegible]
燃料(四種)	[illegible]	[illegible]
建築材料(十種)	[illegible]	[illegible]
雜品(四種)	[illegible]	[illegible]
總平均(五十種)	[illegible]	[illegible]

▲騰落品目(調査品目七十二種中前月に比し騰落したるものを擧ぐ)△騰貴四十種玉葱(六割六分七厘)毛系ビーハイブ印(一割三割五分)馬鈴薯(三割三分三厘)鯖ネル(二割八分六厘)籾角白松(二割七分三厘)豚肉(二割六分三厘)牛肉(二割二分二厘)小袖綿(二割四分二厘)蒲團綿(一割三分二厘)ガソリン(一割一分二厘)鐵(一割八分二厘)丸鐵(一割七分九厘)洋釘(一割四分七厘)毛系優等中太(一割四分三厘)晒木綿(一割四分)煉瓦手抽並一等(一割三分三厘)金巾(一割二分八厘)板硝子(一割二分五厘)挽角紅松(一割二分五厘)モスリン(一割二分二厘)挽角白松(一割二分一厘)鷄卵(一割一分一厘)生鷄(一割一分一厘)麻袋青筋(九分五厘)板白松(九分一厘)亞鉛引張板(八分五厘)麻袋鐵筋(八分三厘)燐寸蝙蝠印(七分七厘)木炭(六分七厘)麥粉擬天印(五分七厘)牛紙(五分三厘)籾角紅松(五分三厘)澤庵内地物(三分七厘)サイダライオン(二分四厘)朝鮮米特等(一分九厘)燐寸(一分八厘)麥粉紅綠三宮(一分七厘)白米機査一等(一分六厘)▲下落三種、鶏卵(一割六分七厘)煉瓦機械抽並一等(一割二分五厘)麥酒サツポロ(九厘)▲保合二十九種

奉天

奉天に於ける昭和七年九月分の卸賣物價を調査するに其の概要次の如し

▲騰落割合(重要商品四十種に付算出)△前月に比し八分四厘騰貴△前年同月に比し二割三分六厘騰貴△昭和五年一月に比し指數九五、六卽ち四分四厘下落△昭和六年十一月に比し指數一二三、四卽ち二割三分四厘騰貴

倚類別に依る指數を示せば次の如し(前月、前年同月は一〇〇)

	前月比	前年同月比
食料品(七種)	[illegible]	[illegible]
調味料(七種)	[illegible]	[illegible]
飲料及嗜好品(六種)	[illegible]	[illegible]
衣料品(三種)	[illegible]	[illegible]
燃料(三種)	[illegible]	[illegible]
建築材料(十種)	[illegible]	[illegible]
雜品(二種)	[illegible]	[illegible]
總平均(四十種)	[illegible]	[illegible]

▲騰落品目(五十四種中前月に比し騰落したるものを擧ぐ)△騰貴二十七種、蒲團綿(四割八分一厘)白砂糖(二割九分五厘)小袖綿(二割八分六厘)ガソリン(二割八分二厘)亞鉛引張板(二割五分)毛系ビーハイブ印(一割八分二厘)永砂糖(一割八分一厘)板硝子(一割七分一厘)洋釘(一割三分七厘)白米機査一等(一割三分)毛系スキー印(一割二分)籾角紅松(一割二分五厘)瓦(一割二分五厘)丸鐵(一割二分五厘)白米無機査一等(一割二分四厘)生石灰(一割一分二厘)麥粉綠天宮(一割〇分四厘)角砂糖(一割)石油美字印(八分八厘)麥粉紅三井(八分一厘)燐粉紅菱(八分一厘)塗料(七分七厘)セメント(六分八厘)麥粉綠三井(六分七厘)板紅松(五分九厘)煉瓦手抽並一等(五分一厘)挽角紅松(二分三厘)▲下落一種麥酒キリン(三分六厘)▲保合二十六種

守備分隊凱旋

某方面の匪賊討伐に派遣されてゐた當地守備隊兵十一名は十一日午前十一時二十分〇〇隊と共に當驛着、齋藤甲尉の出迎へを受けて懷しい兵舍に凱旋したが、十三名の兵員中分隊長佐藤軍曹以下二名の戰死者を出した同隊は感慨無量の體だつた

廣島縣下中學出身懇親會

廣島縣下中等學校修業者の第一回懇親會は十一日夜五時より鱗本店に於て開催されたが出席者は林寛一氏、松田琢海氏、松宮保明氏等十七名頗る盛會だつた

營口の警備充實

營口日滿代表者は某方面より歸還せる岩田大隊長に對し先頃赴橋播勞の辭を述べ營口警備に就き懇談する處あつた、同隊では目下〇ケ〇隊の分遣は當分不可能なるも取あへず近日中に全部隊歸隊の上〇ケ〇隊常駐せしめ、又野砲は以前より配置すべく考慮中だつたが更に裝甲自動車〇輛をも配せらるゝ事となる模樣である

甲科課程修了證書授與式

去る七日附營口警察署に配屬となつた巡査安田坦夫氏外〇〇〇名に對し十二日午前九時より署長室に於て甲科課程修了證書授與式を行つた

鄉軍評議員會

在鄉軍人營口分會は十二日午後四時より禪隆寺で評議員會を開會、左の二件に就き協議した

一、營口警備に關し岩田大隊長訪問の件
二、警備團編成に關する件

鞍山

忠魂碑除幕式

鞍山忠魂碑除幕式並に招魂祭典の發起人會は十二日午前九時より地方事務所會議室に於て開催せられ日取及方法等に就き種々協議したが結局二十三日午前十一時に日時決定し參拜者一同に對しては紅白餅一重宛並に神酒の撤供及び關東煮を振舞ふことに決定した

鞍山選手出場

來る十七日神嘗祭當日旅順に於て擧行される戰跡リレーレースに鞍山體育協會の福永源夫監督以下今津、戸田、井上、齋藤の精鋭四選手が出場することゝなり目下毎日猛練習を續けて居る、一行は十五日の夜行で出發し十六日コースを踏査すると

青訓の查閲

鞍山青年訓練所本年度查閲は既報の如く十二日午後三時半より小學校々庭に於て關東軍查閲官石川少佐により行はれたが成績最も良好であると講評された、午後七時より近江ホテルに於て查閲官の慰安宴を催した

普蘭店

青聯支部解散

當地靑年聯盟支部は時局以來同志の團結を誤り聯盟本部と相呼應して一致協力滿蒙問題に善處する處あつたが聯盟本部解散により當支部に於ても左記聲明書を發表し解散した

吾が滿洲青年聯盟は去る本月一日聯盟會議の決議を以て愈々解散に決定其聲明書發表と共に過去五個年間盟友五千の同志が燃ゆるが如き愛國の至情を旗印として滿蒙諸懸案の解決に東奔西走惡戰苦鬪實に血を以て戰ひ來りたる光輝ある活歷史を閉づる事になつたのであります、當支部に於ても去月二十一日役員會を開き本部解散に同意し併せて當支部を解散する事を決定致したのであります、回顧するに當支部結成以來各位の熱烈なる意氣と鐵火の如き論鋒而して心血を注げる活躍は五千の盟友と共に聯盟史上に躍動する處であります、茲に支部を解散するに當り吾人は眞に一致協力金石をも燒き盡さゞれば止まざる其熱血の同志と共に象の上に過ぎざれども暫時茲に鉾を斂め各々我に歸ることを遺憾とするものでありますが吾人同志は決して此結合精神をも併せて解消せんとするものにあらず國家有事の際は奮然立つて國策に殉ずるの覺悟あることを誓ひ茲に支部を閉づるの辭と致します

遼陽

清水署長招宴

遼陽警察署長清水警視は着任早々披露宴を催すべきの處、折柄匪賊跳梁附屬地内外の警戒に全署を擧げて軍部と協力保護警戒に從事せざるべからざる狀態にあつたので之を見合せて居たが、最近稍小康を得たので十三日午後五時から玉家に官民有志四十餘名を招待、着任披露を開催した

地委茶話會

遼陽地方委員會では十日午後二時半から地方事務所會議室に於て茶話會を開催したが、當日は缺席者も多く纏まつた懇談もなかつたが…

金州

農業學堂增築

金州農業學堂の狹隘と今後生徒增員の計畫に基き曩に關東廳土木課の手に依り增築工事中であつた金州農業學堂の教室は近く竣工することゝなつたが二階建約百八十坪理科室、補習室、中講堂等六教室に分れて居る

馬車賃金改正

金州市内馬車賃金は是まで一定しなかつた爲め、馬車業者組合に依り馬車賃金値上方陳情したが…依り考究中であつた金州警察署では此の程各區行賃金共各々二割方值上を許可した

眼病を治し　目を美しくし　紫外線の害を防ぐ

眼科藥の最高峰＝販賣高東洋一

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豐田正達氏
推奬

特製 大學眼藥

日本内地では誰方でも一つお持ちの

新發賣

人造 鼈甲ケース付

新裝品

優美な様式……
高雅な色調……
モダン・ケースの誕生!!!

「安打です、歡迎です、大歡迎です。」

特製「大學眼藥」の新らしい飛躍!

モダン・ケースは、流行界に目藥界に素晴らしい新記錄を作りました。今の時代は、人々が時計を必要とすると同じ程度に目藥の必要を感じる時代に迄、進んで來て居ります。

家庭では……お祖父様からお孫さん迄
會社では……社長様から小使さん迄
銀行では……重役様からタイピストさん迄
學校では……校長様から一年生の生徒迄
百貨店では……店長様から賣場の娘さん迄

あらゆる階級の人が、あらゆる場所で……街頭で、芝居で、映畫館で、運動場で、敎室で机の前で、鏡台の前で…………

この鼈甲ケースを取り出して、二段蓋を引きあけ、特製「大學眼藥」を點して居られます。

目を大切にせなければならない近代人のこの姿が、街から街へ氾濫して、其處に新らしい日本の姿を知る事が出來るのです。

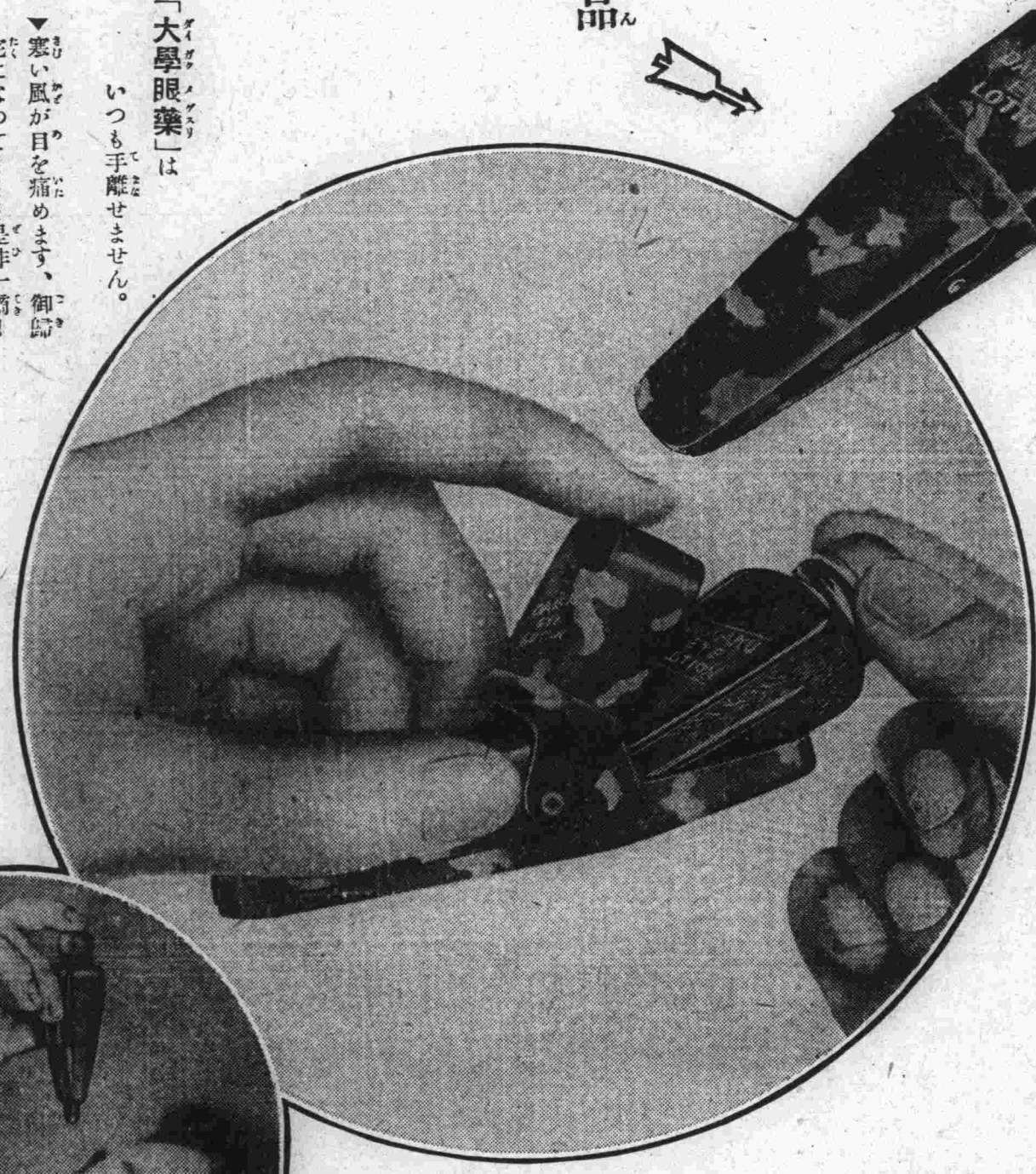
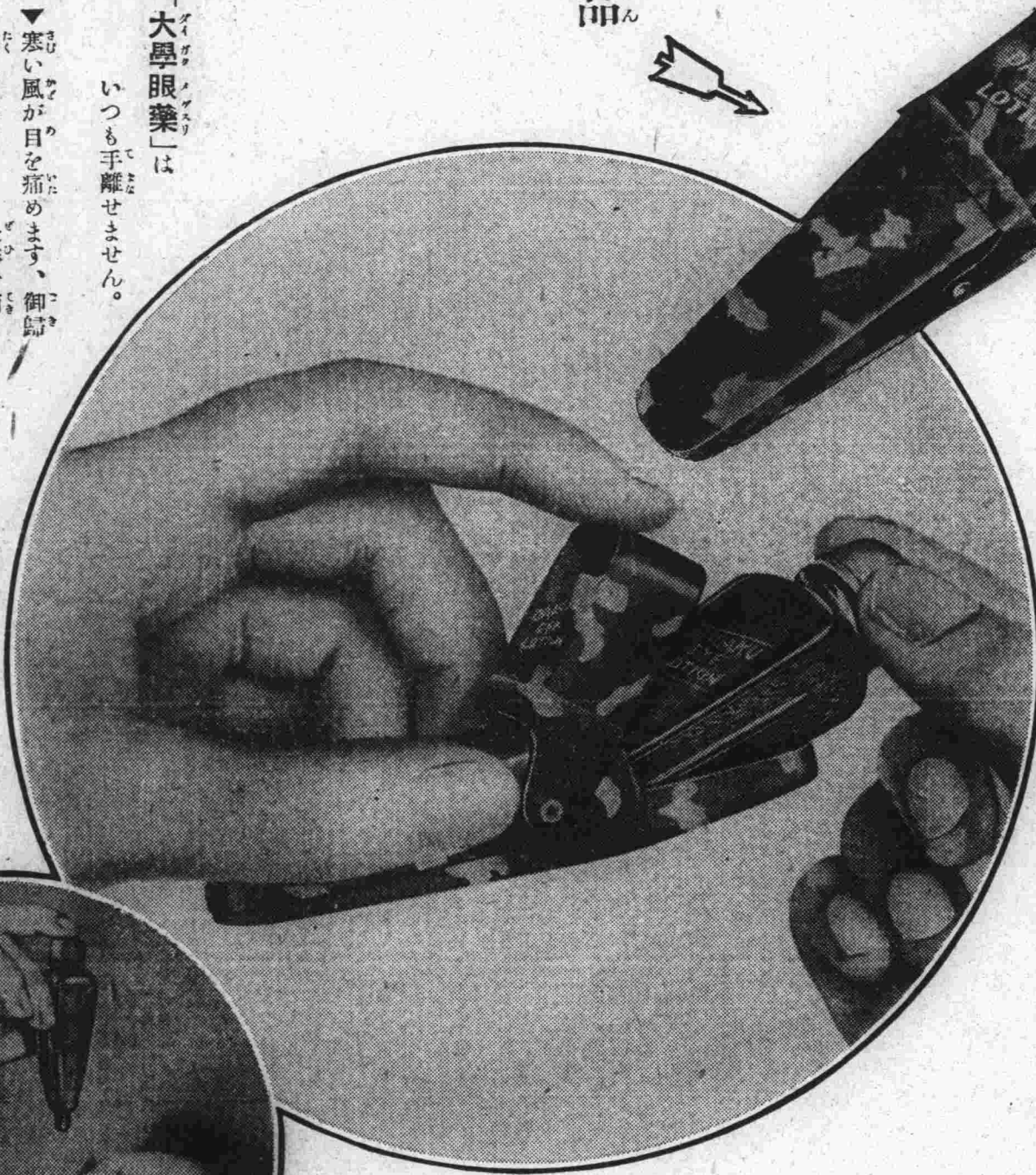
特製「大學眼藥」は
いつも手離せません。

▼寒い風が目を痛めます、御歸宅になつて……是非一滴!
▼勉學の好機、讀書の季節です就寝前に忘れず…是非一滴!
▼秋の紫外線、冬の白雪の反射が目の大敵です…是非一滴!
▼スポーツの觀戰、スキーヤー演劇、映畫の觀賞等、目の疲れた時こそ……是非一滴!
▼細い仕事や強い光線で眼病を起さぬ様に……是非一滴!

トラホーム、其他あらゆる眼病を早く治すには勿論の事、常に特製「大學眼藥」で目を守り下さい

人造 鼈甲ケース付	
一瓶入	三十戔
二瓶入(ケースは一個)	五十戔

ケースなし	
小瓶	二十戔
大瓶	三十戔
徳用	五十戔
(小兒用)	二十戔

各藥店にあり

一劑にて三作用を兼ねる

驚くべき藥効の進歩
＝痛まず、シマズ、心地良くキク＝

1 治病作用

第一に……眼病を治す藥効に於て、學問上最高標準の卓越せる効果があります。而も「氣持よく早く治す」といふ事が、他に比類なき特製「大學眼藥」の特色であります。

シムとかイタムとかカユイとかいふ感じは少しもなく目に見へてズン〳〵眼病を治して行きます。

(一瓶毎に「大學洗眼藥」といふ目を洗ふ錠劑が添へてありますから、合理的治療が一層早く完全に行届きます)

適應症

○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○やに目 ○ほし目 ○光線による眼炎 ○凝り目 ○疲れ目 ○突き目 ○血目 ○たゞれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○打ち目 ○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目

2 美眼作用

第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。どんよりと濁つた眼や細い醜い眼も特製「大學眼藥」を一滴點せば忽ち涼しく冴えていき〳〵となります。その上、眼の中が爽快を感じ、目性がよくなり、目が疲れない様になります。

3 紫外線防止作用

第三に……光線中の紫外線を防止して目を保護する力があります。

強烈な光線の直射や反射によつて目を痛めるのは、光線の中の紫外線の爲めであります。光を見て眩しいと感じる時は既に紫外線の害を受けてゐるのであります寒國で雪目に罹るのは、雪の上にキラ〳〵反射する太陽光線の紫外線によつて目が害されるからであります特製「大學眼藥」を點眼すれば、紫外線を防止して目を保護しますから、丁度色眼鏡を掛けて光線を遮るのと同じ効果があつて、而も色眼鏡を掛けた時の様に鬱陶しい暗い感じは少しもありません。

以上三作用が一つになつて働く

以上の治病、美眼、紫外線防止の三作用は、別々に働くのではなく、互に相伴ひ相助けて強大なる複合的藥理作用を營み、病眼者にも、健眼者にも、申分なき効果を現はします。この獨特の働きこそ、特製「大學眼藥」を眼科藥の最高權威として自他ともに許し、眼科學の泰斗たる五大博士が口を揃へて推奬せらるゝ所以であります。

小兒の眼病には特製小兒用大學眼藥

特製小兒用大學眼藥は、頑是ない十才以下の小兒の眼病に對して痛がらせず早く治す獨特の調劑に成るもので、小兒用目藥の元祖として多年深き御信用を受けて居ります。

參天堂株式會社
大阪市東區北濱一丁目

366

廻れ右！ ベンゾイリン事件 關係者は斯く語る

一審、二審共に「罰すべき法律なし」の理由で無罪の判決下された白川友一氏一味のいはゆるベンゾイリン事件は十一日上告審で土屋裁判長から「處罰すべき法規存在す」といふ原審とは全然反對の理由を以て事實審理開始の宣告があり、再び法曹界に一大ショックを與へた何しろ事件の被告が有産階級であり、押收中の七、八十萬圓のベンゾイリンが浮くか沈むかの瀬戸ぎわさあって内地から刑事々件の權威者秋山、大田黒兩氏ほか錚々たる辯護士がわざく大連地方法院に乘り込み、土地の辯護士大半を網羅する堂々たる論陣を敷き法律論を中心に華々しい法廷戰術を試みた結果遂にその主張が認められ一、二審共に無罪の判決、上告審でも當然上告棄却無罪の判決あるものと關係者は勿論一般にも豫想されてゐただけに上告審の宣告は洵に晴天霹靂の感がある、右に關し關係者は斯く語る

處罰法律はある ◇……池内檢察官談

我々の最初からの主張は法院に法令審議の權能がないこと、從って關東廳令第五十四號麻醉藥取締規則は法律上有效なりといふにあつた、上告審でも同樣見解の下にモルヒネ誘導體の職類（ベンゾイリン）を取締る法規が存在を認めこれによって罰すべき犯罪事實ありや否やを審議されることゝなつたものである、罰すべき法規は存在ししかも犯罪事實があるにこれを罰しないといふことは出來ぬから最早有罪は免れないものと確信するまた法院に法令審査權のないことも立證された譯で、一審に於て廳令原議まで取寄せ審査したことは今にして思へば權能なき行爲を敢てせられたと解すべきである

有罪を確信 ◇……木原辯護士談

これが無罪になつたら社會の維持が保たれない、しかし麻醉藥取締規則の成立に疑問あることは事實であるか、無罪と斷定すべき根據にはならない、法律の成立に疑問があり有效か、無效かといふ問題が生れた時は社會政策的に有利に解すべきである殊に今回の如きは

輕々にいへぬ 森本裁判長談

「罰すべき法律なし」と一審で無罪の判決を下し世間の批評をよそに「秋の月」の一首を新聞記者に示して秋月の如く澄してゐた大連地方法院森本裁判長を訪へば「原判決の破棄理由が詳しく判らぬから輕々に申上げられない」と意見の發表をさけた、また陪席判官の長島さんは「意外だく」を連發し「しかし我々は研究するだけ研究し盡し信ずるところに向って進んだ結果であるから上告審でどう決定を見ろとも心殘りはない」と語った

立法者の意志の錯誤の訂正であるて脫落條文の挿入者近森技手は國家の一機關である以上、この行爲は國家代行だ、泥棒が關東廳に忍び入り、廳令の訂正を行つたさいふのさは違ふから……

意外だ 相川辯護士談

全く意外の決定に驚ろいた、上告審では法院に法令に對する形式的審議權はあるが、實質的の審議權はないとの理由の下に一介の官吏の手で國家の法律を勝手に變更したといふ重大な事實の前に目を掩はんとしてゐるのは實に錯覺の甚だしきものと思ふ、それも法律の變造事實が未だく裏面に秘められてゐる一審に於て法院に實質的審議權はないといふので辯護士團が申請した廳令原議の取寄せを却下するなれば法律解釋の相違を見ることも出來るが、今日では法律の變造といふ「惡事」が國民の眼前に曝されてゐるのに「これを見るな」と手を掩ふてゐるやうなものでこれは立法破壞であり法なき法をもって國民を罰せんとすることは法治國の恥辱であるばかりでなく上告審自ら墓穴を掘るものである

着々成果を納める 東邊道方面兵匪討伐

東邊道方面の兵匪討伐狀況は次の如く着々成果を收めて居る

一、服部部隊は不良なる道路を冒しつゝ前進し十一日午前十時半營盤の東南方約四里の上狹河附近に多數の敵匪が陣地を占領して居たので直にこれを攻擊し交戰約一時間の後擊破して追擊に移つた、敵匪は更に馬蓮頭嶺の險峻なる山地により頑強な抵抗をなしたがわが軍は猛烈にこれを攻擊して日沒さ共に敵陣地を占領した、十二日更にわが軍は前進を繼續中である、敵の兵力は四千五百名で上狹河附近に遺棄せる死體十四あり、我軍は戰死騎兵一

二、靖安遊擊隊は我軍さ協力して東邊道の兵匪討伐に從事中であるが十一日午後三時小東州（撫順の東南方四里）にて同地南方高地を占領して居る約一千名の大刀會匪を攻擊し逐次的に陣地に躍進し同夜再三夜襲を決行して第一、第二陣地を奪取し十二日早朝來更に王木尙拉子南方にある第三陣地を攻擊中である、該方面の敵匪はわが軍さの併進合擊に遭ひ大動搖を來して居る模樣である【奉天電話】

また安達に兵匪が侵入 霍の部下ご李軍殘黨 天照應は省城を狙ふ

【チチハル特電十三日發】十二日午前安達站に元騎兵第八團長霍嗣は部下三千名を引率して安達に侵入し李海靑の殘黨千三百名も右と前後して同地に入つた、天照應も土匪千名を引率して昂々溪及省城攻略目的で前官地を經て南方四十支里の地點に到着してゐる、朱第一枝隊司令は約一旅の部下を以て安達南方で交戰中である

新民に前進する兵匪一千を擊退 わが佐藤部隊が出動

法庫門方面より約七、八百の兵匪が新民方面に前進中との報告を得て我佐藤部隊は直に出動し十一日午後一時以來新民東北方約六里公主屯北方地區にて約一千の兵匪を攻擊してこれを擊退した、敵は少將常莊山、少尉龍若民以下四十二の死體を遺棄して逃走し我軍は捕虜十名を得た我軍負傷兵一名【奉天電話】

襲擊に使用の拳銃を押收 ローヤル大型五挺 赤色ギヤング事件

【東京十三日發】今泉以下三名が川崎第百大森支店襲擊に使用したピストルは五挺で（四挺は誤り）その所在が判明して居なかつたが犯人追及の結果所在判明し警視廳特高課事務課長、淀橋署員等は十三日午前四時市內淀橋區角筈ハウス二十二號室を襲ひ通稱山際事櫻井巧（二〇）の寢込みを襲つて逮捕し家宅搜査を行ひ犯行に使用したローヤル大型拳銃一挺と彈二千發を押收した、次いで櫻井を追及した結果他の四挺は市外多摩郡千歲町祖師ケ谷成城學園教諭田中義太郎（三〇）方に隱匿されある事判明、警官隊は直に田中方を襲ひ拳銃全部を押收した

櫻井は曾て多摩川學園に在學した時田中の教を受けた關係から田中さ交際を續けて居たもので尙この外拳銃の運搬に當った龍

岡健太郎（二四）同正明（二二）の兄弟其他二名も豐島區長崎町並木から逮捕され取調を受けて居る

不動貯金も狙つた 一日の拂曉に

【東京十三日發】今泉以下は追及に伴ひ逐次新事實を自白してゐるが之によると彼等の銀行襲擊は六日の犯行に先だち小石川區白山上の不動貯蓄銀行が月末、月初めに多額の金が收積し一日は午前二時頃迄執務するを知つて十月一日午前一時今泉の命を受けた西城、中村等は大森區不入斗石井正義（二四）と共に各々ピストルを携へ同行附近に落合ひ潛入の機會を狙つてゐたが流し圓タクが頻繁に往來し支那そば屋二三軒が深夜迄營業してゐるため機會を逸したことを自白した

共犯者逮捕

【東京十三日發】今泉の命を受けて不動貯蓄銀行支店を襲はんとした石井正義は十二日午後澁谷區千駄ケ谷四ノ七三二居住の情婦中野コマ方で逮捕された

危く列車顚覆

十三日午前八時五十分頃下り第五十一號貨物列車が滿鐵本線石河驛構內に於て入替作業中脫線し危く顚覆をまぬがれたが急報により大連保線區より係員出張極力復舊に努めた結果他の列車運轉には支障なかつた、原因その他については目下取調中である

御會式 十二日夜うつす

青訓野外演習

十月十三日西軍は午前八時四十分鞍城子より戰備行軍をなし東軍は同十時周水子より戰備行軍に移り正午頃より由家屯附近に於て攻防戰鬪開始し董家屯大辛寨屯、郭家屯方面に展開す、十三日晚は大辛寨屯、郭家屯附近に於て宿營をなし十四日午前六時より拂曉戰を開始し七時過ぎ終了八時より周水子飛行場に於て閱兵分列式を擧行、統監より訓示を受け十一時頃終了の豫定である

競俱記念式

大連競馬俱樂部では來る十五日午後二時より俱樂部創立十周年記念さして星ケ浦競馬場に於いて記念式並に祝賀會を行ふさ

和解決裂 大日活紛糾事件

非常通路をめぐる大日活事件の紛糾は十二日午後二時から大連地方法院々長室に長次郞吉氏から木原、相川兩辯護士、中野常助氏側から齋藤、河內山、田村三辯護士會員森本院長立會の下に第四回の和解協議が進められたが、依然長氏側では非常通路九坪餘及び煖房代として一萬圓を要求するに對し中野氏側は五千五百圓より出せぬと讓らず遂に森本法院長の調停甲斐なく午後三時和解決裂となり會見を終つた、而して長氏側申立ての非常通路假處分取消に關する第一回口頭辯論は來る十一月二十四日開廷、中野氏側から提起中の占有土地回收並に損害賠償事件の第一回口頭辯論は十二月六日開廷に決定した

三業組合から箱止め指令 灯の消えた美濃町 內紛いよく惡化す

大連三業組合の紛糾はますく擴大し組合側では淸算分離を要求してゐる淡月外三十八名を脫退者さ認め十二日午後六時を限り檢番さの取引中止を右三十八名に通告すると同時に藝妓の箱止めを斷行したので、出花の用意に急がしかつた花街は忽ち大騷ぎとなり、組合員の約半數が殆ご休業の狀態に陷ち入つてゐるので美濃町を中心とする花街は灯の消へたやうな寂れ方である

野本巡查陣歿

撫順警察署では匪賊警戒のため十二日午後一時より道手部長以下十四名を管外搭連に派遣中六時頃大連署より應援の野本隆治、太田淸兩巡查及び周巡捕は東洲側を巡邏して歸途下岸の飯食店より現れた五名組潛入匪賊より狙擊せられ野本巡查は胸部を賊彈に貫通されて卽死し、太田巡查は左上膊部に貫通銃創を負ふたが勇敢に交戰したる後滿鐵醫院に收容された、尙急報により前田署長以下現地に急行敵匪を擊退し野本巡查の屍體を收容歸署した【撫順電話】

野本巡查 殉職した野本隆治氏（二四）は滿洲駐劄守備隊出身の伍長で今度の滿洲事變にはチチハル、錦州攻擊等各地の激戰に參加し武勲をたてた勇士で除隊後本年七月大連署勤務さなり、撫順出張にも同人は進んで志願した程で新潟縣出身の前途有望の青年であつた、なほ急報に接した大連署では十二日午後十時發列車で楠賀警部主任が撫順に急行した

商業生徒慰問團 使命を果し來連

日滿學生交驩のため全東京府市商業學校四十七校生徒を代表して府立第三商業學校生二十六名は木村千代太少佐、仙波、中島兩教諭に引率され去る廿八日東京出發陸路渡滿、奉天を始め長春各地を經て十二日午後七時五十分着列車で來連したが木村少佐は一行を代表して語る

一行は武藤全權をおたづねし東京商業學生團よりの皇軍その他に對する慰問メッセージを送りまた奉天では商業學校生徒より日本商業學校にあてたメッセージを送られましたからこれは何れ歸校の上文部大臣に傳達致します【寫眞は大連驛にて一行】

花押文獻陳列

花押に關する文獻は、花押藪、古押譜花押拾遺から、義人、茶人、文林のものに至る迄、現存の凡そ全部を蒐集して居る滿鐵鐵道部稻垣氏の所藏を、來る十三、四日兩日間日本橋圖書館に於て、一般の閱覽に供する、研究家、好事家の來觀を歡迎するさ

臺灣と滿洲を繫ぐ 特產を臺灣に、果物を滿洲にご 大汽の新航路開設

大豆や油を送り込んで、新鮮なバナナを滿洲に積み込もうさ云ふ新しい計畫が大連で樹てられ又しても大連海運界に話題を提供した、卽ち大連さ臺灣をつなぐ定期航路で十一月の八日を初發航海さして月三回、往航は三度目に一航海長崎に寄港するもので使用船は昭和六年三井玉造船所で建造したデイゼル快速船の山東丸、山西丸の姉妹船、ともに三千二百三十四噸時速優に十三哩半を出し得る大汽としても優秀を誇るもの、三晝夜乃至三晝夜半で臺灣に特產を送り込み、大連に生果を陸揚げしようさするもので、臺灣、大連地元の荷主連の要望を受けて大汽が立つものだ、なほ長崎は瀧山商會基隆及び高雄は丸一組を代理店さし特に船客に一等十名三等三十名位を收容し場合によつては中部甲板を船室に改善して臺灣、滿洲居住民の便宜に資すさ船客運賃は（寫眞は山東丸）

一等大連長崎間三十圓、三等十二圓、大連基隆間一等六十五圓三等二十五圓、大連高雄間一等七十五圓、三等二十八圓、長崎基隆間一等三十七圓、三等十六圓、長崎高雄間一等五十二圓、三等二十二圓、基隆高雄間一等十五圓、三等五圓

愛馬精神の記念碑 羅府に完成

【ロサンゼルス十二日發】今夏ロサンゼルスで擧行されたオリムピツク大會馬術競技で入賞の榮譽を犧牲にして愛馬を勞るべく濠を吞んで最後の障害を斷念した城戶中佐の美しい愛馬精神を表彰する記念碑は本日完成した碑の高さ四フイート幅三フイト鑄製で上に櫻の花、中央に中佐の横顏を浮出し下には碑文を彫りオリムピツクスタヂアムの壁に嵌込む完成は十一月八日大統領選擧後にならう

齒科醫學會總會

南滿洲齒科醫學會第十七回總會は十六日午前九時より大連醫院大講堂にて開催、當日の學術講演は左の通りである

一、臨床瑣談 川越已之助
二、重篤なる急性左右下顎骨々髓炎の經過に就て 吉岡玄一
三、犯罪人さ過剩齒發生について 大島新平
四、自家考案の「アロイピン」陶齒利用の「ダミー」に就いて 小林喜三郎
五、興味ある表皮癌の一例 野澤鈎 矢島好定
六、女性の口腔さ生殖器 原正平
七、演題未定 遠藤平六郎
八、余の考案による紫斑病患者齒齦出血に於ける止血裝置に就て 穗坂恒夫
九、「モヒ」患者の口腔所見 岡本樂一
十、「ワンピースキヤスト」製作順序 横山東一
十一、琺瑯質さ象牙質さの境界部に於ける組織學的所見 野津鈎 矢島好定
十二、「ヌペルカイン」の齒科的價値 寄藤好郎
十三、舌潰瘍の一例に就て 鈴木忠男
十四、大島「キヤスト白金アロイ」のデモンストレーション 小林喜三郎
十五、重罪犯人の口腔 大島新平
十六、所謂劣等兒の血型さ齲蝕さの關係 吉岡玄一
十七、唾石症に就て 吉見勇
十八、臨床例一 寄藤好郎

原動機工務所

曩に大連警察署を退任した中井大八氏は油房聯合會其の他の勸めに依り今般原動機專門の工務所を市內明治町五に開設するこさゝなつたが原動機工務所は氏の創業が嚆矢である

立教雪辱

【東京十二日發】六大學野球明立第二回戰は午後二時半より神宮球場にて三谷（球）藤田、森田、長澤四氏審判の下に立教の先攻にて開始、明大五度投手を代へ防戰せるも遂に十一對五で大敗す、閉戰四時五十五分

安樂椅子

鮮銀の古田支配人は堂々たる風采の持主で好んで天下國家の事に論及する、あたり銀行家のタイプと言ふよりは寧ろ政治家乃至國士的な風格があり、その主義主張は恐ろしく國粹的でありフアッショ的であるさうな。

◇

先日も長春行列車に同氏と同行した某君の談によれば列車食堂で西洋人と同席するや古田氏は大いに東洋豪傑振りを發揮して寧ろ粗暴と思はれる程の態度であつたので某君は西洋人の手前可なりハラくさせられたさうだ。

◇

ところが後で同君の困つた話を古田氏に訊すと「ナーニ某君が餘り西洋人に氣兼ねし過ぎるので僕が大いに激勵してやつたんだ、大體毛唐などにピクくするからいけない、日本人はこれからは何事に限らず日本人獨自の態度を以て彼等を威壓してかゝらねば駄目だよ」と大氣焰。

寫眞訂正

本紙昨夕刊二面掲載常盤座廣告中の大津お萬讀の寫眞は取扱者誤りて三河町すゞらん美容院主内田秀子女史の寫眞を押入したりしを以て茲に訂正し御迷惑相掛けしを謝す

購買會當籤番號

第一回二次
A 三十三番
B 二十五番
C 六十四番

右本日抽籤の結果當籤仕候間御知申上候
十月十三日
浪速町 鈴木呉服店

御挨拶

不敏をも顧みず敢て立候補致しました。どうぞよろしく

大連市會議員候補者 龜澤福禎

曙の鐘 (436)

倉田潮
河野想多畫

曙の鐘（五）

旅の宿の六疊と八疊を取りはらつた部屋に、マリアの屍體は横つてゐた。

その廻りには春木がたえ子と山や河原から集めて來たいろいろの花が屍體をかくすまでに飾られてゐた。マリアは笑つてゐるやうに眼を閉じて、自然の花の中に永遠の眠りについてゐる。醫者にもマリアの死因が何であるかは判然と解らなかつたが、多分肺炎ではないかと云ふことだつた。

一昨夜から泣きつかれて、誰も今は泣く者もなく、死體の周圍に圓座を造いて坐つてゐた。よもぎの云ふところによると、マリアは常に「死んだなら、死んだ土地に葬つて貰ひ度い」と云ふことゝ「葬式はそこにゐた人だけで質素にすべきものだ」と云つてゐたとかで、その遺言通りにすることになつた。僧侶も牧師も呼ばない方がよいと云ふ相談もきめられた。

そして、さう云ふことに使ふ金でマリアの生前云つた「不思議な數」や言行録風に多くの人の記憶から取り出して著書にしようと云ふことも相談がまとまつた。淺駒は即座にその費用として二千圓の金を出した。

またマリアの死を其の祖父にしらせる任務は春木とたえ子とが引きうけた。居所が定まらない彼女の祖父を探し出すことは一と通りの難事ではないが、マリアの爲に再び愛を取りかへした二人は、どんな苦みをしてもきつと責務を完うすると誓つた。

通夜の夜はしめやかに更けて行つた。女二人はまた思ひ出しては、そつと涙にくれた。

「春木さん」と淺駒がその沈默を破つた「マリアと云ふ人間は、實際普通の人と違つたところがありましたね。私は今までの世渡りを改めて、マリアが常々云つてゐたやうな心持でこれから生きて行かうと思ひます」

「私もさう思つてゐるところですよ。マリアさんの云つた言葉の中には多くの眞理が含まれてゐました」

「ほんとにマリアさんは神のやうな氣高い方でしたわね」とたえ子は涙をふきつつ話し合つた「先のことをよく見ぬいてゐるところ、何んな人間をも許すところなど、私は怖ろしいと思つたことさへありますわ」

「さうね」とよもぎも涙をふいて「それにあの死に顔の、何と美しく氣高いこと……」

四人は改めて花のかげから見えるマリアの笑つてゐるやうな死に顔をのぞいて見た。

「私、かう云ふことを聞いたことがありますのよ。たえ子さん」とよもぎが驚いたやうな顔をして云つた「聖僧の死體は幾日おいても腐らないばかりか、かへつてよい匂がして來るものだと云ふことなの。マリアも聖僧が神のやうな魂をもつた人間だつたから、或は何時までも腐らないかしれないわ」

「でも」と淺駒が笑ひながら「マリアは生前惡人が天國へ行くので善人は地獄へ行くと云つてゐたから、惡人の方が神に可愛がられてゐるのかも知れないよ」

「神になるか人間になるかと訊かれたら、私は人間になる――とマリアは常に云つてゐたわね」

「さうですかね。とにかくマリアさんに對しては、私、頭があがらないわ。人の犠牲になることばかり考へてゐたんですものね」

とたえ子は屍體に向つて禮拜するもののやうに首を頂垂れた。

すると、それから二時間ばかりして、屍體から急に臭つたやうなにほひが發散し初めた。一番初めそれに氣がついたのは春木だつた。次に淺駒、その次は女二人がそれをかぎつけた。一同は口には出さないが、目でうなづきあつて、驚きと怖れを傳へ合つた。屍體の臭氣はますます烈しくなつて行つた。恰もマリアが天のものでなく地のものであることを、神でなく人間であることを示さうとするもののやうに。

第十回 滿日特選碁戦

互先　先番　初段　宮下秀洋
　　　　　　初段　坂口常治郎

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【3】—

●四一ツの三　○四二ワの二
●四三ソの五　○四四チの二
●四五ヌの三　○四六ソの一
●四七ヨの八　○四八カの七
●四九カの八　○五〇ワの七
●五一ワの八　○五二チの八
●五三チの九　○五四ルの九
●五五チの十　○五六ルの八
●五七レの十一　○五八ツの七
●五九ツの七　○六〇ツの八

對局者の感想

黒曰く　四三の手では四四に受ける手もある様に思ひましたけれどどちらがよいか解らないでかく打ちました

黒曰く　五一の押しは（ヨの十）にでも打つて居る方が優つて居た様です

けふの放送

大連 JQAK　十月十四日

▲午前六時ラヂオ體操（以下内地中繼六時三十分）
▲國際時局講演會狀況（日比谷公會堂より）講演者法學博士芦田均、同渡邊鐵藏、全權代表松岡洋右
▲連續講談（七時五十分）「關根彌次郎」第三席田邊南龍（以下大連放送局より）
▲清元（八時三十一分）「淺草權八」淨瑠璃作野夫人、三味線清元榮造
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

新刊紹介

▲滿洲改造（十月號）定價四十二錢、發行所長春大和通四十四番地滿洲改造社

▲醫世（九月號）定價四十錢、發行所大阪市天王寺區堂ケ芝町九一醫世社

▲東方經濟（十月號）定價三十錢、發行所東京市麴町區内幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社

▲東京市に於ける中小商工業者の實際下編（東京市役所編）財界の不況と産業界の不振を裏書する「操短」「限産」「棚上」「減配」と所謂大所の窮境から「工場閉鎖」「缺損」「投賣」「閉店」などの中小企業の苦悶の聲が響く、大企業側では何んとか切抜け策も出來やうが、中小の商人や家内工業を中心とする中小の工業家の窮狀は實に眼も當てられぬ慘さである、この窮狀を社會面の事件とは別として經濟面に現はれた不景氣の實相を窺つたものである（定價二圓四十錢、發行所東京丸の内有樂館工政會出版部）

▲女性體育（十月號）オリンピック第二版特輯の記事を以て一杯にされてゐる、無冠の捷者（高田通）「アメリカ風記」は眞保主將の教者として又スポーツマンとしての心ある土産ものである（定價二十五錢、發行所東京市神田區南神保町十六番地一成社）